夕刊
滿洲日報
十二月十日

露支紛爭の各種問題は一瀉千里で解決方針
けふ午後哈府へ向け急行する
支那全權蔡運升氏談

【ハルビン九日發電】對露交渉支那全權蔡運升氏語る
奉天政府は紛爭解決を急ぐので十日午後四時特別列車で隨員三名を從へハバロフスクへ急行する、同地でロシア全權シマノフスキー氏と會見し
一、正式會議期日と地點
二、國境軍隊の撤退
三、兩國監禁者の釋放
四、國境封鎖の解除
五、歐亞連絡復活
六、兩國通商貿易機關の復活
七、外交關係の復舊
等を一瀉千里的に解決する心算である、斯く地理的、經濟的に密接な關係に在る露支兩國が胸襟を開いて紛爭を一掃し親善關係を持續することは極東平和の爲めに欣快に堪へぬ
國に拘留されてゐる支那人の釋放と同時に之を行ふべきものと思ふ、既に露支紛爭で歐亞交通の聯絡が杜絶してゐること數ケ月、各國は一日も早く露支問題の解決歐亞交通聯絡復活を熱望してゐる今日速かなる解決を望んで已まぬものである

歐亞連絡を先決
局長問題は正式會議で

【ハルビン特電十日發】支那全權蔡氏は十日特別列車にて再びポグラへ向ひ露領にて監禁支那人の釋放、東鐵問題の正式會議打合せをなすべく露支兩國は速かに國境軍隊を撤退し國境交通の復舊を圖ることを先決問題として交渉し管理局長の權限問題は正式會議に讓ることを提案してゐると語つた
露國政府が當然全權を常方に派遣すべきものである、又目下支那側に拘留されてゐる露人の釋放は露

海拉爾滿洲里間列車運行

【ハルビン特電十日發】海拉爾、滿洲里間はロシアの手にて列車を運行せる模樣で勞農軍の鐵甲車が警備に當つてゐると

平等權益確保が交渉の根本條件
翟主席の對露意見

【奉天特電十日發】露支問題の前途につき黑省政府主席は左の如く語つた
露支問題の解決は相互權益の平等たる事を第一條件とする現在何處で如何なる交渉をなすとも支那側は中央政府、地方當局に論なく同一意見で舉國之に當る、巷間中央政府と地方當局との意見が相違してゐるかの如く傳へられてゐるが全く謠言に過ぎぬ又露支交渉は兩國間の紛糾を解決するに止まらず國交の回復を期してゐる、國交回復問題については

東鐵幹部の連袂辭職を慰留
對露交渉に不利の爲

【ハルビン特電九日發】范其光氏以下東支管理局其他支那側各機關の幹部等三十餘名の出迎へを受け九日午後四時下車帰哈した蔡運升、李紹庚兩氏は驛構貴賓室に小憩の上直ちに自邸へ向つた、仄聞する所によると同夜蔡氏邸において東鐵の人事問題につき秘密會議を開き東鐵幹部の連袂辭職は却つて時局を紛糾に導き支那側内部の結束鞏固ならざれば對露交渉上不利となる虞あれば此際辭意を飜へし隱忍自重するやう張學良氏の勸告を傳へた

東鐵沿線の避難從業員復歸

【ハルビン特電九日發】ブハトの最後の爆彈投下に先を爭つて避難して來たハイラル以東の露支人等は開通し運行することとなつた避難して來た鐵道從業員等の者は續々と歸つて行く八日午後三時ポグラから到着した列車には麻袋や、手提荷物を提いだロシア人が殺到して乘込み安心した顏

東鐵の時價は約四億金留
外商の北滿投資は一億萬弗

【ハルビン特電十日發】露字紙ザリヤは「北滿に於ける外資の分量測定」と題し東支鐵道の時價は經濟調査局の資料によると三億九千七百六十六萬三千三百十四金留七十七哥である、此算出法は鐵道敷設以來から今日に至るまでの總ての經費で一九〇〇年の鐵道建設當時に於ける經費の額は四億四千六百七十二萬四千八百八十二金留六八哥、之には鐵道敷設の勢力、經費等が含まれてゐるが、鐵道線路の經費は八千百一萬五千四百六十三金留二二哥、其後今日に至るまでの鐵道改修其他の工事のために二千七百二十萬七千六百四十八金留三七哥を費消してゐると云ふのである、故に東支鐵道問題の解決は時價四億萬金留で買收し得る譯で四億の人口を有する支那としては一人一留の負擔となるが、假に今支那側が買收しやうとすれば今後六十ケ年間（其内既に五ケ年を經過した）利益を折半しこれを買收金に振込めば合理的に支那の所有權となるであらう

×

ロシア人の北滿に於ける投資額は商工業を通じて約四千萬弗で一ケ年の運轉資金は約七千五百萬弗に達する

×

日本人の商工業に對する投資額は約一千九百萬圓であるが一ケ年の資金運用率は非常に堅實である

×

英國の投資は企業方面の範圍で英商は哈爾賓に二十七軒あり二千萬弗見當で一ケ年の資金運轉は五千五百萬弗

×

米國の北滿に於ける商業投資は四百五十萬弗であるが、資金運轉率は他の何れよりも多く一千五百萬弗見當である、東省一帶で米國の商館は二十六軒となつてゐる

×

ドイツ商は約二十軒で三百萬弗一ケ年の資金運轉は約八百萬弗

×

雜種人の投資は企業方面に全然關係がないので百萬弗に達せず運轉資金は約七百萬弗である

×

イタリーは滿洲に於て活動の期に至らず四十萬弗位の投資に二百萬程度の運轉資金に過ぎない

×

佛國は投資六百萬弗、資金運轉率は一千五百萬弗見當

×

以上の如く北滿の外商投資總額は白露人を除き四千三百五十萬弗之に白露人の企業其他を合計すれば一億一千二百五十萬弗に達し一ケ年の資本運轉總額は四億萬弗に上るであらうと、此額は恰度東鐵の投資額に匹敵してゐるのは不思議である

付をして出發した舊東支管理局にては西部線の復舊のため技師一隊を派遣し工事を急いでゐる

わが全權の船沙市に近づく
待ち侘びる在留同胞

【サイベリア丸九日發電】我全權一行は頗る元氣旺盛で安らかな航行を續けつゝある、本船は來る十一日午前十時シヤトル着の豫定で同日正午全權一行は在留民の主催にかかる熱誠なる歡迎午餐會に臨み若槻全權は一場の挨拶を試むべく翌十二日は日本協會の午餐會に臨み同日午後三時我居留民よりシヤトル市に寄贈した櫻樹植木式擧行につき全權一行之に參列したる後午後一時半一路華府へ向ふ筈

揮毫攻めに遭ふ若槻全權

【サイベリア丸九日發電】引續き天氣晴朗波靜かで一同愉快に過ごしてゐる、若槻全權は晝食後食堂に於て船客の揮毫攻めに會ひ大汗となり既報の船中吟「怒濤拇大車軸如」の七言絶句や何やかを約二時間に亘つて書きなぐり頗る上機嫌であつた

日英軍縮内交渉重大進展を見ず
松平大使英首相會見

【ロンドン九日發電】松平大使は本日マクドナルド首相を官邸に訪問會見したが、海軍會議に關する日、英兩國間の内交渉に別に重大なる進展を見たとも思はれぬ、寧ろ右の内交渉の進捗は若槻、財部兩全權が近くワシントンに於て米當局と會談の際見ることを得べしと察せらる

伊軍縮全權顏觸決定

【ローマ九日發電】確なる筋よりの情報に依ればロンドン海軍會議に參列すべきイタリー全權の顏觸れは左の如く決定し近く正式發表の筈
外務大臣　グランジ
海軍大臣　シリアンニ、ボルドナロ、アクトン提督

臨時法院回收國際會議

【南京九日發電】一時延期說傳へられた上海臨時法院組織變改に關する國際會議は支那側の要請に依

群雄各地に割據し支那内爭永引かん
中央の威望全く失墜

【南京九日發電】一旦下野を決心し國務會議に辭意を申し出た蔣介石氏は武漢を放棄して直系軍を南京に集中した結果危機の危機から脫して小康の狀態に入つたが、既に中央の威力失墜し大勢の挽回到底困難と見らる、斯くて時局は各地群雄割據せるまゝの極めて不安定なる狀勢の内に茲暫く經過するものと我官邊では觀測してゐる、なほ當地中央銀行の取付益々激烈となりつゝあり、當局は兌換者を脅迫して之が阻止に努めてゐる

漢口は爭奪の中心

【漢口九日發電】唐生智軍の武漢進出に對し地盤爭奪の上から夏斗寅、徐源泉、何鍵軍等は閻錫山氏の支持を得て聯盟成れるものゝ如く唐軍の湖北侵入阻止態度を示して來た、之がため既に信陽に到着せる唐軍が西北軍と相呼應して形勢觀望の態なるも若し侵入を斷行すれば勢ひ戰端開かるべく今や武漢は各軍爭奪の中心となつてゐる

ガンドンレツド女史の送別會

東京大久保百人町の婦人矯風會に於いて催された……ガンドンレツド女史……の送別會【寫眞】

警備の充實には全力を注ぐ
人事問題は觸れぬが可い
中谷警務局長歸來談

關東廳警務局長中谷政一氏は十日入港のはるぴん丸で歸任したが、何分赴任後最初の上京で各方面より注目されたとて船中に出迎への高山大連寺田水上兩署長や記者團にサロンで語る
上京中警務關係の人事及び豫算問題等に多忙な日を送つた關東廳警務局長……すぐ歸るつもりでゐたが行つて見ると何やかんやで忙がしい目に遭ひ一ケ月になつた、年末だと云ふので管内の

増給賞與

なぞの件もあり用事が多かつたので、郷里長野で妹が死んだが私事に關り合ひ出來ず大急ぎで歸つて來た、幸ひ航海は精進の好い故か頗る平穩だつた、上京要件の一つである關東廳警務關係の豫算は拓務省の方は了解がつき目下大藏省との間に行きつ戻りつしてゐる警備力充實と云ふ點については私は赴任當時から力を入れて來たものでこれ許りは是非通過させ樣と骨を折つた、拓務省には植民地出身者が多く殊に松田拓相の滿鮮視察もあつた後の事とて非常に效果があつたのだが肝腎の

大藏省が

どう云ふか聞……

來滿の用務は所管事務の調査
幼時日本橋小學校に學んだ
西村拓務事務官談

拓務省事務官西村高兒氏は約一ケ月の豫定で滿洲における事務視察の爲十日入港はるぴん丸で來連したが氏は上陸後直ちに中谷警務局長と自動車に同乘旅館へ向つた、中氏は山谷局長等と卓を圍んで語る
私にとつて大連は忘れられない土地です、大連の日本橋小學校を卒業したのです其意味での來滿はなつかしいものです、父が滿日の關社長をしてゐた事があります、今度來滿は主として管理事務に對して具體的調査をなすと共に一般拓務省としての必要な案件につき視察の爲に來たもので今日はすぐ關東廳を訪問して事務の打合せをなし明日再び來連する考へです、奥地はハルビンまで行つて朝鮮經由歸東する考へでゐます
問さ、無い袖は振れぬなんて云はれたらどうしやうもない、要するに滿洲は特殊地域の關係上警備力に對しては設備にしろ人員にしろ更に一歩を進めやうとは常に考へ今後も此方針で進むつもりでゐる
此の高山署長が殉職者に對する救護機關設置が具體的に進捗してゐる旨を通じると
滿鐵が骨を折つて下さるのですか、同情して下さる事は有難い事だ
と頗る喜ばしげに、引續き語る
人事異動が私の歸任を待つて具體化するやうに騷がれてゐるがこんな人の進退に關する問題は默つてゐた方が好いと思ふ、なるべくなら成り火をつける樣な事を云はない樣にして欲しい、内地では大官連が頻りに司直の中に引つ張られてゐるがこちらとは關係のない事で私は靜かな氣持でこれを眺めて來たよ
次にダッと碎けて記者が
大連は進　のフリーポートであり乍ら唯一度市内に入れると何だか重箱の中に入つた樣な窮屈な感じがするがもつと自由な明るい都市にする方法はないものか？ダンスホールなぞはどうでせう
と質問すると
それは程度問題だが考へる餘地があると思ふ、私などは既に年齢が許さないが矢張りダンスホールに限らずそう云つた明るい氣分が好きである、そんな事は高山さん等とよく話し合つたら好いだらう
かくて局長は同船の拓務事務官西村高見氏を紹介しながら上陸、多數の金筋連に出迎へられて自動車で旅館へ向つた

中谷警務局長と西村拓務事務官

社民黨は結局分裂を免かれぬ
九日の大會議場紛糾

【東京十日發電】社會民衆黨大會第二日は九日午後二時再會先づ
一、產業合理化反對の件
其他數件を一瀉千里議決の後再び大阪内紛問題に入り午後三時より本部にて審議を重ねたが大紛擾の小委員會の決定を臼井委員長より
一、全國同盟が西尾代議士等に對し階級的裏切行爲として指摘した事實につき審議した結果斷じて斯かる事實なしと決定
二、大會は質問討論を省略し本問題を本部報告のまゝ中央執行委員會決定通り承認すべきを要求すと委員會にて決定した旨報告したが之を聞いた全國同盟派は總立ちとなつていきり立ち議場は大混亂に陷らんとしたが川村議長巧に採決、全國同盟の陳謝文を求め中央執行委員會決定は一同の賛同も許されず委員會決定通り承認となり全國同盟派の怒號裡に午後五時十五分散會全國同盟派は宿舍に總同盟派は本部に夫々引揚げ協議したが最早分裂の已むなきに至つた模樣で本日の大會の成行は注目されてゐる

犬養總裁歸京

【東京十日發電】犬養政友會總裁は九日午後八時三十分歸京した

果樹組合協議會

關東州果樹組合支部長協議會は十三日午前十時より總會議室にて開かれ（イ）總會開催に關する件（ロ）定款變更に關する件（ハ）昭和五年度豫算に關する件等に就き協議すると

棉作獎勵協議

關東州棉花協議會支部長協議會は十二日午前十時より廳會議室にて開かれ棉作獎勵に關する件を協議すると

人事

▲中谷政一氏（關東廳警務局長）十日入港のはるぴん丸にて歸連
▲田邊敏行氏（東亞勸業社長）同上
▲鮫島興平氏（長春郵便局長）同上
▲小澤太兵衛氏（實業家）同上
▲早川已之利氏（滿洲公論社長）同上
▲內藤安吉氏（市會議員）同上
▲野添孝生氏（奉天商議書記長）同上
▲西村高兒氏（拓務事務官）同上來連
▲佐藤榮志氏（大勢新聞主幹）同上
▲成田茂一氏（海軍少佐旅臨長）同上
▲岸ベ鹿十治氏（海軍中佐）同上
▲佐藤俊夫氏（海軍少佐乘艦長）同上
▲鈴木勝榮氏（機關大尉旅機關長）同上
▲入江亮氏（機關大尉旅機關長）同上
▲藤原秋子氏（藤江氏夫人）同上
▲築島信司氏（滿鐵哈爾賓事務所長）九日夜哈爾賓發來連の筈
▲岩永浩氏（哈爾賓文化協會）九日來連十一日内地へ

大觀小觀

十一日から、いよ〳〵撫順炭の値下げ斷行。仙石總裁の快諾で。
◇
滿鐵としては、相當の犠牲を忍ぶらしいが、時代の要求とあつて決行。
◇
まづ多期の需要の石炭から値下。一般生活の合理化は、期し待つべきのみ。
◇
世は緊縮時代、安くなるからとて濫費すべきにあらず。
◇
消費は常に節約すべく、失業者には同情に堪えぬが、眼目は金解禁の突破にあり。辛抱肝要。
◇
蔣介石の運命、旦夕に迫り、漢口、各軍の爭奪地と化す。
◇
蔡運升、ハバロフスクに向ふ、年末の諧和。

天氣豫報

十一日（南後北の風）曇り雨又は霙模樣
日出七、〇一　日沒四、三二

各地溫度

	昨日最低	十一時
大連	〇、二	五、七
旅順	〇、四	五、六
營口	零下六、三	二、八
奉天	同三、三	零下二、四
長春	同一二、二	同一二、二

滿鐵が地賣炭の値下げ 愈よあすから實施

噸當り五十錢乃至一圓六十錢 二百萬圓減收を犠牲

地賣撫順炭價の値下に就いては過般來、滿鐵首腦部に於て愼重に研究中であつたが、愈々十二月十一日より適當な値下率の決定を見るに至り別項の如き値下を斷行することゝなつたが、右に就き大平副總裁は次の如く語る

南滿沿線に於ける撫順炭値下問題は豫て闡明した通り會社自の立場から將又會社の財政と實情に立脚し種々研究の上總裁の指示を仰いでゐたが、今度いよいよ總裁の快諾を得たので明十一日より相當額の値下げを斷行することに決した次第である、この値下で會社の減收は恐らく百五十萬圓乃至二百萬圓近くに達する見込である、右により從來産業助成金として割引してゐた工業用炭の補助助成は此際廢止することにした

世態を察して斷然値下げ

小川滿鐵販賣課長談

地賣炭々價の値下に就ては豫て山元原價の低下等により之を實行する餘地さへあらば會社の財政にして許し得る相當額の値下は當社としても敢て異存なき旨過去に於て折々聲明した處であるが、昨今の實狀では之によつて値下げし得る程度は今尚極めて僅少で之を

實行し た所で問題にならない程度のものである、從つて今回の値下に就ても單にこの關係だけを考へれば隨分難色があり、且現行炭價は東洋各消費地の炭價に比較して決して高値でないから事務的にはこれを斷行する必要は認められないのであるが故にこの上は唯最高幹部の所謂高等政策に待つ外はないと信じその意味に於いて卑見を述べて置いたのであるが、最高幹部に於ては愼重審議專ら昨今の

世態を 察し茲に左記程度の値下を斷行し明十一日から實施することになつたのである、從來古城子坑西部より産出するもので從來原則として全部一本の粉炭として取扱つて來たものであるが、最近品質低下の傾向やゝ明かとなり今日までこれが經濟的選炭方法に關し種々研究したがどうも早急に便法もなく將來適法を發見するまでは玉石混淆を避け之を分離して値段も特別安値を以て

供給す る事にした、從つて今後その數量も一定し難く又何時までこれを繼續し得るかも疑問であるから此の點は需要者側も豫め充分諒解して置いて貰ひたい（左記新小賣値段は貨車渡値段に持込、荷卸賃一圓を加へたるもの）

	噸當値下額	新地賣公定値段
切込炭	一圓	十三圓五十錢
塊炭	五十錢	十六圓
中塊炭	八十錢	十六圓十錢
特粉炭	八十錢	十二圓七十錢
並粉炭	一圓六十錢	十一圓九十錢
撫順煉炭	一圓	十三圓
三號切込	八十錢	

工業用炭補助金 全部撤廢す

地賣炭の値下を機會に

右地賣炭の値下を機として從來滿鐵商工課に於て産業助成の意味で行つてゐた工業用炭の補助金（噸當五十錢）は十一日より全部撤廢され一率に地賣公定相場によることゝなつたが右に就き安達商工課長は次の如く語る

工業用炭に對する補助金といふのは一時石炭の高かつた歐戰當時の遺物で噸當り一圓であつたのが大正十二年の地賣炭値下の際五十錢とし今日に至つたもので、年額約三十二、三萬圓、六十三萬噸に上つてゐるが、今度の地賣炭値下で殘餘の五十錢を更に引戻して全廢となつた譯である、然し北滿ハルピン市場の如き特殊事情のある所は豫告期間を多少必要とするから明年三月末迄は存續する筈である

値下げ斷行は非常な英斷

時節柄結構なことだ

特賣人佐藤至誠氏談

明十一日より滿鐵の石炭値下斷行につき佐藤至誠氏は語る

經濟國難に直面して節約緊縮の呼聲高き時節柄、石炭の値下は一般市民の要望であつた丈けに滿鐵の値下斷行は社會政策から云つても誠に時宜を得たもので結構なことです、値下の率は未だ明確なことは判りませんが、撫順、煙臺、本溪湖といつたやうに産地及び塊炭、切込、混保粉炭等種類によつてそれぞれに多少の差異

引下比率 があつて、大體に於て噸當り五十錢乃至一圓内外の引下げと想像されます、假に五十錢平均としても大連市だけでも一多特賣人八名の手を經て市民に供給する總額十四萬噸位ですから、滿洲全體としては値下代價の開きは驚くべく巨額に達する譯で滿鐵としては非常な大英斷です

三段に分ち 年末警戒

小崗子警察署 十五日から

いよいよ正月もあと二旬の後に迫つたので小崗子署では例年のごとく來る十五日より全管内の年末警戒を行ふことゝなつた、同署では過般の吉田巡査部長殉職以來引續き連日に亘つて非番員を以て警戒を行ひつゝあつたが年末警戒よりはその警戒方法を改め十五日より廿四日まで第一方法、廿五日より廿九日まで第二方法、卅、卅一の兩日を第三方法として三段に分ち警戒網を張ることゝなつた、なほ今年よりは特に設置された同署獨特の警備電鈴があり兩署相俟つて大いに防犯に努めると

乘船客襲はる

不良苦力五名一網打盡

九日午後五時半ごろ山東省靑州府生れ飲食店王文林（二二）は妻王威氏（二〇）と共に埠頭十三番區緊留の鐵嶺丸に乘船せんと構内通行中、四五名の苦力態の支那人が突然襲ひかゝり王の顏面を出血するほど棍棒樣のものでなぐりつけひるむ隙に乘じ百五十餘圓入赤革財布、ニッケル時計、首卷等を強奪し暗がりに紛れて何れにか逃走した、急報に接し水上署では不良苦力の仕業と目星をつけ各方面に手配嚴重捜査中、同署巡捕韓宇德が同夜八時すぎ擧動不審の怪漢を逮捕取調べたところ、山東生れ東山町昌華工宿舍居住苦力高光善（二七）と云ひ嚴しい取調に包み切れず犯行を逐一自白したので共犯者である同苦力張平、趙可本、馬增功等も一網打盡にし水上署近來にない手柄をたてた

商戰の第一線へ 華々しく乘り出す

愈よけふ連鎖商店が開店式擧行 人氣集るマネキン孃

今十日午前八時開店式を擧げた商店街——しかし連鎖商店二百軒の内大部分は今開店準備を躍起となつて急いでゐる有樣である

お待たせ申して濟みません、十五日から開店致します

と云つた貼紙があつちこつちに見へてゐる。けふの開店式はまづマネキン出演の森洋行前で行はれたごくあつさりした開店式であつたさて午前十一時からは長い間騷がれた「マネキン孃の出演」だ

第一番 時計、金屬商の森洋行の中に臨時しつらへのステージに現はれた高島京子、春山千代子の二人、高島孃はモダーン和裝春山孃は丸髷すがたと云つた、とりどりの形、觀衆は押すな押すなの騷ぎである、はじめてみるマネキンであれば。はじめ高島孃がラウドスピーカーで

こんなすばらしい銀座以上の商店街を見せて貰ひましてほんとうに驚きました、なんと云ふすばらしいフレッシュなものでせう、こんな商店街をお持ち遊ばすみなさまはほんとうに幸福で

いらつしやいますこと、私も大連に住みたくなりました

と云つたしやれた宣傳振り、大いでこんどはステージに現はれて、齒切れのよい

二人の 江戸孃？の「時計貴金屬の宣傳」あか拔けのしたまづ上々と云つたところを見せる、宣傳が終ると、こんどは森洋行で宣傳が終ると、こんどは中山子供服店へ現はれて「子供服の宣傳」で色ひやかな聲が人々の足を奪ふ、マネキン孃かくて午後三時迄奮戰、こゝもとマネキンは大連の人氣を一人で背負つたと云ふ感じである

【寫眞】上＝丸髷は春山千代子、束髮が高島京子、下＝マネキン孃見物に押しかける觀衆

松重選手おめでた

わが極東オリンピック選手たると同時に神宮競技における四百米突選手權保持者であつた大連鐵道事務所勤務松重秀男君は、同所人事係主任神代新市氏夫妻の媒酌に依り奉天の水田晴子さんと來る十三日大連神社に於て結婚式を擧げ、同日午後六時半より市內監部通泰華樓に友人知己を招き披露宴を張ると

『只譯もなく』

テナー藤原義江氏の所謂「女房」 秋子さんけふ來連す

十日入港のはるびん丸甲板に靜かにたゝずむ婦人があつた、端麗な容姿、あくまで靜かなその態度、この婦人こそ曾ては宮下醫學博士夫人今はその唄ひ振りで全世界の視聽の中心になつてゐるテナー藤原義江氏の夫人秋子さんである、靜かなものゝ中に包まれた燒け爛れるやうな情熱、それは見る者の目に明かに感得する「失禮ですが藤原さんですか？」記者が尋ねると

「いつも御世話になります、少し目の具合が惡るかつたので一緒に來る筈でしたのに遲れて來た樣なわけです、上海には是非一緒に行くつもりで居ります、たゞわけもなく大連まで來たもので何處に宿るあてもありませんが、錢紗の高崎さんなんかを知つてゐますから迎へに來てゐて下さるでせう」【寫眞ははるびん丸船上の秋子さん】

お役人のボーナス けふ關東廳が一齊に交付

暮迫れども債鬼ナニものか

關東廳の本年末賞與は今十日午前十一時高等官は會計課より直接、判任官及び雇員は各所屬課長よりそれぞれ交付されたが、その總額は高等官二萬三千九百三十圓、人員三十三人、判任官以下六萬八千二百二十七圓、人員三百四十五人合計九萬二千百五十七圓で、一人平均

高等官 は七百二十五圓、判任以下は百九十七圓強である、尚本關警務局外所屬各警察署員の賞與も十日それぞれ所屬署長より支給されたが、總額三十二萬六千六百五十八圓、總員二千八百五十九人で一人平均百十圓で、こゝもとお役人は債鬼何ものといふ處

百四十五萬圓 橫領の訴へ

褚玉璞氏の近親者が 遺産を繞つて葛藤

市內文化臺一六四褚玉璞氏の兄褚玉鳳氏（六四）は市內光風臺六一邵鐵壽氏（三〇）を相手取つて百四十五萬圓橫領の告訴狀を九日午後大連署宛出した、訴狀によれば邵鐵壽氏は、褚玉璞氏第二夫人の弟で褚氏生前一切の

財政に 關する事は邵氏に委任されてあつた、而して山東に於ける褚氏死亡說が確實となつた今日、遺産跡始末に就いて邵氏が百四十五萬圓を橫領したといふのだが、十日大連署に於いて邵氏を召喚取調べたところ、褚氏の遺産は山東の旗揚げや身代金等に全部費消して了ひ目下一文も殘つたものはないと答へてゐるが、一方告訴人等は飽くまでも橫領したと

主張し 主人死後の謎の百四十五萬圓を繞つて近親等は遺産爭ひの醜態を演じてゐる

吉右衛門妹 失戀自殺

【東京十日發電】俳優中村吉右衛門の妹東京千駄ヶ谷八一六に居住のオヨウ（四〇）は九日午後三時吉右衛門避暑中の大磯町別莊でカルモチン自殺を遂げた原因は失戀の結果らしい

大日活上映映畫紹介 滿日讀者慰安會

パラマウント超特作映畫『非常線』
千惠藏プロ超特作映畫『宮本武藏』

大日活開館第三次の二大映畫公開に當り本社は大日活に交涉の結果理想的映畫館たる同館を廣く一般に紹介する意味を兼ねて本紙讀者の半額割引を行ふこととなつた、本紙刷込の讀者券持參者は盛んにこの好機會を利用されたい。

日時　十二月十一日より
場所　磐城町大日活
料金　階上一般一圓　本紙讀者五十錢
　　　階下一般八十錢　本紙讀者四十錢

主催　滿洲日報社

滿洲共產黨事件の公判

十二日に開廷

滿洲思想界を震駭した工大、工專學生、滿鐵社員より成る共產黨事件第一回公判は十二日午前十時より大連地方法院第一法廷に於て森本法院長、池田檢察官係の下に、被告側辯護士中野、大內、古賀、小野、米岡、竹田各氏列席で開廷、被告總數十七名の大多數で當日は傍聽人も押掛け混雜する事を見越し、法院側では約二百五十枚の傍聽券を發行するが、大連署よりも警官を派し取締に當らしむる筈

オーバを盜む

本籍佐賀縣西松浦郡松浦村大字山形五二五七、常時市內常盤町社會館止宿飯口兼孝（二二）は去る七日午後八時ごろ北大山通り日本橋圖書館に於いて市內乃木町十一佐野重館所有のオーバ價格五十圓を盜み信濃町きくや質店に入質したが、十日午後八時社會館に立歸つた處を捕はれた

兩公議會董事會

小崗子大連華商兩公議會では九日董事會を開催し協議の結果、新たに就任した太田關東長官、仙石滿鐵總裁の兩氏を近く招待することゝなつた

大連市公報を添ふ

平安異香 (195)

葉多默太郎作 中一彌畫

さすらひ(一)

眞赤な西陽をまともにうけた山腹に、一筋うねうねとうねり登りになつた路がある。

右はそゝり立つ赤土肌の松山、左は深い綠を罩めた峽谷、そして向ふ山に白い穗が、山萱の穗が動いてゐる。

大碧山の山巓を目近に仰ぐ花嶺峠――

「あれ、あれを御覽なさいませ、あれに見える大きな松が、あれが峠だと聞きました。少時の御辛抱、きれいな水が流れてゐると、」先刻の樵夫が云ふてをりました」

山腹の白い路を、押上げるやうにして登つて行く一つの影があつた。一つの影だが人は三人。一人の男へ、兩腋から肩を入れた二人の女性だつた。

女は、峠が近いと云つて男を力付けてはゐるものゝ、足を見ると六つの足が何れ劣らずしどろもどろに疲れてゐる樣子だつた。

男は邦貞である。女は幸とつね。くゝつを逃げ出して、辯うこれまで來た三人である。

邦貞は笠の中で唇を嚙んでゐた。脇腹の打傷が槍の穗を呑んだやうに痛んで堪らないのだが、父の邦の報いを、幸のために苦鬪することによつて受けようとした身が却つて幸の重荷になるやうなことになつてゐる境界を思ふと、苦い息づかひを聞かせたくないので、唇を嚙んで我慢してゐるのだつたが、知覺を失つた兩脚が、がつくりがつくり膝が折れて心のまゝに運べないのは、どんなに心を苛立たせても、どうすることも出來ないのだつた。

ずつしりと、肩が重くなつたので、幸は邦貞の笠の中を覗いてみた。

血の氣の失せた蒼白な顏に、膏汗が流れてゐる。

邦貞の肩越しに、幸はおつねと眼を見合はせて吐息をついた。

峠の頂きへ來ると、道に沿つた小流れが激しい音を立てゝゐた。

三人は水際に膝をついて、貪るやうに清水を掬んだ。咽喉をうるほすと慌しむやうに濡れた手を額にあてたり、絞つた手巾で胸を拭いたりした。

水はしみるほど冷たかつた。

邦貞はふと、水の冷たさに秋を味ふのだつた。

「今日は、幾日になりますか知ら」

「お盆の十八日です。たしか」

幸が、脚袢の紐を結びなほしながら答へた。

「では。もう秋だな」

空を見ると、一隅に蟠まつてゐた入道雲が、何時か解けほぐれ、幾筋もの帶になつて流れてゐた。空の蒼さもめつきり色を深めて、何となく清澄の氣が膚にしみるやうに感じられるのだつた。

「秋だなあ――默つてゐると」

「若殿さま、どう――お出かけになれますか」

おつねが、氣遣はしさうな眼で邦貞の顏を覗きながらいふのだつた。

「あゝ、いきませう」

體を動かせるのは、鐵の門を引摺らされるやうな重さが感じられるのだつたが、幸を春光の手に渡すまでは死んでも死にきれない邦貞だつた。さう云つて腰をたてた。

「日が暮れても、月があるから、けつく涼しくてよいくらゐです」

日暮に急かれる心を、自分自身でなだめるやうにおつねはいふ。

そして邦貞の腕を肩にとつた。

が、道へ上らうとすると、

「おい、旅の衆――」

耳近な所で、屈強な聲だつた。

目で探すと、上の道の松の大樹の根に、二人の男が蹲がんでゐる。山から降りの樵夫らしい男で、腰に逞しい手斧が見えた。

おつねが見とめるのを待つて

「何處へ行くぞい、お前達は」

といふ。

『宮本武藏』 若き日の劍豪宮本武藏を繞る九卷の大衆的時代劇映畫で監督は井上金太郎、日活から酒井米子が特別助演して主演者片岡千惠藏の相手役を勤めてゐるから近來めきめきと賣出した千惠藏演畫に珍らしい顏合せが興味をそゝつてゐる、十一日から大日活上映【寫眞は片岡千惠藏と酒井米子】

映畫と演藝

協和會館の新映寫機 近く到着する

豫て大連滿鐵社員倶樂部にて米國に注文中であつた新映寫機シンプレックス二臺は愈々近く着荷の豫定で到着次第、組立てゝ協和會館の映寫室に備へ付け現在使用中のシンプレックス映寫機は既にシヤツターが流れる等完全な映寫困難となり根本的修理を必要とするので新機到着次第に取りはづす事になつてゐる、尚今回滿鐵社員倶樂部で購入したシンプレックス映寫機は二臺ともペヤレスの型で大日活のシンプレックスはプヤレスの型である

各方面から美しい同情を寄せられた小波瀬外氏は既に豫定を變更して▲昨日出連する筈であつたが、當分滯連して滿鐵病院に入院治療することになつた▲大日活の「修羅城」は今夜限りで明日から千惠藏の「宮本武藏」と、パンクロフトの「非常線」で面白いプロを組んでゐる▲演藝館の英澄館主はキネマ浪速館と二つの正月プロ編成にキリキリ舞ひで▲今朝の急行で陸路帝キネへ、それから先は秘密とあるが、上海へ行く事は確定してゐる▲配給に關してまた新しい流言が一つ增えて來た▲南帝國館主は十五六日頃歸連の豫定で正月プロを決めて歸る筈である

映畫案內

俄然！特別大興行 九日より！名畫週間
海洋時代猛闘映畫 阪東妻三郎主演 潮に乘る北斗 川田芳子特別助演 森靜子、中村吉松 志賀靖郎助演

帝國館
モダン戀愛小唄映畫 愛して頂戴 ひと目みた時好きになる 龍田靜枝、渡邊篤
柳咲子舞踊集 續篇 鶴龜、あやめ浴衣
阪東壽之助、千早晶子 血祭 續篇
十日より晝夜二回 三十錢 ●切拔き持參下さい ●一枚で三名迄通用

演藝館
長尾史錄入社第二回作品 實川延松、松枝つる子主演 鍋島怪猫傳 若柳みどり、片岡童十郎助演
帝キネ獨壇上の花柳情話 春怨朧月 新鋭星野進、都さくら共演
あるヤアヤアの物語 銀棒 吉川精二、松葉笑子主演 帝キネ青年派總出演

浪速館
期待……開館!! 十二月七日!!
マキノ獨特ナンセンス時代劇 絕對大衆娛樂映畫 無理矢理三千石 根岸東一郎原作主演
ワーナー・ブラザース社特作品 砂漠に吹ゆ 我等が名犬リンチンテイン主演
青春謳歌の學生ローマンス クラスメート(級友) 秋田伸一・砂田駒子主演
◎開館御披露のため 階下二十錢にて開放

大日活
拾壹日より特別大公開 晝十二時半・夜六時半開演
俄然師走映畫界に冠たる名畫……巨篇の出現
パラマウント社超特作 ヨセフ・フオンスタンベルク監督 非常線 巨人……ジヨーヂ・バンクロフト主演 イヴリン・ブレント孃、ウイリアム・ボウエル氏助演 二挺ピストルの名探偵長と巨盜女俠の三ツ巴クルツクスフレスの最高塔本
日活提供千惠藏プロ特作 井上金太郎監督映畫 宮本武藏 片岡千惠藏、酒井米子主演 日活千惠藏プロ全員助演 熱血と戀愛の渦卷き……若き劍豪の惱み多き半生記
◆◆素晴しき巨人と名優の大競演！
◆見逃し給ふな！

滿洲日報

時局解決のために 國民黨の老黨員等起つ
臨時中央幹部會を組織

【上海特電十日發】國民黨の老黨員[illegible]等は時局の解決に關し[illegible]臨時中央幹部會を組織し[illegible]

[illegible]不平等條約の撤廢等對外問題に關しては孫文の遺訓と全國人民の要求とにより徹底的に審議して解決すべく宣布した、右中央幹部は黨の完成を俟つて解散せんとするものである

杭州で獨立宣布
省防軍と保安隊共同

【上海特電十日發】[illegible]への入電によれば九江にあつた第[illegible]師張輝瓚部下の旅長[illegible]は反[illegible]の旗幟をかゝげて獨立を宣布した

支那側の提示せる露支交渉の大綱
東鐵問題解決に關する細目は 管理局長決定後協定

【ハルビン特電十日發】[illegible]

一、[illegible]
二、[illegible]
三、在滿國民黨の復活[illegible]
四、白系露人の取締[illegible]
五、相互に監視員を派遣する[illegible]
六、損害賠償
七、赤化宣傳取締

以上の如く東鐵問題に關し細目は正副管理局長を任命したる後協定することゝなつた[illegible]今朝からは桑港局中繼と[illegible]

蔡運升全權 十日哈府に向ふ
本會議は十三日から

【ハルビン特電十日發】[illegible]

沙市上陸後のプログラム決定
我全權の船中會議で

【サイベリア丸九日午前十一時發電】愈々米大陸も近づいて本船はアラスカ沖を航行中であるが今朝財部兩全權以下は午前十時から會議室に集つて船内最後の準備會議を開き米國上陸後のプログラム迄すつかり打合せを終つて緊張の裡にものんびりした空氣である、昨日迄は本船は落石無電局と連絡し

財界事情を聞召さる
澁澤子を召され

【東京十日發電】天皇陛下には十二日午後六時より特に前例なきも澁澤子一人を召され財界方面の話を聞召されつゝ御晩餐の御陪食を仰付けられる旨十日仰出であつた、澁澤子は目下風邪にて十二日は參内し得ぬので全快を待ち年内には參内することゝなつた

[illegible]は牛憎の大暴風雪となつたので船客は言ひ合した様にサロン、喫煙室に集まつて談笑してゐる、若槻

植民地特別會計豫算

【東京特電十日發】植民地特別會計豫算は十三日から大藏省議を開き三四日中に決定、十七日閣議に上程することになつた、又一般豫算綱要は二十日頃印刷を了し配布すると

のため中央機關の認定するホテル業者に國庫補助金を交附す、右補助金は低資融通に依ることゝし井上藏相の歸京を待つて具體的交渉をなす

石友三氏就任 第五路總司令

【北平十日發電】石友三氏は孫科氏で護黨救國軍第五路總司令に就任し南京討伐の通電を發した

は前夜幹部協議の結果滿場一致脱黨を決議して居り總ての調停絶望となり午後一時大阪派代議員八十名退場遂に完全に脱退を見るに至つた之に依り社民黨の失ふ黨員は六千名で鈴木文治、西尾末廣兩代議士の地盤は失はれた譯であり、社民大阪市議七名を失つた譯である、尚同大會は最後に新役員改選をなし、黨首安部磯雄、書記長片山哲氏留任に決し午後五時半散會した

永井次官叙勳

【東京十日發電】外務政務次官永井柳太郎氏に對し近日左の通り叙勳の御沙汰ある筈

外務省政務次官正五位 永井柳太郎
叙勳三等授瑞寶章

國民政府の アグレマン到着
小幡公使愈よ決定

【東京十日發電至急報】小幡酉吉氏の支那公使に對する國民政府のアグレマンは本日外務省に到着した

使の後任は小幡酉吉氏に内定し、外務省より支那政府に向けアグレマンを求めつゝあつたが、汪榮寶公使は本日午後四時四十五分外務省に幣原外相を訪問同公使を歡迎する旨アグレマンを與へた、依つて同公使は兩三日中に正式任命のはずである

兩三日中に 正式任命

【東京十日發電】故佐分利支那公

森田代議士 選擧違反で失格

【東京十日發電】大阪選出政友會代議士森田政義氏は選擧違反に問はれ一、二審とも有罪となり罰金百圓に處せられ上告中のところ十日大審院で却下の判決あり、同代議士は失格した

鐵道會議改革

【東京十日發電】鐵道會議は來る二十三日より二十八日までの内に開會することに決定したが、江木鐵相は同會議改革に對する世論と鐵相自身に對する非難に鑑み愈々改革に決意し近く具體的の調査を開始する方針である

國際裁判參加 議定書調印

【ジュネーヴ九日發電】スイス駐剳アメリカ代理公使ギフアッド氏は米國上院の批准を條件としてアメリカの國際常設司法裁判所參加に關する議定書に調印した

國産品を 各省で使用

【東京十日發電】十日の定例閣議は午前十時半より首相官邸に開會(宇垣、財部、井上、三相缺席)江木鐵相より鐵道に用ゐる機械材料其他は成るべく國産品を使用することにした各省に於ても之に倣つては如何と提議し承認を得たる後俵商相は各省の企畫統一を希望する處あり次で幣原外相より最近の支那時局につき情報を報告し、朝鮮人事其他を決定し正午散會した

閣議の決定事項

【東京十日發電】閣議決定事項
一、酒類輸送取締に關する條約公布の件
一、日本玖馬間通商暫定取決め締結方に關し閣議稟請の件
一、社會政策審議會答申勞農組合法制定に關する件
一、同上船員保險法制定に關する件

國際貸借審議會の 答申案協議決定
十日の定例閣議にて

【東京十日發電】政府は十日の定例閣議に於て國際貸借審議會の答申案項目につき協議の結果左の如く決定した
一、貿易局新設 商工省内に外局として設置し輸入防遏輸出奬勵の方針、實行、輸出爲替の保證を大藏省と諮り行せしむ
一、外客誘致策 右に關する中央機關として鐵道省に外局として觀光局を設置し之が經費は明年度鐵道豫算に計上する(經費六萬圓)更に諮問機關として委員會を設け、專門家實業家官吏を以て組織し、會長には江木鐵相之に當る
一、ホテル補助金交附 外客誘致

關東廳の異動は 來る二十日ごろ
進級增俸と同時に斷行
警務局事務官は内地と入替

關東廳の臨時異動は一切の鍵を握つてゐる中谷警務局長の歸任をみていよく近く斷行さるゝことゝなつた、尚中谷警務局長は今朝歸旅早々太田長官と官邸において會見し在京中におけるその後の消息をつぶさに報告し

約一時間に

亘り人事問題を中心に重要なる協議を遂げ、更に午後一時より關東廳において神田内務局長を加へ最近行はるべき所屬官吏の進級、增俸の件を熟議した、而して今回の異動は既報の如く本廳警務局内に一、二課長の入れ替が行はれ同時に目下缺員中の金州民政支署長並に刑務所長の補充と其他これに伴ひ警察署長級に多少の異動が行はるべく、その時期は本月二十日一齊に行はれる筈の前記官吏の進級、增俸と同時に發令さるべく

豫想されて

ゐる、尚警務局の異動は内地より事務官一名の轉任がある筈で、結局定員の都合上内地との間に入れ替へが行はれ缺員の補充は有資格者の順序によりそれぞれ進級就任をみるであらうと

社民大阪派 遂に脱黨
大會三日目に

【東京十日發電】社民黨大會第三日は十日午前十時半より再開したが、全國同盟派大矢省三、山内鐵吉、田萬淸臣氏等四十名の代議員

死を待つ許りの 我が同胞一百名
燃料と食料缺乏の滿洲里にて 慘殺說さへ傳はる

【ハルビン特電十日發】滿洲里調査のため國際列車の編成を領事館が支那側に交渉したに對し、支那側は之を婉曲に拒絕し又ロシヤは外人の滿洲里に入ることを認容せず、十七日來全く消息を絕てる邦人二百餘名は今や零下五十度餘の寒さにさらされ食料と燃料缺乏に餓死を待つの危地にあり、又一部には邦人慘殺說傳はり人道上由々しき問題と見らる

滿蒙政策に關し 政府當局に進言
在京支那關係有志が

【東京特信】去四日日本倶樂部に會合した在京支那滿洲關係者十數名は現在並に將來の滿洲對策につき如何にするかにつき三時間餘に亘り意見の交換を行つたが抽象的

滿蒙政策

乃至支那對策は從來屢次繰返されそのいふ所も同工異曲で所謂滿蒙政策の指導的原理ともいふべきものは抽象的には定つてゐるけれども其具體的方法は毫も備はらず外務當局の滿蒙に關する諸懸案件は七十何個條に亘るといふも徒らに區々の個條書を列記するのみにて商租問題を始め一つとして具體的に解決したるものなく畢竟實行に遠ざかること遠く一般の滿蒙論も亦殆ど同一狀態を以て過去二十餘年全く無爲に過したれば此際何とか方面展開の途を講ぜざるべからざるも目下の處滿鐵の

機能發揮

以外に直接的方法なしとの意見に一致し案を具して坂西、星野、長山三委員を選び

先づ首相、外相、拓相と會見し十分に意見の交換を行ふことゝなつた、而して此會合の席上現はれた各種の意見中

一、對支策が南北に依りて自ら異なるは支那が統一されたる今日と雖も當然にして南方に對しては經濟的に專ら平和なる貿易主義を主眼とすべきも北方特に滿蒙に於ては商賣主義にあらずして埋藏したる資源を開發し日支人の利益を增進するにあるため政治的意味を加味し隨つて特殊の方策を立てざるべからざること

一、滿洲在住者に依賴心多しとの批難は當らず既にかくの如く政治的意味の方策を必要とする以上は國家的權力の下に展開を圖るべきものにして在住邦人はこれに隨伴し之を翼賛して共に倶に事に當るべきものにして勿論

獨自の經濟的發達を所期することも大に可なれども一般的方策を離れて單獨の意思に依り背馳するが如きことなきを要す故に主體に伴ふ在住者の行動が依賴心を生ずるは免かれず克く之を善導して一般的方策に一致的努力をなし進展を圖ること

一、尤も滿洲在住者の對支人關係は甚だ不滿の狀態にあり口に日支親善を唱へながら尚恰も既往の征服者が被征服者に臨むが如き態度は兩國民の接近親密を阻害すること夥だしく寧ろ離反の傾向あらずや

一、兩國民の接近融和は當然經濟的提攜に依りて結晶さる共貿易主義より一歩を進めて資源開發に依り兩國人を利益すべく共同一致の經濟的經營をなすことを目的とすること

一、以上の諸方法を實行すべき最も實際的に適切なる働に在る者は滿鐵なれば滿鐵は此目的を達成すべく遺憾なき指導と實行に當ること

要するに滿洲の經濟的開發たる滿鐵を中心として日支兩國民の融和親善を圖り議論よりは實行なりとの意見に基き運動を起すことゝなつた、殊に滿鐵は仙石總裁を迎へて必ずや

新生面を

開くべく期待さるゝ今日民間に於てもあらゆる研究と調査に基き忌憚なき意見を具して當局に提出し總て實行問題を主として之に這入眠狀態にある滿蒙政策に活を入れんとするものであるが右首相と會見の上は更に第二次の會合を開き他の同志にも參加を求めて組織的に研究調査し運動に當らん意氣込であるといふ

大檢擧は 一切手控へ
來年一月十日まで

【東京十日發電】各種疑獄事件で巨頭連が續々檢擧收容され停止するところなき有様であつたが、最近では主として取調中であるが、檢事局では執拗に檢擧を續けることは刑事政策の立場からも經濟界に及ぼす影響等も考慮に入れ、本日から一月十日までは大檢擧を一切手控へすることゝなつた、從つて新人物の檢擧は當分ないことゝなるであらうと

正金の追擊賣

【大阪十日發電】對外爲替市場は正金賣に向つて居るので外銀買も一服の狀態となり四九弗にて十二月物に正金賣、シチー、ヘンベルス、香上、チヤーターの買で約四十萬弗の出合あつた

新驅逐隊司令 昨日着任

依願免本官 朝鮮總督府事務局事務官 武井秀吉
任朝鮮總督府事務官(二等)
依願免本官

水雷學校教官より第九驅逐隊司令に任ぜられた海軍中佐岸本鹿子治氏は同時に新任旅順艦長成田茂一少佐、同乘艦長鈴木勝登大尉、同機關長入江至大尉及び第九驅逐隊主計松尾格中尉、第九驅逐隊軍醫長池上保雄中尉、旗乘組軍特務中尉柳澤彦八郎氏等と同行十日入港のはるびん丸で來連、岸本司令は語る
まあ何分よろしく頼む、艦隊に居つた時分は來た事があるが何を云つても國防の第一線にある當地で働く事になつたのは愉快な事である、自分等は今日上陸するとすぐ旅順に行つて事務の引繼ぎをなすつもりでゐる、まあ今日だけは私服だから寫眞をやめてくれ
と豪快な笑ひを殘して一同と共に上陸旅順へ向つた

空前の大入荷
十一月中の魚市場

十一月中に於ける大連魚市場は本州の盛漁季と他方内地、朝鮮物の輸入促進季に直面して終始入荷の殺到を續け空前の大數量に達し旺盛なる取引を演じた、即ち其の數量九十萬三百九貫金額三十一萬九千十一圓にして前月より數量二十九萬七千二十八貫金額五萬四千七百八十八圓の增加となり更に前年同期に比し數量五十五萬三千五百八十二貫(約二十六割)金額二萬七千九百四十九圓の激增を示したが航海數三五七回に達し、前年同期に比し二倍以上の增加を示し、毎一航海の平均漁獲高は邦人七百五十圓、華人二百八十二圓にして相當の成績を擧げてゐる、延繩及打瀨漁船八漁季終末に切迫し漸次操業を停止しつゝあるが當期の成績も概して不良と見られる

需給狀態

夥しき供給數量の增加であつたが主として華人筋向物で極力此の方面に需要を促し概して順調に消化せしむるを得た而して一般物價の漸落趨勢と夥しき生產增加の影響を受けたる十一月の相場は終始軟調を辿り著しく値頃を低下するに至つた十一月中の產地別取引高前年との比較は左の如し

產地別	取引數量	取引金額
地物	八〇五、七七二貫	二〇三、二八八圓
支那物	八、九一	一、七八一
内地物	一八、五三三	三一、三三九
朝鮮物	三一、四八七	一九、四五三
製造物	二一、六八七	四、二二一
計	九〇〇、三〇九	三一九、〇一一

輸入物

は地物激增の影響に依り概して前年より減少の氣味にあり、從來船の動靜については發動機底曳網漁船は活躍季節にある關係上邦人經營のもの八一隻、華人經營のもの三八隻にして此延

滿洲における 工業品規格統一
關東廳に委員會設置 來る十八日に協議會

關東廳では來る十八日午前十時から工業品標準規格統一に關する協議會を開催、滿鐵より貝瀨技術委員會委員長、飯田同幹事外軍司令部より係官出席の筈であるが、右は豫て内地に於て施行せる商工省の日本標準規格に關連して州内及滿洲に於ける各種工業品の標準規格を統一決定せんとするもので、關東廳、滿鐵、軍司令部其他の專門家を委員に囑託し、關東廳に右委員會を設置する由であるが、規格は概ね日本標準に據り滿洲に於ける特殊の品目に就いては別に右委員會の決定に基き廳令を以つて告示する筈である

砲工學校卒業式

【東京十日發電】陸軍砲工學校では十日午前十時長き邊りから御差遣の賀陽宮恒憲王殿下の台臨を仰ぎ第三十五期高等科學生、第三十六期普通科學生の卒業式を擧行殿下より優等生に對し夫々恩賜の賞品を傳達された

朝鮮知事異動

【東京十日發電】本日の閣議で左の如く朝鮮知事の更迭決定した

任全羅北道知事(二等) 全羅南道知事 金瑞圭
任全羅南道知事(二等) 咸鏡南道知事 馬野精一
任咸鏡南道知事(二等) 全羅北道知事 林茂樹
任慶尚北道知事(二等) 京城府尹 松井房治郎
任咸鏡南道知事(一等) 慶尚北道知事 今村正美
昇叙高等官一等

陸軍の異動
十日附で發表さる

【東京十日發電】陸軍異動は十日附を以て左の如く發表された

任陸軍少將(各通)
歩兵大佐 鳩彦王
同 稔彦王
同 吉富庄祐
砲兵大佐 時乘壽
同 久村種樹
騎兵大佐 橋本虎之助

任主計監 一等主計正 小野寺長治郎
任軍醫監 一等軍醫正 氏家參駟
參謀本部附被仰附 陸軍少將 稔彦王
歩兵第二十一旅團長 陸軍少將 木村恒夫
補仙臺教導學校長 兵器本廠附 陸軍少將 松井七夫
補歩兵第二十一旅團長 陸軍少將 吉富庄祐
兵器本廠附被仰附 同 時乘壽
補陸軍大學校兵學教官 第四師團經理部長 主計監 千葉郁治
補第一師團經理部長 仙臺教導學校長 歩兵大佐 平賀貞藏
補第四十一聯隊長 第三師團經理部長 一等主計正 平手勘次郎
補第四師團經理部長 第八師團經理部長 二等主計正 鈴木熊太郎
補第三師團經理部長 糧秣本廠附
補第八師團經理部長 二等主計正 生田正男
依願豫備役被仰附 砲兵大佐 湯原惣助

關東軍關係の異動

補獨立守備隊歩兵第二大隊長 歩兵中佐 三島勝
補關東軍司令部附被仰附 參謀本部々員
補獨立守備歩兵第二大隊長 同 高木義人
補騎兵第二十六聯隊附 關東軍司令部附 騎兵少佐 森吾六
補關東軍司令部附 軍馬補充部員兼軍務局課員 騎兵少佐 新妻雄
補造兵廠員 關東倉庫附 三等主計正 飯島眞美
補關東倉庫附 經理學校附 三等主計正 佐藤勇助
補歩兵第三十九聯隊大隊長 支那公使館附武官補佐官 歩兵少佐 井上靖
補支那公使館附武官補佐官 參謀本部員 歩兵少佐 鈴木貞一

内地に轉任
和田、乾、藤田の三氏 後任者は内地から

【東京十日發電】關東廳保安課長和田秀夫、關東廳事務官奉天警察署長乾武、關東廳學務課長藤田倶次郎三氏は近くそれぞれ内地に轉任し、その後任には廣島縣學務部長御影池辰雄、田邊休職熊本縣學務課長、秋田岡山縣保安課長が赴任するに内定した

有田警視來任

【東京十日發電】休職警視廳警視有田宗義氏も關東廳に赴任するはずである

太田關東長官 安奉線を視察

太田關東長官は小林秘書官其他隨員と同十四日夜から三日間の豫定で安奉線本溪湖、安東地方を視察の筈であるが十五日夜は五龍背に一泊十六日夜歸任の豫定である

十一月上旬 豆粕增產
九十四萬枚

本月上旬に於ける大連油房聯合會の豆粕生產高は九十四萬二千枚にして十一月下旬の七十二萬二千枚に比すれば二十二萬枚の增加を示してゐるが一日は八萬枚の生產豫定の所大雪の爲め操業を休止するに至つたもので大體に於て百萬枚を突破するまでの生產高を見、輸出旺盛期に入り愈々活況を呈してゐる、各日別に生產高を示せば

日	生產高	工場數
一日	—	—
二日	一五〇、〇〇〇	三三
三日	一二七、〇〇〇	三三
四日	一〇三、〇〇〇	三二
五日	九一、〇〇〇	三二
六日	九五、〇〇〇	三二
七日	九一、〇〇〇	三四
八日	一〇〇、〇〇〇	三三
九日	九七、〇〇〇	三三
十日	八八、〇〇〇	三二

西村事務官視察

拓務省管理局西村事務官は宮本屬帶同十日入港のはるびん丸にて來連、直に自動車にて赴旅關東廳に入り太田長官、神田内務、中谷警務兩局長と會見し最近に於ける州政及び滿鐵沿線の狀勢に就き說明を受け、旅順民政署其他を視察ヤマトホテルに一泊したが、本月末頃まで沿線各地及びハルビン、チ、ハル、吉林等滿洲奧地を視察朝鮮に入り來月上旬歸任の豫定である

長官に陳情

昭和製鋼所州内設置期成同盟會々長石本市長並に常任幹事三氏は十日太田長官を訪問し種々陳情する處があつた

人事

▲吉原大藏氏(吉林滿鐵公所長)十日夜八時半列車にて來連ヤマトホテルに投宿

安樂椅子

▲荻川高柳翁は、來日對する年連中國名士への謝禮宴を不二亭で還曆祝賀に開いた▲當夜の客は、前總長とか參謀次長とかの肩書を有する人々だけに、話題頗る豐富にして縱々つきざるものがあつたが、話は最後、中國の俗語に及んだ▲延陽先生が吃醋の由來を面白可笑しく長講一席あつた後張國仁先生が上水と下水の說明を始めた▲曰く、上水とは魚が流れに溯つて上る如く、下僚が上司のお鬚のチリを拂つて昇進を圖るの意で▲下水は何事でも宜しくないことに手をそめることを意味する外、花街では娼妓が始めて接客するの意に使ふ▲日本でも下水には汚いものを流すが、中國も汚い方面に使ふとは期せずして兩者意を同じうするは面白いではないか……と▲次で、不二亭の美しい女中連の「恨人兒」の披露試驗が始まつたが、濟南出の琴子といふのが一番で及第した▲但し、試驗者は嘗て濟南に駐屯し驍名を馳せた張サンだから保證の限りに非ずとある

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(保合)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	六七四〇	六七七〇	六七四〇	六七七〇
一月末	六九五〇	六九五〇	六九四〇	六九四〇
二月末	六九五〇	六九五〇	六九四〇	六九五〇
三月末	六九二〇	六九二〇	六九二〇	六九二〇
四月末	六九二〇	六九二〇	六九二〇	六九二〇

出來高 百二十二車

▲豆粕(保合)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	三二八〇	三二八五	三二八〇	三二八五
一月限	三二九〇	三二九〇	三二九〇	三二九〇
二月限	三三〇〇	三三〇〇	三三〇〇	三三〇〇
三月限	三三一〇	三三一〇	三三一〇	三三一〇

▲普通大豆 出來不申

▲豆油(保合)(單位錢)

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	一八〇〇	一八〇〇	一八〇〇	一八〇〇

出來高 五百箱

▲高粱(堅調)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	四三八〇	四三七〇	四三八〇	四三八〇
一月末	四二九〇	四二九〇	四二九〇	四二九〇
二月末	四三一〇	四三一〇	四三一〇	四三一〇
三月末	四三一〇	四三一〇	四三一〇	四三一〇
四月末	四三八〇	四三八〇	四三八〇	四三八〇

出來高 百六十四車

▲包米(出來不申)

錢鈔

定期後場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近	八〇三五	八〇三〇	八〇三五	八〇三〇
遠期	八〇三〇	八〇三〇	八〇二五	八〇二五

出來高(近期 百八十萬圓 遠期 百六十一萬圓)

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	八〇三〇	一二五三〇	一〇三六〇
二時半	八〇三〇	一二五五	一〇三五五
三時半	—	一二五二五	一〇二〇

出來高(銀對金 三萬二千圓 銀對洋 一萬七千圓)

現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)	六四八〇	六四七〇
大豆(裸物)	出來高 二十車	
普通大豆(袋物)	六四二〇	六四二〇
大豆(裸物)	出來高 一車	
豆粕	二二七五	二二七五
出來高	一萬枚	
豆油	一八二〇	一八二〇
出來高	六百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

商品

後場 出來不申

神戸特產(十日)

銘柄	值
大豆現物	六五〇〇
大豆先物	五五〇〇
豆粕現物	一九一〇
豆粕先物	四一〇〇
滿洲小麥	六二〇〇
豆油現物	二二〇〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	七二二〇〇	七二二〇〇
大新	五九六〇〇	五九五〇〇
鐘紡	二三三〇〇	二三三〇〇
鐘新	一〇〇四〇	九九八〇〇
日糖	五八七〇〇	不申
東新	一〇九八〇〇	一〇九七〇〇

東京株式(長期)

東京株式(短期)

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
十二月	一九二七〇	一九二五〇
一月	一九三四〇	一九二七〇
二月	一九三二〇	一九三一〇
三月	一九四二〇	一九四〇〇
四月	一九五[illegible]	一九五一〇
五月	一九五九〇	一九五九〇
六月	一九六〇〇	一九六六〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
十二月	二八四六	二八五〇
一月	二八二四	二八三九
二月	二八四六	二八四五

神戸期米

限月	後場寄	後場引
十二月	二八八六	二八九六
一月	二八四四	二八四三
二月	二八四六	二八四八

東京期米

限月	後場寄	後場引
十二月	二八二〇	二八三八
一月	二八四〇	二八四三
二月	二八五〇	二八六四

滿洲日報　何物をも將來せぬ犧牲　革命支那の抗爭

ローマは一日にして成らず、支那革命、あに一朝一夕にして成功し得んやである。蔣介石氏の全盛時代においてさへ、その制令は長江下游三四省を出づるとが出來なかつた。馮玉祥、閻錫山、張學良何健、白崇禧氏らを如何ともすることを得ず、汪精衛氏らを舁ぐ左翼派、共産系などは、深く上海その他、蔣氏の勢力範圍内に喰ひ入つてゐた。而して一度、石友三軍が浦口に兵變を起すや、蔣氏の運命は、忽ち危險に暴露するの情勢であつた。蔣氏が「余は飽くまで革命達成に努力する」と頑ン張つて見たところで、支那革命の方が蔣介石氏の努力に信頼し得ぬことになれぬではないか。よしまた蔣氏が、直面せる危機を脱し、南京の國民政府を死守することが出來たにしても、殘るものは新舊軍閥の抗爭のみであつて、いはゆる國民革命の精神意義の如きは、すでに早くも雲散霧消せりといはねばならぬ。

◇

石友三軍の兵變が、餘りにも突然であり、閻錫山氏や馮玉祥氏などとは、殆んど何らの交渉なく、いや韓復榘、陳調元、唐生智軍などとも、充分の諒解連絡が出來てゐなかつたほどであるから、結局は蔣軍對反蔣軍の對峙持久といふやうなことにならうと觀測されてゐる。果して然らば、さすがの蔣介石氏も、以前の如く、その勢力範圍に對してさへ制令を行はしむる能はざるは勿論、國民政府としても、有名無實、その威令は都門を出でずといふやうなことになるのではあるまいか。すくなくとも蔣介石氏の聲望は既に走り、挽回の機なかるべく、蔣氏と運命を共にすべき國民政府なるものも、自然その政府たる事實を喪失することになるものと思はれる。

◇

これに對比し、馮玉祥、閻錫山張學良、汪精衛氏の勢力は、舊に倍して擴張せらるるの結果となるであらう。すなはち汪氏らの勢力は內部的に、馮氏らの軍隊は外部的に、蔣介石氏の勢力を壓迫し來るであらう。その場合、蔣氏には、すでに昔日の聲望なく、殊に浙江財閥の後援、期待し得ぬことになつたとしたならば、當然に支那は、群小割據、四分五裂、支離滅裂といふ厄介な狀況に陷るものとせねばならぬ。國民革命どころか、現狀の治安維持さへ保てぬことになるを虞れる。すなはち支那が依然として兵火の巷から解放されず、土匪草賊が所在に橫行し、善良なる一般民衆が、軍閥の苛斂誅求に惱まされたうへ、匪賊の劫掠に生色を失ふことを、隣邦支那のため浩歎せざるを得ぬのである。

◇

支那の統一とか、または國民革命とは、これ決して一朝一夕の業にあらず、地理的に、歷史的に、北京の國都を南京に遷したぐらゐで達成せらるべきものではない。過渡期も過渡期、幾たびかの過渡期を經過するにあらざれば、また相當に長い年歲を經過するにあらざれば、完成とか達成とかいふやうなことにはなり得ないのである。蔣介石氏らが、いかに今日、統一は完成せられたり、革命は達成せられたりといふたところで、それは形式上のこと、名ばかりの宣傳に過ぎぬ。時代は依然として過渡期にありといふべく、支那、今日の實情より推せば、何といふても、對外的には南京を中心とする蔣介石氏の勢力を以て代表するも可なり、併し對內的には、廣東、江上游、長江下游、西北、京津、東北その他、然るべき地方々々に地方勢力を集中し、（必ずしも分割にあらず）聯省自治といはんかとにかく地方軍閥の勢力下に、その地方の治安維持を託し、國家全體としては、從來の如く、各代表の往復、折衝、連絡によつて行はしむるより外はあるまいではないか。天下國家的建物は、一足とびに近代的の法治的國家に更生建設せらるべきものではない。事物には相當の順序あり、その順序を超越することとなりとするも、その場合は特殊の事情のもとにあることを知らねばならぬ。

◇

蔣介石氏や王正廷氏らが、何といふたところで、國民性の改易は歷史的時間を要する。殊に支那民族の如き、五千年以來の、しかも相當に固陋なる國民性の把握者にありては、すこしぐらゐの灰汁を以てしても、容易に拔くべからざるものがある。それがまた支那民族の偉大なる所以ともいふべきものである。思想的に支那人でないといはれる孫文の三民主義が、津々浦々まで、相當に傳播したとしても、偉大なる支那の國民性は、容易に拔くべくもないのである。恐らく五人や十人の蔣介石汪精衛氏らが累出更替せねば、天下國家的の支那が、國民革命的に建設せられ得ぬであらう。果して然りとすれば、一足とびの危險よりも、まづ民衆の治安を、すこしにても多く保持するところの聯省自治的の地方割據といふやうなことで、當面を收拾するより外に方途はないではあるまいか。無理に空想を趁ふて南北統一とか、國民革命などに猪突するがために、却つて無辜の良民を水深火熱の淵に陷ることになるのではあるまいか。勿論、犧牲は何事業にも伴ふことであらう。いはんや革命事業においてをやであるが、しかし何物をも將來せぬ、ただ民衆を塗炭の苦痛に沈むるのみなる犧牲は、一般民衆の忍耐し能はぬところである。

緊張して來た東支管理局

支那側幹部は連袂し交通委員會に辭表を提出

【ハルビン發】范其光東鐵管理局長代理以下各課長及幹部の支那側は連袂辭職のため交通委員會に對して辭表を送付した、其の日の管理局はゴッタ返しで不安の空氣が漂ひ、三時十五分前局長室から出た范其光氏は黑の手提鞄を門衛に持たして階段を下りて來た、其顏色は蒼白を帶びてゐる、緊張した眼は稍充血してゐた「どうですか」との問に淋しい笑ひと輕い握手を殘して出て行く事件發生以來採用されたロシア人も浮ばぬ顏をして續々出て行く、得意さうな樣子をしてゐるものは殆どない、リウマチスに罹つたらしい肥滿長大のロシア人と飛上つたロシア人がバッタリ狹い階段の二、三段の處で出逢つた、肥滿のロシア人は「暫く待つて吳れ私が下りるまで其のうちに椅子は空けるから」と皮肉かた微笑を漏らすと上りかけた男は「マア綏り、私もネ」と合槌打つてゐる、呂榮寰督辦の辭任、范其光氏の決意、ロシア人の罷免人事の大異動、大暴風雨を前に控へて管理局の空氣はいやが上に緊張してゐる、一應形式に支那側幹部が辭表を出したことは勞農側に對する面當とみられこの反感は今後も色々の形相をし露支間の尖端を行くであらう、東支は實質的にソウエートから回收したとよい氣になつてゐた利權回收者にとつて紛爭が解決し反對に和平交涉に屈辱的の要求を認めねばならない結果を招徠したことは全然さうした豫想さへしなかつた者には憾に不滿である、この反抗的對露態度は支那側の錯誤から來てゐるのではあるが自己の力量を過信してゐた丈けに恨みも深い譯である

南征雜錄（55）　難波勝治

臺灣の富源（上）

略言すれば日本領有以來の臺灣は殆んど西部のみを主とした臺灣であつたが、併しそれだけ此方面は利源の多い、土壤の肥へた、且つ風景明媚な地域續きなのである、試みに

縱貫鐵道 に沿ふて臺北以南の地形を大觀せんか、板橋、桃園から中壢までの間に展開する南崁溪河谷や、紅毛から新竹までの鳳山、前頭二溪流域や、銅鑼山及び大肚山を挾んで東に后里、豐原あり、西に海岸線に沿ふ甲、沙鹿あり、これ等諸平原の斷續する處甘蔗あり米田あり、鳳梨芳草の美觀を喫し得るが、大肚溪を過ぎて彰化に到れば、天地は更に快闊して一望涯際を知らぬ、それから南行百數十哩は平野の連續であつて、東方遙かに仰望する阿里山や新高山の雄姿は

日本領土 の何處にも比類稀な壯觀の大景である、九州より小さい二千三百三十二方里の孤島中に、日本第一の高峰と平野とを有する事は、西部臺灣の南半に於ける驚異であるが、その山岳は森林を以て掩はれ、その平野は總ゆる亞熱帶植物に適して居る、就中第一に數ふべきは米で本島三大農產物の主位にある、最近の年產額六百八十九萬石、この價額一億三千萬圓に上るが、昭和二年度の內地移出高は二百八十七萬九千五百餘石、價額六千三百九萬二千四百餘圓であつた、凡そ日本の領土中完全に米の

自給自足 をなし得る所は臺灣のみである、朝鮮國より產米の餘剩を有しては居るが、其餘剩が輸入粟の代用に依る節約品である事は、到底臺灣が飽食した上の過剩を輸出するのと同日の論でない、併し斯うした產米狀態も領臺當時は比較的貧弱で、全島人口一人當り一石に足らなかつたが、それが今日の盛況を呈するに至つたのは

帝國行政 の餘慶である、今左に明治三十二年以降の米作統計を揭げて見やう（面積は甲步、收量は石）

年次	作付面積	收量
明治三二年	[illegible]	[illegible]
同　四〇年	[illegible]	[illegible]
大正　元年	[illegible]	[illegible]
同　六年	[illegible]	[illegible]
同　一一年	[illegible]	[illegible]
同　一三年	[illegible]	[illegible]
同　一四年	[illegible]	[illegible]
昭和　元年	[illegible]	[illegible]
同　二年	[illegible]	[illegible]

米に次で 此地の風土に適する食用品であり、且つ作付面積の廣いものに甘藷がある、若し日本々州に於ける甘藷の發祥地が薩摩であり、薩摩藷の原種が琉球から得られたとすれば、琉球渡來前の祖先は臺灣にあつて、南方から北上した民族の僅かに攜帶された者であらう、ソレほど臺灣には甘藷の栽培が盛んで、昭和二年度の作付面積十二萬八千七百十甲步、收量二十一億二千五百七萬九千二百四十五斤、之を順に換算すれば一億四千百六十八萬八千餘米噸となるが、其處にも

總督府の 獎勵に依る進步の跡が現はれて居る

年次	作付	收量
[illegible]	[illegible]	[illegible]

甘藷の特長はその四季を通じて到る處に栽培され、何等面倒だしき作不作のない點にあつて、直接の食料以外、豚の飼料として重要視されて居るが、酒精及び澱粉工業の原料としても、少なからずその豚に騙されて居る（食質は高雄港）な二と

牛肉小賣に就て大連市民に告ぐ（二）　渡邊精吉郎

假令ば輸出牛肉として一時に何十頭、一ヶ月に何百頭も仕入れると、骨付牛肉百匁が十五錢か十八錢で仕入られるが、牛頭や四半頭の仕入では二十錢以上も取られる、骨付百匁が十六、七錢だと、純肉の平均原價が二十三、四錢位に當るが、骨付二十錢以上だと純肉が三十錢以上にもなる、之れを一等から四等迄に區別すると一等肉は到底金五十錢では賣り兼るのです況してや一日の賣上げが、四貫目や五貫目しか無い樣な店では、一度に牛頭、四半頭も仕入られ無い、支那人の卸屋に行つてロースを三貫目とか、並肉を四貫目とか仕入れて來る、それも惡くすると掛買であるから、儲くは仕入られぬのですから、是非共賣値を高くせねば成らぬのです、其上にお客さんの方でも無精な家庭から、遠路の配達を望まれる向も多いので聖德街や、老虎灘街道までも配達せねば成らぬので、營業經費が一層多くかゝる、支那商の方では元々澤山儲かるのと、人件費が安いので星ヶ浦邊り迄平氣で配達する此點でも日本商人は敵は無い、それを無理押しに頭から、私の主張する小賣値で賣れと云はれても、商人に取つては出來ない相談ではあるまいか、牛肉商の方で五十三錢迄下げる、又は五十錢まで下げるといふても、それでは唯牛肉商が私にイジメられるといふに過ぎないことに成るのです、牛肉商は値下したら到底今迄賣つて居た樣な、極上等の牛肉を賣ることが出來なくなり、勢ひ二等品又は三等品牛肉を賣ることに成り、其結果は公設市場では、値は下つたが、上等の牛肉は買へぬことに成つて、私は市民諸君から反對に却つて反感を受けることに成りはせぬかと心配したのです

市當局と牛肉商との交涉があつた數日後、市場の牛肉商側では、今迄四等級制度であつた、牛肉の小賣値を左の通りに改正した

シモフリロース	ヒレロース	一等	二等	三等
六四	五二	四二	三二	二二

滿洲里との連絡通信

莫斯科を經由

【ハルビン發】滿洲里に於ける邦人の狀況は杳として消息がないが通信は滿洲里から齊齊を經由しモスクワに到着し田中大使の手を經て本國に連絡されてゐる模樣である、然し田中滿洲里領事からは直接の通信はないので十七日來既に二十日以上になる今日何等の通牒に接しないのはどうしたことだらうと各方面では非常に心配され田中領事に對する憂慮の聲が高い、傳へる處によれば滿洲里にはソウエート軍が駐屯し警備に當つてゐるらしく行政方面は國際委員會が組織され自警團をもつて各自警戒をしてゐると、尙海拉爾も赤白警團の手により警備されてゐる模樣で赤軍は去月廿七日海拉爾附近まで到着したが後退し扎蘭方面に引揚げたと

紛糾持續すれば倒產者續出

一流商店が既に金融難で　總商會が種々斡旋

【ハルビン發】露支時局を受けて殆ど瀕死狀態になつてゐるのは支那側大小商店に多く大羅新、同記大同等の一流大商店が既に金融難に墜ち年末決算期を待たず整理せねばならぬ窮狀になつたので總商會に對しこれが善後策のため秘密裡に交涉した處、何分大羅新が倒產すればこれによつて共倒れをせねばならぬ商店多數續出し北滿經濟界に一大パニックが豫想され總商會としては當面の維持方法として債權者の取付延期を斡旋したが、既に決算期の來てゐる債務のみにても百二、三十萬元に達してゐるので取引關係の各商店は共に大恐慌を來してゐる、尙同記工廠の職工一千名を解職した爲めに彼等はストライキをなし不穩の兆候あり露支紛爭が依然繼續するならばハルビンの破產者はかなりの數に上るだらう、從つて東北政權が無意義の强がりを並べて正式會議に若し決裂を招くが如きことあれば北滿の經濟界は致命的の大損害を蒙るであらうと一般支那商等は和平解決の一日も早からんことを期待してゐる

東部線一帶の特產出澁る

國境開通を見込んで

【ハルビン發】露支交涉は近く圓滿解決し東支東部線の國境も早く開通するだらうとの氣構へから東部線一帶の特產は一般に出澁り狀態となり一布度に付一元五十七錢內外を往來してゐた大豆は一躍六七錢方ハネ上り强含みとなつた、これがため南行大連經出は逆鞘不引合のため特產商は買見送つてゐる、尙東部線が開通しても先三ヶ月は金融關係、郵便等のため出貨少く若し外商筋であればゴストルグか、ドレス商會の基礎鞏實な大手筋でないと出貨するものはないであらうと觀測されてゐる、因に和平交涉の傳へられた去月三十日から東部線の混保寄託大豆は直に影響を蒙り一日二十六車が二日十八、三日十二、四日十車と約三分の一に減退した

國際列車承認

【ハルビン發】滿洲里方面の狀況を調査するため在哈領事團から支那側に提議した國際列車はブハト以西の鐵路警備權は東北第二軍長胡毓坤氏の同意を得る必要あり支那側では張學良氏の手を經て交涉してゐるが、東支管理局では列車を編成し要求に應ずることを表明した

局子街に航空隊

明春に設置

【間島發】支那側の消息によれば奉天の東北航空隊に於ては愈々明春局子街に航空隊を設置することに決定した旨延吉警備軍司令吉興中將に通知して來たとのことであるが右は東北航空隊駐延大隊と稱し飛行機十台、高射砲二十門、機關銃二十挺、爆彈二百個を備へ付け高射砲隊一連、飛行士十五名技師五名、工夫十名、隊長及び衛兵三十名を駐屯せしめることになつてゐると

哈市鮮人民會

【ハルビン發】哈爾賓の鮮人民會は少數の會員でありながら二派に分れて鎬を削り紛爭が絕えず五日は李副會長が議事錄を變造して改革派を抑へんとした處から問題を惹起し結局李はこの不始末を陳謝し小川署長の斡旋で兩派は一切今日までの感情の行がゝりを一掃し民會改革のために當ることになつた

辦事處看板書替

【北平九日發電】唐生智氏の第五路陸軍辦事處は本日午後より護黨救國軍第四路總司令部と改稱された

滿日地方版

撫順

勞務手や警邏夫が 石炭泥棒の案內役
默認料を公々然と徵收して 犯人一千名を算ふ

[illegible]

謎の鍵 を握る必要な人間[illegible]か、奇怪にも司直の手延び[illegible]某方面に高飛びし依然縛に[illegible]る、第二段の搜査上當局を懊ま[illegible]尙未逮捕の警邏夫中主な[illegible]次の如し
[illegible]梁(三〇)王書堂(二八)苗恩[illegible](三〇)于順希(三〇)王雲清[illegible](二八)賈子勳(三三)河以岐(三[illegible])松遇[illegible](三〇)[illegible]孟久鳳(二六)[illegible]有(三七)王喜山(三〇)范修[illegible](三〇)

教化總動員 思想大講演會
十六日夜新公會堂で

[illegible]所長八木高女校長、後藤撫[illegible]長、寺西地方委員議長、佐[illegible]撫順神社々司、姫宮、松內[illegible]の各宗教團代表等[illegible]演會に引續き映畫「國難來」[illegible]有益にして興趣ある活動寫[illegible]開される

昭和製鋼所問題で 大連市長來撫
各方面の諒解を求む

[illegible]又鞍山になるかは未知の問[illegible]も新義州に設置されるより[illegible]の何れかの地に設置される[illegible]心希望する如くである

金州

製鋼所の 設置運動

設置問題に付いては各方面[illegible]に非常なセンセーションを與へ近時漸く之が設置運動も濃厚となり世人の注目する處となつた此の時金州に於ても此等運動に共鳴して金州設置運動を開始すべく九日市民代表が民政支署に於て署長と會見意見を聽取する處があつたが、結局仙石滿鐵總裁上京前に赴連して設置方を具陳すると共に旅順關東廳に對しても援助方を懇請することに決定した

義士會を開催

當地教化團體聯合會に於ては實行項目の一たる義士會を來る十四日午後七時より民政署樓上に於て行ふことになつたが多數參會を希望すると

青年團兎狩り

當地青年團に於ては年中行事の一である兎狩りを來る十五日決行することゝなつたが團諸士は奮つて參加されたいと

貯金週間施行

滿洲公私經濟緊縮委員會金州支部主催の下に來る十五日より二十一日迄の七日間を貯金週間と定め徹底的に緊縮運動を鼓吹し貯蓄の獎勵に努むることゝなつた

分會長更迭

當地在鄕軍人分會長浦江八百類氏は辭任に付き後任として本丸弘氏の新任を見た

鞍山

勇敢な朝巡查夫妻に 表彰狀を授與さる
十日鞍山署で授與式を舉行

[illegible]四年十一月七日午後十時頃鞍山警察署珈町警察官吏派出所に[illegible]民小野銀次郎より强盜犯人の屆出あり夫[illegible]巡查朝慶一郎犯人逮捕のため急遽出動する[illegible]の旨を承けて本署に急報し[illegible]銃聲を耳にするや危險[illegible]顧みず犯人の參[illegible]及彈丸を攜[illegible]現場に馳付け之と交附し以て[illegible]犯人追跡[illegible]に逮捕を容易ならし[illegible]たる功績は殊勝なり仍て茲に[illegible]一個を賞與す

昭和四年十二月七日
關東長官從三位勳一等 太田政弘

[illegible]鞍山署に於いて松木署長は[illegible]の樣に[illegible]して語る

朝巡查夫妻の功に對し關東長官閣下より特に重賞を授與された事は唯感謝の外はない、從來朝巡查の取つた行動の如きに對しては其の表彰が輕きに失した感もあつたが這回の如き眞に兩名の行動を認められ前例の尠ない重賞を與へられたるは署員の氣分を新たにし士氣を鼓舞する上に於て意義深きものがあると思ふ今後も警察官の眞の働きに對しては其賞を厚くして警察事務の實を擧げさせられん事を當局に望みたい、更に沿線に於ても稀に見る表彰された事は鞍山警察署の大きな誇りと言ふべきで之れに依りて全署員益々奮鬪努力して警察官の本分を盡くして吳れるものと心密かに喜んで居る

更に記者は今しがた表彰式を終へて歸所したばかりの朝巡查夫妻を珈町派出所に訪ふと朝氏は語る

警察官として當然やるべき處の職務を全うしただけでありますのに長官閣下より過分の表彰を頂きました唯汗顏の外はありません、身には何等の傷も受けない私に對し斯くまでの賞を與へられたるに對し感謝しますと同時に今後は更に勇を鼓してより以上の實跡を擧ぐべく奮鬪致します

更にヒル子夫人は態々御訪ね下さいまして恐れ入りますと挨拶して語る

私までも思もよらぬ立派な賞狀と時計を頂きまして何と申上げてよいか判りません、警察官の妻として非常時の場合に於ける行動に就いては日頃から夫より言ひ含められて居た事で彼の場合當然行ふべき事で御座いますのに表彰して頂きましてお恥しい次第です、此の賞狀は家門の名譽として孫の代までも傳へたいと思つて居ります

斯くして朝一家には春が來た如く夫妻の面上には喜びの色が充ち滿ちて居た(寫眞は朝夫妻と願酒君)

滿蒙植物の採集雜話 (18)
旅順 佐藤潤平

第三篇(七) 馬賊襲擊

これは昨年の六月十日鷄冠山に起つたことで、百數十名の馬賊が鷄冠山支那街を襲擊し二十三名の人質と巨額の金品を奪つて引上げたその話である、當時の新聞に大きく載せられたが私がその時同地に採集に出掛け同地小學校に御厄介になつて居りその實況を目擊したのである、他に一二回述べたことがあるが滿洲の新聞にはまだ一回も載せたことがないから序に述べて見る

六月十日は鷄冠山の有志の方三十數名と鳳凰山登りをやつた、歸鷄したのは午後五時頃、それから採集物の整理をすまして床についたのは夜中の一時過ぎであつた、宿直訓導岩井宇一君は確か十一時頃お寢みになつたやうであつた

私が床についてウツラ〳〵と眠りかけた時だつた、岩井君は起きるやうだ、夢のやうだが何だか便所に行くそれとは樣子が違ふやうだ、チヤンと身拵へをしてゐるやうだ、なんだこれは變だなと夢からさめて來た

はて岩井君の妻君が臨月に近いやうだが、それが心配で今行つて見て來る所かな……

「おゝ岩井君何處へ行くのか」

「馬賊が來たやうだから校內を見廻つて來る所だ」

私はまだ岩井君の言葉を信じ得なかつた

「君どうしてわかるのか」

「今鐘の音がするでせう、あれが停車場の鐘です、停車場ではレールを一尺ばかりに切つて鐘のかはりにぶらさげ、馬賊襲擊の時にはそれを打つて合圖にしてゐるのです」と岩井君が說明した

聞けばチヤン〳〵と音がする、矢張り馬賊が來たのだな……

鷄冠區のキテキも如何にも平和を破るが如く暗を通して響いて來た、これから如何なる場面が出現するか計り知ることの出來ぬものゝ如く……

「岩井君僕が起きなくてもよいのか」

「マア寢てゐて下さい」

岩井君は提灯もつけずに宿直室を出て行つて、廊下を忍び足で步いて行く……

私は床の中で岩井君を感心してゐた

岩井君がよく提灯もつけずに一人で眞暗な所を行くなア私だつたら先づ校僕をたゝき起し、提灯をつけて校僕と一緒に校內を巡視して來るんだが

偉いな……

岐阜縣師範在學當時學術優秀な上に柔道の大將としてその名を輝かしたと聞くがやつぱり偉いな!

こんなことを考へてゐる中に岩井君が歸つて來た

「馬賊がをつたか」

「遠方だらう、併し郵便局の隣の空地に大勢が集まつてゐるから行つて見て來る」と云つて岩井君は宿直室の直ぐ側の裏口から跣足で出て行つた

しばらくして大急ぎで歸つて來た

「先生馬賊がそこに來てゐるから直ぐ起きて下さい」

「何に馬賊がそこ……學校のそばか」

「馬賊はすぐ學校の側に來てゐるさうだ」

私の心はいよ〳〵動き出して來た、頭がピンとなつて來た床の中から飛び起きて身がためをした

奉天

滿鐵社員の賞與 廿三萬圓餘
內十萬圓は市中に落ちるか

當地における滿鐵のボーナスは十日から傭員級を手始めに職員に支給されることになり待ち兼ねてゐるが本年も例年と大差なく只傭員級が從來一ヶ月分を四十日の日額に改正された事である、奉天地方事務所と鐵道事務所の賞與總額は職員十九萬三千二百餘圓、傭員八萬四千二百七十圓でその中醫大分離で約四萬七千圓が減少されるため總額は廿三萬圓弱である今年は緊縮と物價低落で極度の手控を見るであらうがそれでもその三分の一の十萬圓位は市中に落ちるであらうと

驛辨當
値下か改良か

諸物價低落に鑑み奉天鐵道事務所では驛辨當の値段につき考慮してゐるが値下げするか又は內容を良くするか近く改正される由

セ將軍を貶した 人妻を傷く
誕生祝ひの酒に醉ひ

セミヨノフ將軍の話から當地千代田通りに於て露人の男が同じ露人の人妻に木刀を以て切りつけ負傷せしめ遂に係官の厄介になつた話……信濃町十三番地露人無職アナトリノクラコフ(三〇)及び浪速通廿四番地乘合自動車運轉手アナトンシメリチエフ(三九)の兩名は稻葉町四番地居住露人ラパシヤコフ方の長女誕生祝のため七日外赴き露人十數名相會して晩餐中十一時半頃になつてセミヨノフ將軍の話に移りクラコフはセ氏を激賞してゐる處シメリチエフの妻リナが之に反對したのでクラコフは憤慨しリナを毆りつけた、その勢に恐れたリナはそのまゝ外に出て洋車で千代田通りを城內に向け逃げ延びてゐる中クラコフに追ひつかれた、リナは止むなく洋車から下りるや否やクラコフは待ち構へてゐた如く木刀をリナの頭に切りつけ遂に全治十日間の負傷を負はしめた係官は直に現場に赴きその不心得を說諭すると共にクラコフから治療費を支拂ふことにして解決した

消費組合の 現金賣結果
市中側影響少し

本月一日から現金賣りを開始せる奉天滿鐵消費組合の賣上げは成績頗る良好で一日平均二百五十圓から三百圓、十一月末には八千餘圓の賣上げあり一方傳票賣も前月と變らず約三萬圓もあるので結局大半は市中のものであることになるが市中商店の蒙る影響も尠くないと云はれてゐる

機關銃を無許可で輸送

北大營第一旅附趙鎭藩(三〇)は七日四時半頃下り長春行十一列車內でトムソン式機關銃三挺無許可のまゝ運搬中新城子附近で取押へられ目下鐵嶺に下車せしめ取調中であると

町の便り(一)

日本商工會議所聯合會に出席せる奉天商議會頭庵谷忱氏及び同書記長野添孝生氏は歸奉の途に就いたが野添氏は十一日、庵谷氏は廿日歸奉する由

◇

八日夜十一時頃長春行二十五列車が發車間際に列車內に於て擧動不審なる支那人を警官が認め取調べた處阿片二包(四百餘匁)を所持してゐた

◇

市內青葉町吉田氏方玄關から人の不在に乘じて軍隊用編上靴を竊取し逃走せんとする支那老人あり直に逮捕し取調べた處直隸省生れ住所不定無職王玉陳(六〇)と稱し餘罪ある見込み

◇

肥滿して女力士とまで綽名され知られてゐる醉山の一千代事平田喜代子(二一)は親元より二千餘圓の送金を受け借金はキツパリ拂ひ新年も近づいたし大喜びで鄕里名古屋に歸る事になり九日朝保安係に出頭し色々御厄介になりました又時期がありましたら參ります何卒御大事にと挨拶もそこ〳〵辭した

人事

▲鈴木奉天鐵道事務所長 北滿視察中の處十日歸奉
▲青木同運輸長 九日朝安東へ
▲蔡運升氏 八日夜北行
▲李紹庚氏 同上
▲故吳俊陞氏第六夫人 八日夜四平街より來奉
▲ブレスト、サドラ兩氏(太平洋會議オーストラリヤ代表)八日夜北寧線にて北平へ

[illegible]は奉天支店在勤なるも同社が最近着目進出と決定したる海龍開拓の重大使命を帶び今後は海龍に在勤すると

鐵嶺

華商の金融逼迫
日本側にも相當打擊

當地支那側に於ける金融逼迫は想像以上にして爲めに物資の取引圓滑ならず日本側商人も少なからぬ打擊を受けてゐるやうであるが官銀號鐵嶺支店ではこれが救濟策として今回奉票三百萬元を低利資金として貸付けを開始したるが確實なる保證人は勿論融通を受け得る者は市內でも一流商店に限られたる觀があり金融を通じての金融緩和とはならないやうである商務會でも此窮狀切拔對策として種々研究したる結果日本側金融機關の援助を仰がんとし領事館を通じて鮮銀鐵嶺支店に對し金五萬圓の融通方を運動中であるといふが事實此儘に看過するときは破產者續出する模樣で城內大商店でも既に休業中のもの二三ありと

强調期間決る
十日から三日間

緊縮經濟委員會鐵嶺支部では九日幹事會を開催したる結果左の事項を決議した

本月の强調期間は十二月十日より三日間とす

强調實行項目

(イ)電燈、水道、燃料其他諸事節約に努力すること

(ロ)强調期間中の節約金は郵便貯金に貯金すること

右項目は印刷物として市內各戶に配付し近く年末年始の緊縮行事として年賀廻禮の廢止と忘年新年宴會は成るべく質素にすること、名刺交換會は例年の如く實行する事等を記した印刷物を配付すると

廿二日にクリスマス

鐵嶺キリスト教日曜學校生徒は勿論信者一同が樂しみに待つてゐるクリスマスは益々近づき鐵嶺教會でも日曜學校生徒は目下頻りに準備中であるが今年は當教會十三回目のクリスマスで每年盛大に催されて今年もさぞし盛んな事であらう因に降誕祭は從來二十五日として居たが今年は都合により來る二十二日(日曜日)午後五時半から擧行する事に決定信者は勿論一般多數の御列席を願ふと今年降誕祭順序は

君が代、お話齋藤秋子、同淸水芳子、動作合唱、地圖說明增田秀子、聖句暗誦幼女組、神の國唄二部合唱、お話尙見先生、對話、雪よ降れ〳〵、善きサマリヤ人、歌、平和の使者、お挨拶、サンタクロースの居所、賞品授與、頌榮四六二番、閉會

歲の市大賣出

鐵嶺商店聯合會にては十日より來る三十日まで二十日間聯合年末大賣出しを催す由買上一圓每に景品券一枚を贈り一等二本、二等五本、三等十本、四等二十五本、五等六十本以下一本も空籤なく商品は何れも議寡につき大廉賣であると

杵八會發會式

上田尺八の長唄研究の目的を以て在鐵同好者が組織せる杵八會は八日正午より萬安に於て發會式を兼ね第一回の研究演奏會を開催したるが演奏曲目松の綠、末廣狩、老松の柳、越後獅子、小鍛冶、老松、吾妻八景、鶴龜、勝機帶等日本音樂の粹ともいふべく優雅高尙なるものであつた現在會員は吉田嘉禰、田代嘉尙、石井喜久譽、小林てつ、武富つな、武富しを、石黑恒子、吉田夫人以下十數名であるが同好入會希望者は最寄會員に申込まれたしと

支那側の施粥

支那側恒例の冬期貧民施粥は今年も去る六日から城內糧穀市場附近に開設され施粥してゐるが出頭する貧困者は六七の二日間で八十餘名に過ぎざりしも日を逐ふて增加するどし〳〵顏に貧困者の章をつけた樣な落伍者がボロを身に長蛇の列を作るであらう今年は紅萬字會が主となつて世話し施粥の紅粮は商務會長が縣の糧倉を開き審議せる粟は紅粮に替へて施すものであると

小池氏赴任

國際運輸鐵嶺支店主任たりし小池健平氏は十日特急列車にて離鐵赴任したるが氏[illegible]

鞍山

乘合自動車は 愈よ近く開始
市內は一區十錢均一

北三條町吉川秀穗氏から警察署に出願中であつた乘合自動車公司は五日附認可になつたので近く營業を開始する筈であるが、乘合自動車は三十人乘りの新型四臺で乘車賃金は市內を一區とし十錢均一であると

十一月の戶口

警察署の調査に依る十一月末現在の戶口左の如し

△日本人戶數一、四四〇戶男三、二五一女二、八五五計六、一〇六人
△朝鮮人戶數四六戶男一二二女一一三計二三五人
△中國人戶數一、三一八戶男五、八〇〇女二、一〇七計七、九〇七人
△外國人戶數一戶男三、女一計四人

同署管內沿線居住の邦人戶口は次の通りである

立山五三戶一八六人、千山二八戶八三人、湯崗子二六戶一〇二人、大孤山一四戶四三人、櫻桃園一六戶六〇人

前月末現在に比し戶口共相當の增加を示してゐる、また十一月中の人口動態は左の如し

結婚五組 出生十九名 死亡八名

鐵道懇談會へ

來る一月十八日營口に於て開催される鐵道警護懇談會へ鞍山より松木警察署長、太田隊長、岡田守備隊長の三氏出席の豫定であると

近く年末警戒

本年も愈々押し迫つたので警察署では之れが特別警戒に就て種々計畫中であるが來る十四五日頃から開始の筈

工大同窓會

旅順工科大學同窓會員十數名は九日柳町旅亭樋家に於て忘年會を兼ね懇親會を催した

童話會開催

童話のおぢさん久留島武彥氏の高弟で日本童話界に重きをなしてゐる池田氏は十一日東榮町久留島秀三郎氏宅に於て童話の會を催す由

開原

官銀號が華商に 特產資金を貸付
六ケ月の月一分八厘

本年二、三月頃官銀號系の糧棧が特產の買占め斷行に要したる資金の爲め一般の貸附金を回收して之れに充當せる爲め爾來華商方面の金融は極度に逼迫し今や特產出廻り期に當面せるも更に買付不能の狀態に陷りたるを以て曩に昌圖縣商務會並に開原縣商務會より官銀號に特產資金の融通方を懇請中なりしが今回去る一日付昌圖縣大洋三百萬元開原縣大洋二百萬元を貸付る旨回答ありたりと而して貸付の方法は一戶に付き最高十萬元最低一萬元以上期間六ケ月利率月一分八厘なりと

教化動員打合

開原警察署に於て七日午後二時より各學校長各團體長等集合教化動員に關する打合せ懇談會を開催し討議の結果教化聯盟を組織し教化總動員の趣旨の徹底を期する事に決したるが教化聯盟運動に關する具體案は追て討議攻究する事となつたと尙來る十四日公會堂に於て映畫「國難來」を無料公開し普く一般に教化運動の趣旨を徹底せしむる事となつたと

吉崎二等卒に 同情金

開原守備隊に去る二日入營せる[illegible]父の[illegible]を[illegible]し渡滿開原隊頭で其計報に接せる[illegible]吉崎富治氏の感ずべき美談が紙上に報道さるや此話[illegible]なる氏の決意に同情せる篤志なる[illegible]名氏より金三圓を[illegible]父君の香典にとて開原新聞の手を經て贈呈方を依頼されたと

甲斐氏榮轉

開原地方事務所公費係甲斐正治氏は今回本溪湖地方係長に榮轉する事となつた後任は本溪湖地方係の三瀦一雄氏榮任の筈なりと

華語試驗合格

過般施行の關東廳支那語獎勵試驗に合格せる左記兩氏に對し十二月一日付合格證書を授與された

一等 飜譯生 倉重頼三郎氏
三等 警部補 阿部濟次郎氏

西辻部長歸滿

署勤務巡查部長西辻氏は高等科生として旅順警官練習所に入所中の處今回卒業し七日午前八時五十五分列車にて歸署

四季會

當地滿鐵各所課長各係主任諸氏によつて組織されたる四季會は久しく中絕して居つたが七日午後六時より驛食堂に於て開催されたと

遼陽

教化聯盟を組織
規約を作成して實行

遼陽警察署長は九日午後一時から宗教團體、教化團體、婦人團體、滿鐵各課所長、學校、銀行、會社、軍隊側、新聞關係者其の他市中の主なる者約五十名を招集して教化動員に關する協議會を開催して先づ遼陽教化聯盟規約作成實行に着手することになつた

教化聯盟規約

一、名稱 遼陽教化聯盟と稱す

二、目的 御詔勅の御趣旨を奉戴し國體觀念を明徵にし國民精神を作興し經濟生活の改善、國力の培養を圖るを以て目的とす

三、綱領(イ)皇室を尊び忠誠奉公の精神を發揚すること(ロ)神佛を敬ひ感謝報恩の念を厚ふすること(ハ)浮華放縱を斥け質實剛健の美風を振作すること(ニ)和衷、協調、信義を重じ中正醇厚の美俗を作興すること(ホ)勤實勤儉以て國民生活の改善に努むること

四、組織 教化團體、宗教團體、修養團、青年團、在鄕軍人分會、婦人團體其の他各種教化機關を以て組織す

五、事務所 遼陽警察署內

六、役員 滿鐵社會係、神職、宗教團體、小學校長、在鄕軍人分會、婦人團體等の代表者

七、行事(常時)(イ)祝祭日には各戶必らず國旗を揭揚すること(ロ)祝祭日の祭典には必らず參拜すること(臨時)講演、講話、映畫その他印刷物の配布等此の外各種團體に於ては適切なる項目を定め實行すること

安東

取引所の 役員會
三案を可決

安東取引所の役員會は八日午前八時より同所役員室に於て開催され左記三案を決定した

一、今期配當は年四分

一、總會日取は二十四日午後四時より同所に於て開催す

一、常務理事の辭任を承認し更に缺員中の理事一名補充の外新に理事二名を增員して常務を缺員とする事

來栖理事辭任

來栖安取常務理事は八日開催された役員會に辭任を申出で事情止むを得ずとして承認されたが、來栖氏は語る

常務として就任僅かに一ケ年にして辭任するに至つたのは遺憾です各位に對して誠に申譯ない、自分は最善を盡して安取の爲め奮鬪せんとしたのであるが事志と違ひ何の效果を收め得なかつた事は只々恐縮して居る次第です幸に余暇を利用して書き上げた銀相場大鑑が完成したので當分は其の編纂に筆を取るつもりです云々

花柳界の景況

緊縮—節約の聲に鼓吹、紅燈の花街も相當打擊を蒙つて居ると思はれてゐるが、十月中は博覽會の餘波や競馬等に依つて盛況を示し日鮮南亭の揚高を合算すれば約一萬五千四百六十餘圓の多額に上り十一月となりて益々緊縮實際が徹底して來た爲め十月程の揚高はあるまいと傳へられてゐたが、最近時間客が非常に多く宿泊客が減じてゐるが、揚高としては十月と大差なく約一萬四千九百餘圓の數字を表はし昨年の同期に比すれば幾分か收入が減じてゐる樣であるけれども今月は各銀行、會社のボーナス時季であるから相當賑はふ事と見られてゐる

谷知事の赴任

谷奉南知事は八日午前九時三分新義州發列車にて家族同伴出發赴任の途に就いた驛頭には安義兩地の官民有志警察官消防組並に婦人連の見送りがあり驛ホームは人を以て埋つた

敗退將棋 (十二)
滿日名家

【志澤氏一勝二回目】

香平交左香落 四段 鈴木△一 三段 志澤▲ 春吉

持駒 志澤氏 角歩
持駒 鈴木氏 金銀香歩歩歩歩

(圖は三五歩迄の局面)

【盤面以下指方】△一六龍▲七八飛成△七九歩▲一七歩▲同桂▲六七龍△二九金▲六九龍△七七香▲七九龍△七一銀▲九二玉△八二歩▲七六歩△同香▲同龍

【對局者の感想】志澤三段曰く敵の七九歩は同龍と取るを五八歩成が利かない爲に凌がれさうです。成可玉の腹ろを狹くする考へで一七歩を利かして六七龍と引いた。鈴木四段曰く二九金は當然の防禦でありますが幾らか防禦が堅くなつた樣な氣持がしてホツトとした。

【大崎八段講評】下手敵が七九歩と攻くるを二七歩と先を利かせしは手筋の如く見ゆるも同桂と取られ二九金の受けが生じて面白し。直ちに六七龍若しくは穩かに七九龍と指す方穩かに優れり。上手七六同香は龍を防禦に用ひさして損過ぎなり。八一歩成同玉なれば七五桂と攻める方手厚かなり。

新年號 キング

美本附録二册つき五十錢!!

見よ！どの一篇にも熱と誠の大結晶!!

◎今に見ろ！屹度成功して見せる（血と汗と涙の十年、感人の體驗。）

◎大感動！人の一心物語（こんな事が人間に出來るだらうかと思はれる程の大仕事を、見事成し遂げた可憐な少女の物語）

◎成功秘訣目と耳と口の使ひ方（修養成功の道は手近い所にある、見よ！いろ／＼の面白い例を引いてピリ、と胸を打つこの金玉篇）

◎明るき日本を目指して……本社社長 野間清治

◎日本帝國に還れ……德富蘇峰

◎時勢に鑑み同胞に訴ふ（濱口雄幸、綱島佳吉、高橋是清、一戸兵衛、山田わか、花井卓藏。）

◎國民總動員漫畫（大事な時です、御覧下さいこの數字を、此の事實を。胸に應へる漫畫。）

表紙・口繪・グラフ

△うらゝか（表紙）竹内栖鳳
△ベルサイユ大會議（世界史上の華繪巻）和田英作
△愛の緊縮豫算（漫影・原色版）田中比左良
△阿部豊後の守と鶉（キング教訓畫譜）荻生天泉
△氷の殿堂（世界の奇勝・寫眞版）
△輝く御英姿　△若駒
△雲の上に仕へて　△初春の光
△今朝の春　△昔と今
△愉快な新年　△壮快な冬の運動
△輝く女性　△世界一づくし
△角力　△なとり上手　△名犬くらべ　△結婚風俗さま／＼　△はてな

日蓮（大僧正酒井日愼師推奬）

…安房の國小湊に生れて武藏の池上に寂するまで壯烈を極めた六十年の生涯！身命を賭して妙法蓮華經を唱導、或は血みどろな忍苦修業、或は悲壯極まりなき小松原、龍口の法難、或は哀痛切々たる伊豆、佐渡への配流。而も蒙古襲來の國難に際しては、「我れ日本の大船とならん」と絶叫した憂國慨世の大人傑日蓮の眞骨頂を傳へて餘すところなく、一讀感激感泣の大傑作、是非々々御覧あれ。

◎奇拔な名人・意外な神技

◎ダイヤモンドの洪水……小山莊一郎

◎荒岩常陸の全勝爭ひ……（古今の名勝負）

◎日獨五千米の大熱戰……鳴弦樓主人

◎自然に金の貯まる法……谷孫六

◎ニコ／＼大樂園（面白い／＼新年の餘興娯樂澤山！）

三萬円大懸賞

誰にも出來る面白い問題！

夜具三枚組廿人、蓄音器廿人、自轉車廿人、金時計廿人、セル地五十人等々五萬餘點！新年の運試し力試し、誰方も奮つて御應募あれ！詳細は本誌にあり。

○西郷南洲と其訓言…（卷頭言）
○恩愛の復讐（美談）…岸八郎
○おでんの代（美談）…小酒井不木
○お正月の緣起……神代種亮
○床しき世界（物語詩）尾崎喜八
○高僧感話集……松山春渓
○私は今何を研究してゐるか…十一博士
○「海邊巖」（名家一什）…十三名家
○眞劍にやりませう…社説
○面白い陶器ロマンス…鹽田力藏
○小說名場面繪卷
○ふらんす土產……藤田嗣治
○キング行進曲……新作發表
○若き日本國民に與ふ…外國七名士
○投げたバナナ、（滑稽小說）川上三太郎
○珍鳥奇鳥畫集…農博内田清之助
○新案智恵くらべ

世界王づくし

△發明王エヂソン
△自動車王フオード
△著作王ウエルズ
△石油王ロックフエラー
△船舶王ダラー
△銀行王モルガン
△銅山王ガッケンハイム
△航空王エッケナー
△宣傳王アイブ・リイ
△鋼鐵王シュワップ
△寫眞王イーストマン
△商店王ローゼンワルド
△タイヤ王アイアストン
△新聞王ハースト
△電話王ベル

心の日月……菊池寛

……文壇の大御所菊池寬先生會心の大傑作長篇小說、愈々第一回發表!!早くも天下の大評判、御一讀を乞ふ。

▲大衆小說　血ろくろ傳奇（突如！美女の紛失事、十一村の妖婦入亂れ、僞魔怪奇の大讀物。）……土師清二

▲長篇小說　霧の中の曙（村を追はるゝ快青年と豪農の令嬢、前途はどうなるか？）……野村愛正

▲家庭小說　燃ゆる花（美しき胸に火の如き熱情を包む聲樂家の數奇な運命萬人熱狂）……菊池幽芳

▲傳奇小說　怪盜夜叉王（高貴の姫君、美男石近の謎の接近、夜叉王出沒いよ／＼大騒ぎ）……前田曙山

▲探偵小說　宙に浮く首（悲慘凄愴！身の毛もよだつ實人の怪死體を中心に探偵大活躍!!）……大下宇陀兒

▲諧謔小說　ガラマサどん……佐々木邦

▲日常生活虎の巻

いつも若々しく暮す方法○氣の持ち方で人相は良くなる○嬲したい癖○老人を大切にしませう○なんと無作法なお客さん○盗難御用心○氣の利いた潤物の着こなし方○荷の運び方○手輕に出來る按摩術○紙の保存法○食料品の良否鑑別法○どんなものでも役にたつ○品物はこの呼吸で買へば安く買へる○お正月の料理いろ／＼○知らぬと大變瓦斯の使ひ方○

▲勝海舟と小村侯の會見

▲二宮尊德……武者小路實篤

▲時代小說　風雲天滿双紙……佐々木味津三（汚濁そこ動くなッ！と飛電一閃！弓削新左衞門を血祭りに上げた天晴れ大膽か腕の冴え!!）

▲武勇講談　三家三勇士……大島伯鶴（…京は四條河原で和田直太郎と和佐大八郎、必死眞剱の大勝負！一讀熱血躍る面白さ!!）

▲落語　二人癖……柳橋・小文治（合作）（…これは又可笑しい面白い、柳橋と小文治が腕に縒りで滑稽お披露。鬼も蛇も大笑ひ大喜び）

▲長篇小說　春遠からず……加藤武雄（…美人しげ子の逃亡に戀の二青年が煩悶懊惱？しげ子は果して何處へ走つたか？）

▲時代小說　大醜女物語……本田美禪（…主家を思ふ怪童が、思ひ切つたる大活躍！突然！大騒動出來、風雲急又急!!）

▲第一附録　科學的運命判斷

百發百中！恐ろしい程よく當ります。今までありふれた占ひ法とは全然違つた新しい、合理的な心理學應用の運命判斷。貴方は何故出世しないか？貴方は何故金が出來ないか？いつ頃から運が向いてくるか？どんな配偶者を選ぶべきか？貴方の成功する職業は何か？等々それがハッキリ分ります。これこそ成功致富の大秘鍵!!

▲第二附録　キング名訓集

新なる感動感激！新なる大發展!!新しい年が來る。勇躍一番、偉大なる大飛躍を行はなければならぬ、一大飛躍をしたければならぬ、その用意は何か？見よ！古今東西偉人賢哲の名言玉句中より感銘深きもののみを集めた本書を見よ！一讀感奮興起、立身出世の大寶典、是非誰方も御覧下さい。

（右は科學的運命判斷　左はキング名訓集）

ガラマサドンは愉快！滑稽！面白い!!

誰でも上品で明るくて笑ひこげるもの。

新年の家庭讀物として上々！ゼヒ、どらん下さい。

頭は好いんだけれど

定價五十錢（送料五錢五厘）全國書店にあり

大日本雄辯會講談社

東京本郷駒込坂下町一（振替東京三九三〇）

コドモページ

氷河と氷山の話（上）

もどかしいやうな氷河の流れ

お夕飯のすんだあとで一郎さんは又いつものやうにお父さんに質問をはじめました。

一郎。今日學校で、先生が北極や南極に行くと氷の河があるとおつしやいましたが、ほんたうに氷の河があるんですか。

父。あるとも、しかし氷の河とは言はないな。

一郎。では、何んといふのですか

父。氷河と言ふんだ。

一郎。日本にも氷河がありますか

父。氷河は日本にはない。一番たくさんあるのは先生のおつしやつたやうに北極や南極で、北極に近いグリーンランドや、ヨーロッパのアルプス山中にも隨分大きな氷河があるさうだ。

一郎。氷河つて氷が河のやうに流れてゐるんですが。

父。氷い流れではあるが、普通の河のやうにどん／＼流れるのではない。流れの速さは谷の傾いてゐる度合や、雪の量や、空氣の溫度などによつて一樣ではないが、まあ川の流れなどに比べたら動かないと言つてもいゝ位のものだ。先づ普通の氷河の流れは、一日に一尺か多くて二尺一寸見たのでは動いてゐるのか止つてゐるのかさつぱりわからない位だ。

一郎。そんなに遲いのですか。

父。アルプス山中にある氷河の中には高山の上から平地まで下るのに四五百年もかゝるのは決して珍しくはないさうだ。

一郎。では氷河が流れてゐることはどうして分るんですか。

父。それはね、氷河の上に一列に小さな石ころを並べ、陸の方にもそれと同じやうに眞直に石をならべて置いて、四五日してから行つて見ると、氷の上の石ころが三尺なり四尺なり下の方に位置を變へてゐることによつて、ハヽア、やつぱり流れてゐるんだナ、といふことがわかるわけさ。

一郎。氷河はどこから流れて來るのですか。

父。氷河の源は年中決して氷のとけることのないところにある萬年雪だ。

一郎。アルプス山などには隨分大きな氷河があるでせうね。

父。大きいと言つても氷河は普通の河のやうに長いのはない。一番長い氷河はいくらぐらゐだつたつけかな……えーと、本箱の一番上の棚に理科年表があつたからもつておいで……あゝ、これだ、ニュージーランドにタスマンといふ氷河があるが、これは世界一で長さが百五十六キロメートルだ。

ニドメノ大チヤンノタンケン

〜（158）〜 ハルミチ作 ジラウ畫

ダラスハ 大チヤンノ ミミニ ナニカヲ ササヤイタト オモフト オホキナ コヱデ サケビナガラ ミヲ オドラセテ アナノ ソトニ トビダシマシタ。

ソシテ イワノウヘニ サメザメト ナイテヰル ムスメノ ソバニ カケツケルト ソノアシモトニ ヒザマヅイテ リヤウテヲ ウヘニ アゲナガラ アタマヲ サゲマシタ。

「ハハア アレガ ヤツパリ ダラスノ サガシテヰタ オヒメサマナンダナ」コウ オモフト 大チヤンハ ヨロコビ イサンデ アナノ ソトニ トビダシマシタ。

鏡ヶ池の氷はまだうすい

十一月の末ごろまでは、小春日和のあたゝかい陽を受けて、うらゝかな空の色を映してゐた鏡ヶ池の水も、急に押し寄せた寒さにすつかり凍つてしまひました。此の間から、毎日スケートの錆を落して、池の水の凍る日を待ちこがれてゐた氣早な人たちは、お巡さんの眼をぬすんで、こつそり辷つてゐます、しかし氷はまだ薄いから危險です

スケッチ ミイチヤンノ オイタ

ハルミチ

「ミイチヤン イケマセン、ソンナ オイタヲ スルト サンタノ オヂイサンハ ナンニモ モツテキテ クダサイマセンヨ。」

コノアヒダ ヌリカヘタバカリノ オヘヤノ カベニ アカイ クレオンデ オイタヲ シヤウトシテヰタ ミイチヤンハ ウシロノ ハウニ オカアサンノ オコヱガ キコエタノデ ビツクリシテ オテテヲ ヒツコメマシタ。

「カアチヤン サンタノ オヂイサンハ イツクルノ？」

「モウ スグデスヨ、キヨネンハ イイ オモチヤヲ タクサン イタダイタ デセウ」

「コトシモ キヨネンノ ヤウニ タクサン モツテキテ クダサルノ？」

「ミイチヤンガ オリコウ ダツタラ、キヨネンヨリモ モツト モツト イイモノヲ タクサン モツテキテ クダサルデセウヨ。ダケドネ、オイタバカリ シテヰルト キツト ナンニモ モツテキテ クダサラナイデセウヨ」

「サウ？ デハ ミイチヤン オリコウニ ナルヨ」

ミイチヤンハ キユウニ スマシタ カホヲ シテ ミセマシタ。シカシ シバラク スルト ミイチヤンハ サンタノ オヂイサンノコトヲ スツカリ ワスレテシマヒマシタ ソシテ オカアサンガ ダイドコロカラ オテテヲ フキフキ オヘヤニ ハイルト マツシロナ カベニ イツノマニカ アカイ クレオンガ イツパイ ツイテヰマシタ。

サンタノ オヂイサンハ クリスマスニ プレゼントヲ タクサン モツテキテ クダサルデセウカ。

兒童の作品

内地に居るお母様に

嶺前小學校五年 山下のぶ子

お母様お手紙度々有難うございました。だん／＼寒くなつて來て、十一月九日の土曜日には初雪がふりました。ちやうど其の日は學校で學げい會がありました。此の二三日は風はありますが、あたゝかなので、お外でドツチボールをして遊んで居ます。内の者は皆じやうぶです。きんしゆくでおやつや食後になんきん豆を食べて居ます。「きんしゆく／＼」と言つて居ます。學校に行く時は何時も坂上さんと一しよに行きます。先日學校に三上先生がおいでになつて、大へんよいお話をして下さいました。それは「お父様、お母様と言ふこと」「はい、と氣持よくへんじをすること」「何事でも自分から先にあやまること」「自分から働く事の四つを先生と約束をしました。これからよくまもらうと思ひます。お母様早く歸つて來て下さい。晝は學校のお友達と面白く遊んで居ますが夜になるとお母様や三ちやんの居ないことがしみ／＼とかなしく思ひます。どの着物を着てよいやらわからない時等はお母様が居ればすぐわかるのにと思ふと泣きたくなつてしまひます。毎晩坂上さんと「早く歸つて來ればよいね」とこぼして居ます。坂上さんが私が小さいから「信ちやん」と言ふより「信ちん」と言つた方がよいと言つて「信ちんこら信ちん」と言ふので私がおこつて「上ちん」とよんでやります」三ちやんは大分いろ／＼な言葉をおぼえたでせうね、オブウハイヨウ、キシヤポツポツポ、ゴアンナヤウヤイ、ウマチヤウヤイ、チンチンカン、バアチヤン、ネエヤ、カアチヤン、ニイヤ、アメ、早く其の言葉か聞きたいです。ピアノのおさらひ會も近づいて來ました。おぢい様におだいじにと言つて下さい、お身體をお大切に。皆様によろしく。さよなら。

十月十二日 信子

お母様

短歌

神明高女二年生作品 戸田芳苗

×

夏の海ふくるゝ如く見ゆる日は沖のかもめの腕も隱がむ

×

夏の海にぶりて遠く離なりの音ものうげに聾の雨ふる

×

病床に書きし人形のいびつ顔りし我をあざける如し

×

枕べの時計とまりしを氣にしつつものうくも見る病みてある朝

×

汽車ははやわが故郷に入りにけり窓吹く風のひえびえとする

×

トタン屋根にかすけく降れる夜の雨の音にまつはる悲しき思ひ

× 齋藤芳子

秋草の思ひのまゝの畑中にくちたる墓もあはれなりけり（乃木少尉の墓にて）

×

おのづから湧きいづるなる水ぎはに蘆のかれひを我はとゝのふ

營口東亞煙草で作つた「バット」に不正品

空箱許り二百二十餘個を發見　專賣局創始來の怪事

【大阪十日發電】我が國煙草の賣れ大將ゴールデンバットは一年約八十億本の需要高を示し、專賣局大車輪の製造も追付かぬので營口の東亞煙草製造會社にその約一割の製造を委託してゐるが、それは主として阪神方面で消費されてゐる、然るに最近東亞製バットのうちに全然空箱ばかりで中味は一本もないのが二百二十餘個姫路市ほか兵庫縣下數ケ所で發見されたと云ふ專賣局創始以來の怪事が起つた發見の最初は十月中旬で專賣局神戸出張所では直ちに在庫品約二十五萬二千個につき東亞製と共に嚴重檢閲中であつたが九日迄には不正品は一個も出なかつた

滿鐵社員のニコ〳〵顏

昨日普通賞與が出た　特別賞與は廿日頃

約三萬五千人の滿鐵社員が首を長くして待つてゐた滿鐵のボーナス日は遂に來た、十日午後本社では先づ日給者（准職員、甲、乙種傭員）に對して各個所でそれ〴〵ボーナス袋が渡されたのを皮切りとして、職員は十日附人事課から各個所に通知が行つたので

今日邊りか

ら大きな鐵道部の如き多人數を擁する所は多少遲れて二、三日中に全社員に本年下期の普通賞與が行渡ることになつた、特別賞與は少し遲れて廿日前後になる模樣であるが、さて世は擧げて緊縮節約の喧しい時代にボーナス袋の内容はどうか？と

そつと覗いて見ると、十日に貰つた日給者の方は最低准職員は四十日分（職員の本俸二ケ月分に相當）甲種傭員三十日分、同乙種廿日分といふ所で、多いか少いか案外ピク〳〵してゐたダイビス鐵初め給仕諸君まで大ホク〳〵……の態で流石に緊縮時代とはいひ乍ら「月給はうんとやつて仕事はしつかり能率をあげさせにや……」と云つてライオン緊縮總理の減俸案を

ベシヤンコ

にした雷總裁の經濟哲學は靈驗あらたか……といふ所であるが、職員の方は本俸百五十圓未滿が先づ十五割、百五十圓以上が二十割といふ見當であるが、二十日過に出るスペシヤル・ボーナスの方は八十圓未滿十割、百五十圓未滿十五割、百五十圓以上二十割といふ所が先づ〳〵大して距離のない所といはれてゐる、尚此の外各主任と箇所長級にはそれ〴〵手當がある

救恤金を御下賜

皇后陛下より

【東京十日發電】皇后陛下には年末に際し東京府の細民の窮狀を御救恤の思召から、例年の如く十日東京府に對し金一萬圓を御下賜の御沙汰あつた

本紙讀者慰安のため二大名映畫を公開

今十一日より向ふ一週間大割引　新築の大日活にて

昨夕本紙社告の如く本社にては今回磐城町に新築落成した新映畫館大日活の開館記念第三週に當り、讀者に新築成れる大日活を紹介すると共に各方面の人々にそれぞれ興味をそゝる優秀番組を以て今十一日より向ふ七日間晝夜二回滿日讀者慰安映畫會を主催し、本紙讀者は刷込み優待券持參者に限り階上一圓を五十錢に、階下八十錢を四十錢に半額割引することとなつた、上映映畫は

若き劍豪の

惱みを描いた千惠藏ノロ特作品井上太郎監督片岡千惠藏主演、酒井米子、伏見信子特別助演の「宮本武藏」九卷及び暗黑街映畫として近代人の興味を唆るパラマウント社特作品スタンバーグ監督ジョージ、バンクロフト主演の探偵活劇映畫「非常線」八卷である

映畫「宮本武藏」は近來素晴らしい勢ひで賣出して來た人氣俳優片岡千惠藏と日活の名花酒井米子の初顏合せで、青年時代の宮本武藏を中心に劍戟の雄叫び物凄い裡に妖艷と可憐な戀のロマンスと青年が味ふ哀愁を加味して從來のチヤンバラの惡傾向から脱した抒情詩の樣な餘韻がたゞよふ好ましい劍戟を盛つた時代劇映畫である、また「非常線」は性格俳優として餘りにも有名なジョージ、バンクロフトが鬼才スタンバーグ監督のメガホンで拳銃を手にして暗黑街に活躍する迫眞性の豐な探偵活劇映畫でバンクロフトとスタンバークのコンビネーションが描き出す大衆的興味と映畫的良さを持つた作品であるから、必ずやこの二篇は日本映畫及び西洋映畫愛好家にとつて今年度最終の收穫として好評を博するであらう（寫眞は宮本武藏の片岡千惠藏と酒井米子）

國債償還献金

九日の献金左の如し
二圓三十錢聖德小學校尋六男有志▲二十一圓三十五錢關東高女一年秋組一同

福岡上海間の航空路計畫放棄

支那側の頑迷から

【東京十日發電】日本航空輸送會社では設立當初より同社航空豫定線として福岡、上海間旅客輸送の計畫を發表し、大體明年四月を以て開始の豫定の下に諸般の準備を進めてゐたが、之に對し支那側では兩國間に通商條約も締結されてゐない今日商業飛行實施には絕對反對すると抗議を持出してゐたので、遞信省航空局では外務省を通じ種々折衝を重ねてゐたが支那側では頑として領土内飛行を許可する模樣なく、之れ以上交渉を進める餘地なきため空輸會社では當分此の國際旅客輸送計畫を放棄する外なき破目に陷つた、併し右航空路に使用すべきドルニエ、ワル飛行艇は既に完成してゐるので試驗飛行なりとも實施すべく目下支那側に許可方を交渉してゐるが、支那側が之を許せば明年三月頃試驗飛行を行ふ豫定である、右につき安邊同社運航部長は語る

支那側の態度強硬で明年四月から開始することは不可能で一年位る延びる積りです、併し試驗飛行は單に川西にも許可した前例もあるから多分許可することゝ思つてゐます

勤儉映畫公開

關東廳内南滿公私經濟緊縮委員會では今般内務省社會局より勤儉宣傳用の映畫「太陽は休まず笑ふ」五卷及び「輝く生涯」六卷を借り受け、州内及沿線各方部に貸與することゝなつたが、本部ではその皮切りとして左記の通り州内三地に於て勤儉講演及び映畫會を開催する由

△十三日夜金州小學校△十四日夜普蘭店小學校△十五日貔子窩公學堂

電氣仕掛けで『ゴー』『ストップ』

連鎖商店街常盤派出所前に　自動信號機を設備

浪速連鎖商店もいよ〳〵五日より一部の開店を見たが殘り店舖もこれより漸次開店することゝなるもので小崗子署ではこれに出入する多數の顧客の交通事故防止策として常盤派出所前に約三尺の高臺を設けその上にて交通整理員が通行人を指揮し、更に同派出所左右電氣遊歩道を設け、その兩端にこれを指示する「ゴー」「ストップ」を電氣仕掛けで一分毎に自動的に廻轉せしめて人と車を交互に通行せしめ夜間は赤青の電氣を點ずべく目下商店側と交渉中である

師走を行く

世間に不景氣ツ風　學生に試驗風

閲覽者、定員を遙に突破　大連圖書館賑ふ

（十）

第二學期の試驗が近づいてゐる　そしてまた上級學校への入學試驗が迫つてゐる。中等學校の生徒たちにとつて最も胸をおどらし又しいようそうを感ぜしめる時である。こうした嵐のまへのしづけさ、るべき運命の裁決を前にした戰備のいかんを見やうとするならば、まづ大連圖書館を見るがよい。

◇

定員百餘名の大連圖書館のけふこの頃、學校ひけ時の午後三時からはすうと滿員どころか二百名位が入れ代りに詰めかけてゐる。彼等若人の頭には「試驗地獄」が惡魔の如く去來してゐるのだ。可憐な十代の若者達よ、試驗！試驗！この聲の恐ろしさ、

◇

ナゼ彼等はその準備場をこの大連圖書館に選んでゐるの…？

一、スチームの利いた溫かい部屋であること
二、參考書類が自由に見られること
三、家庭の如きざわめきのないこと
四、同志が多數集つて勉强心をそゝること

等々々……。

◇

大連圖書館の閲覽室は、これ等中等學校の生徒に占領されつくしてゐる。之に對して一般の閲覽者は「學生のラツシユ、アワー」には入館が出來ないと云ふ始末である、大連圖書館としてもコウした特別の閲覽者には別個な勉强室をつくつて提供したいのだが、しかもおいそれと出來そうもないので困り切つてゐると云ふことであるところで、一般閲覽者から再び滿鐵當局へお願ひとして——「どうぞ燈火親むべき所ですから別君の爲めの室とわざ〳〵の一個のものにして下さい」と云つた聲をお取次ぎしよう【寫眞は大連圖書館で】

逢坂町遊廓も値下を斷行

いよ〳〵十五日から　藝酌婦とも約二割

三業組合が種々口實を設けて花代値下を拒否せんとする態度に出でんとするに當り、逢廓組合では八日總會を開き一足先に約二割前後に亘る値下を決定し來る十五日より實施する事となつた、即ち藝妓玉代は從來夜間十五圓以下、晝間四圓以下を六圓以下及び三圓五十錢以下に改め、なほ藝妓花代七圓以下に、酌婦の夜間七圓以下從來の一本一圓を九十錢にいづれも値下した

天津艀舟工人罷業原因

天津におけるライター會社工人の罷業は既報の如くであるが、十日入港天潮丸がもたらすところによると、右ライター會社は英國のものでまだ日本側までは大した影響はないが、結局最近白河の流れの調子が良好になつた爲めライター會社工人の生活に直接關係ある爲であらうと

日滿汽船の建久丸坐礁

ボルネオ沖て

【ボルネオ九日發電】大連における日滿汽船會社所屬貨物船建久丸はボルネオ島の北部海上で本十坐礁したが浸水甚だしく沈沒に瀕した、救助の望み全く絕え乘組員は船體を拋棄したがその後乘組員の安否は不明、右の旨をもたらして市内紀伊町廿二番地の同船扱店辰馬商會を訪ふと店員一同驚愕して語る

本當ですか、こちらでは少しも知りません、あの船は日滿汽船のものでして乘組員、皆内地に家庭をもつてゐます、船長は神倉健我氏で乘組員數は甲板部十八名機關部廿一名、事務部一名、賄部五名、計四十五名、置籍船の關係でよく大連に來ましたから知合ひも多い事と思ひます、早く詳細を知りたいもんです

罪の夫婦着連

押送されて

定期船の離着を巧に利用し去る十一月十九日入港のうらる丸乘客黒髮つや子のトランク（約六百圓相當衣類在中）を竊取、くさ十二月二十六日入港はるびん丸にて同じく乘客高崎作次郎所有柳行李（約千圓の衣類在中）を竊取旅べ各方面に入質し青島に潜伏中、逮捕された元有濱町帝國館映寫技手芝谷定吉（三七）及び內緣の妻でカフエーリリーに女給をしてゐた杉山ステ（二七）の兩名は十日入港奉天丸で靑島、吉岡兩刑事に押送されて來たが、兩名は何れもモヒ中毒者で頑是ない六歲になる娘を連れ乍ら曳かれて來た姿は哀れであつた

埠頭年末警戒

大連埠頭に於ては特產出廻りの繁忙期に入ると共に年末も迫つたので秋山埠頭長、宮井、中川兩副長を初め埠頭各係主任並びに寺田水上署長、窪田警務主任、昌平組工會社よりも首腦者參集十日午後一時より埠頭ビル會議室に於て歲末警戒につき種々協議を行つたが結局本年は例年に比較して出廻り多き關係で時に警備に對しては全力を注ぐ事となり反面最近激增した貨物拔取り等に對する對策を立てるところあつた

火曜會寄附

大連火曜會では時節柄恒例忘年會費用を本社會館收容失業者勞役資金中に寄附することになつたと

日本移民勝訴

【ロスアンゼルス九日發電】當市在住日本人鈴木二三雄氏夫人春枝は當地移民官より千九百二十四年の移民法を楯に退國を命ぜられ、之に對し鈴木氏は過去五年に亘つて右歸國命令に抗告し控訴中の處本日遂に勝利を得て春枝夫人に對しアメリカ滯留の權利ありとの判決を得た

虎の子を詐取

十日午後二時頃山東省沂州府郯城生れ苦力李習（五九）は奥地で働いて貯めた金を肌身離さず懷中にして長門町海岸より海昌號に乘船歸鄉せんとしたが、客引らしき支那人に乘船切符を買つてやると欺かれ大洋四十五圓をまんまとせしめられて靑くなつて水上署に屆出た

老虎灘のボヤ

十日午前零時三十分、市外老虎灘屯七十七番戸譚學益方裏庭の干草より失火家屋に燃え移つたが東會の手押ポンプ、附近の住民等消火に努め同一時鎭火した、原因は煙草の吸殼損害二十圓

香奠返し

關東廳地方課長水谷秀雄氏は故嚴父香奠返しとして七日旅順鎭有保育園、大連救世軍育兒婦人ホーム、大慈園及滿洲托兒所に夫々金一封を寄附した

けふのラヂオ

昭和四年十二月十一日（水曜日）

自午前十一時　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）

自午後〇時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニュース

自午後三時三十分　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニュース

自午後七時
一、ニュース
二、英語講座（第二十八課）　大連彌生高等女學校　茶谷茂
三、マンドリン獨奏　（イ）第一前奏曲カラーチエ作（ロ）セレナータザルコリー作　伊藤十五郎
四、義太夫（お染久松野崎村の段）太夫鶴澤叶治郎、三味線碇山武子、同芝部、同宮崎由野、同三村スミ子、同塚本カヨ子
五、ラヂオドラマ（釜圓と楓）　田代營二
六、端唄（數補）　唄河田秀勇、三味線上田ヘル
七、支唄（獨木關）　唄阿妓紅、師付王振泉
八、料理獻立
九、天氣豫報

炭價表

炭種		壹噸	半噸	四半噸
撫順塊炭	場渡	一五・一五	七・六〇	三・八〇
	持込	一六・〇〇	八・二五	四・三五
同中塊炭	場渡	一五・四五	七・七五	三・九〇
	持込	一六・三〇	八・四〇	四・四五
同切込炭	場渡	一二・六五	六・三五	三・二〇
	持込	一三・五〇	七・〇五	三・七五
同粉炭	場渡	一一・八五	五・九五	三・〇〇
	持込	一二・七〇	六・六五	三・五五
一號煉炭	場渡	一三・六五	六・八五	三・四五
	持込	一四・五〇	七・五〇	四・〇〇
三號煉炭	場渡	一二・一五	六・一〇	三・〇五
	持込	一三・〇〇	六・七五	三・六〇

愛慾の窓（184）

戸川貞雄作　浅枝次朗畫

犠牲（一四）

「龍吉、お前ほんたうに知らないの？」

美知子は追窮した。

「知らないんだ！ 知らないと云つたらほんたうに知らない……」

龍吉は首を振つて、少し腹立たしげな顔付で美知子の顔を見返した。

「さう……がつかりした！ わたしはね、あの大切な遺書が紛失してなかみが古新聞になつてゐたと聞いた時、ひよつとしたらお前がうまくやつてくれたんぢやないか知らと思つて、それを心頼みにしてゐたんだけれど……」

美知子は絶望的に呟いて、重苦しい溜息をほーつと洩らした。その横顔を、龍吉の白い鋭い一瞥がチラリと掠める。彼はひよう／＼と口笛を吹きながら、美知子の前をこそ／＼と離れた。

判決の下る日を明日に控へて、美知子は辯護士の斡旋で久彦と面會することになつてゐた。彼女の心づもりでは、その面會に際して、鑑定人は小森英太氏であること及びその遺書のことなども久彦に打明けて、彼を慰め且つ明日の判決が何う下らうと、絶望することなく控訴せよとすゝめ勵ますつもりであつた。といふのは、被告としての久彦が辯護士に洩らすところでは、彼はもうすべて諦めて、控訴などして徒らに世を騒がせ人を煩はすことなどは避け、自分の犯罪を天命に服するつもりだといふことだつたからである。それといふのも、彼に取つて全く形勢は不利に、どう聞えてみたところで、自分の冤罪の明しを立てる見込がないと、諦めてゐたからなのだ。

——まだ諦めるは早い。今に證據の遺書を手に入れてみせる。そして今までの裁判を根柢から覆へして、あの人を青天白日の身にして上げなければならない。

さう美知子は考へてゐたのだつたが、しかし此方の形勢もどうやら絶望的になつてきたやうな氣がする。

黒雲に暮れながらも、やがて彼女は刑務所に久彦を訪れた。

二時間近くも彼女は火鉢一つない面會人控所で待たされた後、看守に導かれて、面會所の柵の前に佇み、手欄につかまりながら、目の前の小さな窓が明くのを待つてゐた。その手欄の面會人が手を掛ける場所は、脂と手垢で黒ずんでてら／＼光つてゐた。良人に會ひに來た妻、子に會ひに來た老母、または父に會ひに來た娘などが、目の前の小窓に現れた顔に面しておぼえずおのゝく手を掛けずにはゐられない手欄なのである。

コトリと微かな音を立てゝ、美知子の前に小窓は口を開いた。

「三十二番！ 面會ッ！」

看守の怒鳴りつけるやうな聲がした。そしてその小さな窓に、久彦の顔が浮び出て來た。青ざめて眼ばかり妙に大きく目立つ顔、伸びるにまかせた髯におほはれてゐる唇。だが、久彦の眼の光はきれいに澄んでゐた。そして髯におほはれてゐる唇が、穏かな微笑で綻びると、白い綺麗な齒が覗いた。

「……お變りありませんか。朝晩めつきり寒くなりましたね」

久彦は、すべてを諦めた人の到達する心境にゐるかのやうであつた。さういふあたりまへの挨拶の言葉も、不自然でなく彼の唇から流れ出るやうに思はれた。

「あなたも……」と、しかし美知子は蚊の鳴くやうな聲で云つて、熱い塊を胸一杯に感じた。危ふく彼女は泣き出してしまひさうであつた。が、彼女は氣を取りなほさなければならなかつた。さうしてゐるうちにも、コツ／＼と秒時は過ぎていつて、僅かの面會時間が空しく消えてゆきつゝあるのだ。

「……明日、いよ／＼判決があるんですね。もちろん控訴なさるでせうね？」

美知子は思ひ切つて口早に云つた。

「……控訴ですつて？」

久彦の眼が、美知子の顔を見た。美しい眼眸だつた。

「……控訴しないつもりです」

久彦は平然と答へた。

満日文藝

満日柳壇

『鳥』　長谷川百穴選

旅順　葩水
鳥賣りの一籠提つて街に出る
同
馬糞から馬糞へ雪の雀飛び
大連　農夫
何時來ても小鳥屋だけはのどかです
同
籠の鳥出られぬまゝに唄つてる
旅順　三笑
渡り鳥中の一人が手を擧げる
同
餌を貰ふ雛一齊に口を開け
同　樂壺
水鳥が朝日蹴上げて水うねり
金州　素綠
又來ると決めてか燕巣を作り
同
飛行機をよけて鳶は舞つてゐる
沙河口　水母
鳥の巣が淋しく殘る落葉樹
同
口笛に首かしげてる籠の鳥
同
黄昏を南國へ行く雁の列
奉天　登奥坊
泰平の夢を家鴨は尻にふり
同
あこがれの空へカナリヤ死に逃げ
同
十姉妹愛のモデルにして飼はれ
大連　青々庵
鳥に巣をつゝいた樣なモガの髪
同　満山
鵜など飼ふ長江を下る船
旅順　辰雄
網用問小鳥と檻木褒めて居る
大連　意靜
島日の窩に乞食の髭を變へ

満日俳壇募集規定

次回課題「年忘」「湯豆腐」「新年雜詠」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切十二月十五日▲封筒に「満日俳句」と明記▲送り先、東京市牛込區若松町八二、島田青峰宛

夕刊
滿洲日報
十二月十日
發行所 大連市東公園町 株式會社滿洲日報社

露支紛爭の各種問題は一瀉千里で解決方針
けふ午後哈府へ向け急行する
支那全權蔡運升氏談

【ハルビン九日發電】對露交渉支那全權蔡運升氏語る

奉天政府は紛爭解決を急ぐので十日午後四時特別列車で隨員三名を從へハバロフスクへ急行する、同地でロシア全權シマノフスキー氏と會見し

一、正式會議期日と地點
二、國境軍隊の撤退
三、兩國監禁者の釋放
四、國境封鎖の解除
五、歐亞連絡復活
六、兩國通商貿易機關の復活
七、外交關係の復舊

等を一瀉千里的に解決する心算である、斯く地理的、經濟的に密接な關係に在る露支兩國が胸襟を開いて紛爭を一掃し親善關係を結ぶることは極東平和の爲めに欣快に堪へぬ

露國政府が當然全權を當方に派遣すべきものである、又目下支那側に拘留されてゐる露人の釋放は露國に拘留されてゐる支那人の釋放と同時に之を行ふべきものと思ふ、既に露支紛爭で歐亞交通の聯絡が杜絶してゐること數ケ月、各國は一日も早く露支問題の解決歐亞交通聯絡復活を熱望してゐる今日速かなる解決を望んで已まぬものである

歐亞連絡を先決
局長問題は正式會議で

【ハルビン特電十日發】支那全權蔡氏は十日特別列車にて再びポグラへ向ひ露領にて監禁支那人の釋放、東鐵問題の正式會議打合せをなすべく露支兩國は速かに國境軍隊を撤退し國境交通の復舊を圖ることを先決問題として交渉し管理局長の權限問題は正式會議に讓ることを提案してゐると語つた

海拉爾滿洲里間列車運行

【ハルビン特電十日發】海拉爾、滿洲里間はロシアの手にて列車を運行せる模樣で勞農軍の鐵甲車が警備に當つてゐると

付をして出發した倘東支管理局にては西部線の復舊のため技師一隊を派遣し工事を急いでゐる

平等權益確保が交渉の根本條件
翟主席の對露意見

【奉天特電十日發】露支問題の前途につき翟省政府主席は左の如く語つた

露支問題の解決は相互權益の平等たる事を第一條件とする現在何處で如何なる交渉をなすとも支那側は中央政府、地方當局に論なく同一意見で露國之に當る、巷間中央政府と地方當局との意見が相違してゐるかの如く傳へられてゐるが全く謠言に過ぎぬ、又露支交渉は兩國間の紛糾を解決するに止まらず國交の回復を期してゐる、國交回復問題については

東鐵幹部の連袂辭職を慰留
對露交渉に不利の爲

【ハルビン特電九日發】范其光氏以下東支管理局其他支那側各機關の幹部等三十餘名の出迎へを受け九日午後四時着哈した蔡運升、李紹庚兩氏は驛貴賓室に小憩の上直ちに自邸へ向つた、仄聞する所によると同夜蔡氏邸において東鐵の人事問題につき秘密會議を開き東鐵幹部の連袂辭職は却つて時節柄紛糾に導き支那側内部の結束鞏固ならざれば對露交渉上不利となる虞あれば此際辭意を飜へし隱忍自重するやう張學良氏の勸告を傳へた

東鐵沿線の避難從業員復歸

【ハルビン特電九日發】ブハトの最後の爆彈投下に先を爭つて避難して來たハイラル以東の露支人等は普通旅客列車も八日からブハトまで開通し運行することとなつたので避難して來た鐵道從業員等の夫婦者は續々と歸つて行く八日午後三時ポグラから到着した列車には寢臺や、手提荷物を擔いだロシア人が殺到して乘込み安心した體

ガントレツド女史の送別會

…年一月米國に開催の平和會議に日本全權として來る二十日出發するガントレツド恒子女史の送別會は六日午後より京久保百人町の婦人矯風會に於いて催された【寫眞立つて挨拶中のガントレツド女史】

東鐵の時價は約四億金留
外商の北滿投資は一億萬弗

【ハルビン特電十日發】露字紙ザリヤは「北滿に於ける外資の分量測定」と題し東支鐵道の時價は經濟調査局の資料によると三億九千七百六十六萬三千三百十四金留七十三哥である、此價出法は鐵道敷設以來から今日に至るまでの總ての經費で一九〇〇年の鐵道建設當時に於ける經費は四億四千六百七十二萬四千八百八十二金留六十八哥、之には鐵道敷設の勞力、經費等が含まれてゐるが、鐵道線路の經費は八千百一萬五千四百六十三金留二十一哥、其後今日に至るまでの鐵道改修其他の工事のために二千七百二十萬七千六百四十八金留三十七哥を費消してゐると云ふのである、故に東支鐵道問題の解決は時價四億萬金留で買收し得る譯で四億の人口を有する支那としては一人一留の負擔となるが、露國としては支那側が買收しやうとすれば今後六十ケ年間（其内既に五ケ年を經過した）利益を折半し之を買收金に拂込めば合理的に支那の所有權となるであらう

×

ロシア人の北滿に於ける投資額は商工業を通じて約四千萬弗で一ケ年の運轉資金は約七千五百萬弗に達する

×

日本人の商工業に對する投資額は約一千九百萬圓であるが一ケ年の資金運用率は非常に旺盛である

×

英國の投資は企業方面の總額で英商は哈爾賓に二十七軒あり二千萬弗見當で一ケ年の資金運轉は五千五百萬弗

×

米國の北滿に於ける商業投資は四百五十萬弗であるが、資金運轉率は他の何れよりも多く一千五百萬弗見當である、東省一帶で米國の商會は二十六軒となつてゐる

×

ドイツ商は約二十軒で三百萬弗一ケ年の資金運轉は約八百萬弗

×

和蘭人の投資は企業方面に全然關係がないので百萬弗に達せず運轉資金は約七百萬弗である

×

イタリーは滿洲に於て活動へ期に至らず四十萬弗見當の投資に二百萬程度の運轉資金に過ぎない

×

佛國は投資六百萬弗、資金運轉率は一千五百萬弗見當

×

以上の如く北滿の外商の投資總額は白露人を除き四千三百五十萬弗之に白露人の企業其他を合計すれば一億一千二百五十萬弗に達し一ケ年の資本運轉總額は四億萬弗に上るであらうと、此額は恰度東鐵の投資額に匹敵してゐるのは不思議である

わが全權の船沙市に近づく
待ち侘びる在留同胞

【サイベリア丸九日發電】我全權一行は頗る元氣旺盛で安らかな航行を續けつゝある、大船は來る十一日午前十時シヤトル着の豫定で同日正午全權一行は在留民の主催にかゝる熱誠なる歡迎午餐會に臨み若槻全權は一場の挨拶を試むべく翌十二日は日本協會の午餐會に臨み同日午後三時我居留民よりシヤトル市に寄贈した櫻樹植木式擧行につき全權一行之に參列したる後午後一時半一路華府へ向ふ筈

揮毫攻めに遭ふ若槻全權

【サイベリア丸九日發電】引續き天氣晴朗波靜かで一同愉快に過ごしてゐる、若槻全權は晝食後食堂に於て船客の揮毫攻めに會ひ大汗となり既報の船中吟「怒濤搏天車軸如」の七言絶句や何やかを約二時間に亘つて書きなぐり頗る上機嫌であつた

日英軍縮内交渉重大進展を見ず
松平大使英首相會見

【ロンドン九日發電】松平大使は本日マクドナルド首相を官邸に訪問會見したが、海軍會議に關する日、英兩國間の内交渉に別に重大なる進展を見たとも思はれぬ、寧ろ右の内交渉の進捗は若槻、財部兩全權が近くワシントンに於て米當局と會談の際見ることを得べしと察せらる

伊軍縮全權顏觸決定

【ローマ九日發電】確なる筋よりの情報に依ればロンドン海軍會議に參列すべきイタリー全權の顏觸れは左の如く決定し近く正式發表の筈

外務大臣　グランジ
海軍大臣　シリアンニ、ボルドナロ、アクトン提督

臨時法院回收國際會議

【南京九日發電】一時延期説傳へられた上海臨時法院組織變改に關する國際會議は支那側の要請に依り未着のブラジル代表を除く英、米、佛、和、獨五國代表出席今朝十時から王正廷氏邸で開會、王正廷氏より最短期に滿足な結論を得たしと希望し、歐美司長徐謨氏より會議の基礎案として支那側が無條件で右法院を直轄する案を提出説明し、討論は十日午前十時より續會と決定正午散會した

群雄各地に割據し支那内爭永引かん
中央の威望全く失墜

【南京九日發電】一旦下野を決心し國務會議に辭意を申し出た蔣介石氏は武漢を放棄して直系軍を南京に集中した結果黒眼の危機から脱して小康の狀態に入つたが、既に中央の威力失墜し大勢の挽回到底困難と見らる、斯くて時局は各地群雄割據せるまゝの極めて不安定なる狀勢の内に茲暫く經過するものと我官邊では觀測してゐる、なほ當地中央銀行の取付益々盛況となりつゝあり、當局は兌換者を脅迫して之が阻止に努めてゐる

漢口は爭奪の中心

【漢口九日發電】唐生智軍の武漢進出に對し地盤爭奪の上から夏斗寅、徐源泉、何鍵氏等は閻錫山氏の支持を得て聯盟成れるものゝ如く唐軍の湖北侵入阻止態度を示して來た、之がため既に信陽に到着せる唐軍が西北軍と相呼應して形勢險惡の態なるも若し侵入を敢行すれば再び戰端開かるべく今や武漢は各軍爭奪の中心となつてゐる

警備の充實には全力を注ぐ
人事問題は觸れぬが可い
中谷警務局長歸來談

上京中警務關係の人事及び豫算問題等に多忙な日を送つた關東廳警務局長中谷政一氏は十日入港のはるびん丸で歸任したが、何分赴任後最初の上京で各方面より注目されたとて船中に出迎への高山大連寺田水上兩署長や記者團にサロンで語る

すぐ歸るつもりでゐたが行つて見ると何やかんやで忙がしい目に遭ひ一ケ月になつた、年末だと云ふので管内の

増給賞與 なぞの件もあり用事が多かつたので、郷里長野で妹が死んだが私事に關り合ひ出來ず大急ぎで歸つて來た、幸ひ航海は精進の好い故か頗る平穩だつた、上京要件の一つである關東廳警務關係の豫算は拓務省の方は了解がつき目下大藏省との間に行きつ戻りつしてゐる警備力充實と云ふ點については私は赴任當時から力を入れて來たものでこれ許りは是非通過させ樣と骨を折つた、拓務省には植民地出身者が多く殊に松田拓相の滿鮮視察もあつた後の事とて非常に効果があつたのだが肝腎の

大藏省が どう云ふか問題さ、無い袖は振れぬなんて云はれたらどうしやうもない、要するに滿洲は特殊地域の關係上警備力に對しては設備にしろ人員にしろ更に一歩を進めやうとは常に考へ今後も此方針で進むつもりでゐる

此の高山署長が殉職者に對する慰籍救護機關設置が具體的に進捗してゐる旨を通じると

滿鐵が骨を折つて下さるのですか、同情して下さる事は有難い事だ

と頗る喜ばしげに、引續き語る

人事異動が私の歸任を待つて具體化すゝやうに騷がれてゐるがこんな人の進退に關する問題は默つてゐた方が好いと思ふ、なるべくたら餘り火をつける樣な事を云はない樣にして欲しい、內地では大官連が頻りに司直の中に引つ張られてゐるがこちらとは關係のない事で私は靜かな氣持でこれを眺めて來たよ

次にダツト碎けて記者が大連は進んだフリーポートであり乍ら唯一度市内に入れると何だか函箱の中に入つた樣な窮屈な感じがするがもつと自由な明るい都市にする方法はないものか？ダンスホールなぞはどうでせう

と質問すると

それは程度問題だが考へる餘地があると思ふ、私などは既に年齡が許さないが矢張りダンスホールに限らずそう云つた明るい氣分が好きである、そんな事は高山さん等とよく話し合つたら好いだらう

かくて局長は同船の拓務事務官西村高見氏を紹介しながら上陸、多數の金筋連に出迎へられて自動車で旅順へ向つた

來滿の用務は所管事務の調査
幼時日本橋小學校に學んだ
西村拓務事務官談

拓務省事務官西村高見氏は約一ケ月の豫定で滿洲における事務視察の爲十日入港はるびん丸で來連したが氏は上陸後直ちに中谷警務局長と自動車に同乘旅順へ向つた船中氏は中谷局長等と卓を圍んで語る

私にとつて大連は忘れられない土地です、大連の日本橋小學校を卒業したのです共意味で今度の來滿はなつかしいものです、父は滿日の副社長をしてゐた事があります、今度來滿は主として管理事務に對して具體的調査をなすと共に一般拓務省としての必要な案件につき視察の爲に來たもので今日はすぐ關東廳を訪問して事務の打合せをなし明日再び來連する考へです、奧地はハルビンまで行つて朝鮮經由歸東する考へでゐます

中谷警務局長と西村拓務事務官

社民黨は結局分裂を免かれぬ
九日の大會議場紛糾

【東京十日發電】社會民衆黨大會第二日は九日午後二時再會先づ一、産業合理化反對の件其他數件を一瀉千里議決の後再び大阪内紛問題に入り午後三時より本部にて協議を重ねたが大阪問題の小委員會の決定を臼井委員長より

一、全國同盟が西尾代議士等に對し階級的裏切行爲として指摘した事實につき審議した結果斷じて斯かる事實なしと決定

二、大會は質問討論を省略し本問題を本部報告のまゝ中央執行委員會決定通り承認すべきを要求す

と委員會にて決定した旨報告したが之を聞いた全國同盟派は總立ちとなつていきり立ち議場は大混亂に陷らんとしたが川村議長巧に採決、全國同盟の陳謝文を求め中央執行委員會決定は一言の質問も許されず委員會決定通り承認となり全國同盟派の怒號裡に午後五時

…全國同盟派は本部に夫々脱退届を提出し…遂に分裂の已むなきに至つた模樣で今日の大會の成行は注目されてゐる

犬養總裁歸京

【東京十日發電】犬養政友會總裁は九日午後八時二十分歸京した

果樹組合協議會

關東州果樹組合支部長協議會は十三日午前十時より總會議室にて開かれ（イ）總會開催に關する件（ロ）定款變更に關する件（ハ）昭和五年度豫算に關する件等に就き協議すると

棉作獎勵協議

關東州棉花協議會支部長協議會は十二日午前十時より商會議室にて開かれ棉作獎勵に關する件を協議すると

人事

▲中谷政一氏（關東廳警務局長）十日入港のはるびん丸にて歸連
▲田邊敏行氏（東亞勸業社長）同
▲飯塚興平氏（長春郵便局長）同上
▲小澤太兵衛氏（實業家）同上
▲早川已之利氏（滿洲公論社長）同上
▲內海安吉氏（市會議員）同上
▲野添孝生氏（奉天商議書記長）同上
▲西村高見氏（拓務事務官）同上來連
▲佐藤榮志氏（大勢新聞主幹）同上
▲岸本鹿十治氏（海軍中佐）同上
▲成田茂一氏（海軍少佐旅臨長）同上
▲佐藤俊夫氏（海軍少佐桑艦長）同上
▲鈴木勝登氏（機關大尉旅機關長）同上
▲入江至氏（機關大尉旅機關長）同上
▲藤原秋子氏（義江氏夫人）同上
▲築島信司氏（滿鐵哈爾賓事務所長）九日夜哈爾賓發來連の筈
▲岩永浩氏（哈爾賓文化協會）九日來連十一日內地へ

大觀小觀

十一日から、いよ／＼撫順炭の値下げ斷行。仙石總裁の快諾で。

◇

滿鐵としては、相當の犧牲を忍ぶらしいが、時代の要求とあつて決行。

◇

まづ多期の需の石炭から値下。一般生活の合理化は、期し待つべきのみ。

◇

世は緊縮時代、安くなるからとて濫費すべきにあらず。

◇

消費は常に節約すべく、失業者には同情に堪えぬが、眼目は金解禁の突破にあり。宰相肝要。

◇

蔣介石の運命、旦夕に迫り、漢口、各軍の爭奪地と化す。

◇

蔡運升、ハバロフスクに向ふ、年末の諧和。

天氣豫報

十一日（南後北の風）曇り雨又は曇模樣
日出七、〇一　日沒四、三二

各地溫度

各地	昨日最低	十一時
大連	〇、二	五、七
旅順	〇、四	五、六
營口	零下六、三	二、八
奉天	同三、三	零下二、四
長春	同一二、二	同一二、二

満鐵が地賣炭の値下げ 愈よあすから實施

噸當り五十錢乃至一圓六十錢 一二百萬圓減收を犠牲

地賣撫順炭價の値下に就いては過般來、滿鐵首腦部に於て愼重に研究中であつたが、愈々十二月十一日より適當な値下率の決定を見るに至り別項の如き値下を斷行することゝなつたが、右に就き大平副總裁は次の如く語る

南滿沿線に於ける撫順炭値下問題は豫て聲明した通り會社獨自の立場から將又會社の財政と實情に立脚し種々研究の上總裁の指示を仰いでゐたが、今度いよ〳〵總裁の快諾を得たので明十一日より相當額の値下げを斷行することに決した次第である、この値下で會社の減收は恐らく百五十萬圓乃至二百萬圓近くに達する見込である、右により從來産業助成金として割引してゐた工業用炭の補助助成は此際廢止することにした

世態を 察し茲に左記程度の値下を斷行し明十一日から實施することになつたのである、なほ並粉炭と稱するものは從來古城子坑西部より産出するもので從來原則として全部一本の粉炭として取扱つて來たものであるが、最近品質低下の傾向やゝ明かとなり今日までこれが經濟的選炭方法に關し種々研究したがどうも早急に便法もなく將來適法を發見するまでは玉石混淆を避け之を分離して値段も時別安値を以て

供給す る事にした、從つて今後その數量も一定し難く又何時までこれを繼續し得るかも疑問であるから此の點は需要者側も豫め充分諒解して置いて貰ひたい(左記新小賣値段は貨車渡値段に持込、荷卸賃一圓を加へたるもの)

のが大正十二年の地賣炭値下の際五十錢とし今日に至つたもので、年額約三十二、三萬圓、六十三萬噸に上つてゐるが、今度の地賣炭値下で殘餘の五十錢を更に引戻して全廢となつた譯である、然し北滿ハルビン市場の如き特殊事情のある所は豫告期間を多少必要とするから明年三月末迄は存續する筈である

世態を察して 斷然値下げ

小川滿鐵販賣課長談

地賣炭々價の値下に就ては豫て山元原價の低下等により之を實行する餘地さへあらば會社の財政にして許し得る相當額の値下は當社としても敢て異存なき旨過去に於て折々聲明した處であるが、昨今の實狀では之によつて値下げし得る程度は今尚極めて僅少で之を

實行し た所で問題にならない程度のものである、從つて今回の値下に就ても單にこの關係だけを考へれば隨分難色があり、且現行炭價は東洋各消費地の炭價に比較して決して高値でないから事務的にはこれを斷行する必要は認められないのである故にこの上は唯將高幹部の所謂高等政策に待つ外はないと信じその意味に於いて卑見を述べて置いたのであるが、最高幹部に於ては愼重審議專ら昨今の

工業用炭補助金 全部撤廢す

地賣炭の値下を機會に

右地賣炭の値下を機として從來滿鐵商工課に於て産業助成の意味で行つてゐた工業用炭の補助金(噸當五十錢)は十一日より全部撤廢され一率に地賣公定相場によることゝなつたが右に就き安達商工課長は次の如く語る

工業用炭に對する補助金といふのは一時石炭の高かつた歐戰當時の遺物で噸當り一圓であつた

	噸當値下額	新地賣公定値段
切込炭	一圓	十三圓五十錢
塊炭	五十錢	十六圓
中塊炭	八十錢	十六圓十錢
特粉炭	八十錢	十二圓七十錢
並粉炭	一圓六十錢	十一圓九十錢
撫順煉炭	一圓	十三圓
三號切込	八十錢	十圓

値下げ斷行は 非常な英斷

時節柄結構なことだ

特賣人佐藤至誠氏談

明十一日より滿鐵の石炭値下斷行につき佐藤至誠氏は語る

經濟困難に直面して節約緊縮の呼聲高き時節柄、石炭の値下は一般市民の要望であつた丈けに滿鐵の値下斷行は社會政策から云つても誠に時宜を得たもので結構なことです、値下の率は未だ明確なことは判りませんが、撫順、煙臺、本溪湖といつたやうに産地及び塊炭、切込、混保粉炭等種類によつてそれ〴〵に多少の差異

引下比率 があつて、大體に於て噸當り五十錢乃至一圓内外の引下げと想像されます、假に五十錢平均としても大連市だけでも一多特賣人八名の手を經て市民に供給する總額十四萬噸位ですから、滿洲全體としては値下代價の開きは驚くべく巨額に達する譯で滿鐵としては非常な大英斷です

三段に分ち 年末警戒

小崗子警察署 十五日から

いよ〳〵正月もあと二旬の後に迫つたので小崗子署では例年のごとく來る十五日より全管内の年末警戒を行ふことゝなつた、同署では過般の吉田巡査部長殉職以來引續き連日に亙つて非番員を以て警戒を行ひつゝあつたが年末警戒よりはその警戒方法を改め十五日より廿四日まで第一方法、廿五日より廿九日まで第二方法、卅、卅一の兩日を第三方法として三段に分ち警戒網を張ることゝなつた、なほ今年よりは特に設置された同署獨特の警備電鈴があり兩署相俟つて大いに防犯に努めると

いらつしやいますこと、私も大連に住みたくなりましたと云つたしやれた宣傳振り、次いでこんどはステージに現はれて、齒切れのよい

二人の 江戸娘?の「時計貴金屬の宣傳」あか拔けのしたまゞ上々と云つたところを見せる、こんどは森洋行で宣傳が終ると、中山子供服店へ現はれて「子供服の宣傳」で色ひやかな隊が人々の足を輟ふ、マネキン孃かくて午後三時迄奮戰、こゝもとマネキンは大連の人氣を一人で背負つたと云ふ感じである

乗船客襲はる

不良苦力五名一網打盡

九日午後五時半ごろ山東省青州府生れ飲食店王女財(三)は妻王威氏(二〇)と共に埠頭十三番區繫留の幣廿一共同丸に乗船せんと構内通行中、四五名の苦力態の支那人が突然襲ひかゝり王の顔面を出血するほど梶棒様のものでなぐりつけひるむ隙に乗じ百五十餘圓入赤革財布、ニッケル時計、首卷等を強奪し揚がりに紛れて何れにか逃走した急報に接し水上署では不良苦力の仕業と目星をつけ各方面に手配嚴重捜査中、同署巡捕韓字禮が同夜八時すぎ挙動不審の怪漢を逮捕取調べたところ、山東生れ東山町蠻昌華工宿舍居住苦力高光善(二〇)と云ひ嚴しい取調に包み切れず犯行を遂一自白したので共犯者である同苦力張平、趙可本、馬塚功等も一網打盡にし水上署近來にない手柄をたてた

『只譯もなく』

テナー藤原義江氏の所謂「女房」 秋子さんけふ來連す

十日入港のはるびん丸甲板に靜かにたゝずむ婦人があつた、端麗な容姿、あくまで靜かなその態度、この婦人こそ曾ては宮下醫學博士夫人今はその唄ひ振りで全世界の楽壇の中心になつてゐるテナー藤原義江氏の夫人秋子さんである、靜かなものゝ中に包まれた燒け爛れるやうな情熱、それは見る者の目に明かに感得する「失禮ですが藤原さんですか?」記者が尋ねると

「いつも御世話になります、少し目の具合が悪るかつたので一緒に來る筈でしたのに遅れて來た樣なわけです、上海には是非一緒に行くつもりで居ります、たゞわけもなく大連まで來たもので何處に宿るあてもありませんが、錢鈔の高崎さんなんかを知つてゐますから迎へに來てゐて下さるでせう」【寫眞ははるびん丸船上の秋子さん】

商戰の第一線へ 華々しく乗り出す

愈よけふ連鎖商店が開店式擧行 人氣集るマネキン孃

今十日午前八時開店式を擧げた商店街――しかし連鎖商店二百軒の内大部分は今開店準備を躍起となつて急いでゐる有樣である

お待たせ申して濟みません、十五日から開店致します

と云つた貼紙があつちこつちに見られた「マネキン孃の出演」だ

第一番 時計、金屬商の森洋行の中に臨時しつらへのステージに現はれた高島京子、春山千代子の二人、高島孃はモダーン和裝春山孃は丸髷すがたと云つた、とり〴〵の形、觀衆は押すな〳〵の騒ぎである、はじめてみるマネキンであれば。はじめ高島孃がラウドスピーカーで

こんなすばらしい銀座以上の商店街を見せて貰ひましてほんとうに驚きました、なんと云ふすばらしいフレッシュなものでせう、こんな商店街をお持ち遊ばすみなさまはほんとうに幸福で

へてゐる。けふの開店式はまづマネキン出演の森洋行前で行はれたごくあつさりした開店式であつたさて午前十一時から長い間騒がれた

マネキンガールにこの人氣

【寫眞】上=丸髷は春山千代子、東髮が高島京子、下=マネキン孃見物に押しかける觀衆

松重選手おめでた

わが極東オリンピック選手たると同時に神宮競技における四百米突選手權保持者であつた大連鐵道事務所勤務松重秀男君は、同所人事係主任神代新市氏夫妻の媒酌に依り奉天の水田晴子さんと來る十三日大連神社に於て結婚式を擧げ、同日午後五時半より市内遼東ホテルに友人知己を招き披露宴を張ると

お役人のボーナス けふ關東廳が一齊に交付

暮迫れども債鬼ナニものか

關東廳の本年末賞與は今十日午前十一時高等官は會計課より直接、判任官及び雇員は各所屬課長よりそれ〴〵交付されたが、その總額は高等官二萬三千九百三十圓、人員三十三人、判任官以下六萬八千二百二十七圓、人員三百四十五人合計九萬二千百五十七圓で、一人平均

高等官 は七百二十五圓、判任以下は百九十七圓強である、尚本年警務局外所屬各警察署員の賞與も十日それ〴〵所屬署長より支給されたが、總額三十二萬六千六百五十八圓、總員二千八百五十九人で一人平均百十圓で、ことしもとお役人は債鬼何ものといふ鼻

百四十五萬圓 横領の訴へ

褚玉璞氏の近親者が 遺産を繞つて葛藤

市内文化臺一六四褚玉璞氏の兄褚玉鳳氏(六一)は市内霞風臺六一邵耀籌氏(五〇)を相手取つて百四十五萬圓横領の告訴狀を九日午後大連署宛出した、訴狀によれば邵耀籌氏は、褚玉璞氏第二夫人の弟で褚氏生前一切の

財政に 關する事は邵氏に委任されてあつた、而して山東に於ける褚氏死亡説が確實となつた今日、遺産跡始末に就いて邵氏が百四十五萬圓を横領したといふのだが、十日大連署に於いて邵氏を召喚取調べたるところ、褚氏の遺産は山東の旗揚げや身代金等に全部費消して了ひ目下一文も殘つたものはないと答へてゐるが、一方告訴人等は飽くまでも横領したと

主張し 主人死後の醜い百四十五萬圓を繞つて近親等は遺産爭ひの醜態を演じてゐる

吉右衛門妹 失戀自殺

【東京十日發電】俳優中村吉右衛門の妹東京千駄ケ谷八一六に居住のオヨウ(四〇)は九日午後三時吉右衛門避寒中の大磯町別莊でカルモチン自殺を遂げた原因は失戀の結果らしい

満洲共産黨 事件の公判

十二日に開廷

滿洲思想界を震駭した工大、工專學生、滿鐵社員より成る共産黨事件第一回公判は十二日午前十時より大連地方法院第一刑廷に於て森本法院長、池田檢察官係の下に、被告側辯護士中野、大内、古賀、小野、米岡、竹田各氏列席で開廷被告總數十七名の大多數で當日は傍聽人も押掛け混雜する事を見越し、法院側では約二百五十枚の傍聽券を發行するが、大連署よりも警官を派し取締に當らしむる筈

オーバを盗む

本籍佐賀縣西松浦郡松浦村大字山形五二五七、當時市内常盤町社會館止宿樋口兼幸(二二)は去る七日午後八時ごろ北大山通り日本橋圖書館に於いて市内乃木町十一佐野重觀所有のオーバ價格五十圓を盗み信濃町きくや質店に入質したが、十日午後八時社會館に立歸つた處を捕はれた

兩公議會董事會

小崗子大連華商兩公議會では九日董事會を開催し協議の結果、新たに就任した太田關東長官、仙石滿鐵總裁の兩氏を近く招待することゝなつた

大連市公報を添ふ

消費組合に對する對抗運動再び起る
大連輸入組合を主體となして 近く一般商人蹶起

消費組合と在滿商人との摩擦は十數年來間斷なく繰返され、[illegible]最近消費組合が[illegible]デパート式經營に改めて[illegible]商人によつて再び[illegible]烽火が揚げられんとしてゐる、[illegible]關稅又は品種制限といふが如[illegible]對抗策として根本的[illegible]過般來寄々協議中に[illegible]運動の重點となさんとしてゐるが猶[illegible]的對策案を樹立するまで慨[illegible]、取り敢ず十一日役員會を[illegible]地方沿線各地から消費組合の[illegible]運動方を依賴し來るもの[illegible]輿論として表面化さ[illegible]商店界にセンセイションを[illegible]者はどんな意見を持つてゐるか

影響は今後にある
◇……大仲三越支店長談

消費組合のデパート式經營が社會的に見て合理的であるか不合理であるかの論は暫く措き、それが吾々市中商人が立行けぬことは事實でせう、私の店には今の所打擊は受けてゐませんが、追々影響はあるものと思ふ、それに連鎖店も開業したことであれば、今後は全店を擧げ寧ろ奉仕的販賣政策を執つて對抗する考へでゐます

撤廢ではないが組織改善を望む
放任せば社會問題を惹起す
◇……鶴田大連輸組理事談

消費組合がデパート式經營に改めてから急に商人間に反對輿論が擡頭し種々希望を申込んで來るが輸入組合としては飽迄冷靜の態度を持してゐる、解決策としていろ／＼意見も持つてゐるがこの際兎や角いふことを避け、形勢が開いてもうなづける合理的手段を講ずる考へで目下種々材料を集めてゐる、要するに消費組合の存在を否定するものでなく、合法的組織に改めて貰ふにあるが、現在の如く濫暴に近き消費組合の經營を放任して置くことは[illegible]なる市中商人の打擊に止まらず延いては重大なる社會問題を惹起する懼れあるからである

株式會社に組織を改めよ
支拂も滿鐵會計と切離せ
◇……神成聯合會理事長談

[illegible]代理店又は特約店を設ければ大體の基礎をこゝに置いて進む考へで何れ各地輸入組合具體的希望も出ると思ふから之を待つて善處する事とし聯合としては受動的に働きかける考

米棉收穫豫想 千五百萬俵

【東京十日發電】米國農務省發表第五回米棉收穫豫想は千四百九十一萬九千俵、繰上高千二百八十五萬八千俵、新棉作付段別四千五百九十八萬一千エーカーにして前回に比し九萬俵第一回豫想に比し六十二萬四千俵の何れも減收となつてゐる

上旬貿易 出超九百四十三萬四千圓

【東京特電十日發】大藏省發表＝十二月上旬對外貿易は左の如し（單位千圓）

輸出	五五、六一八
輸入	四六、一八四
出超	九、四三四

にして前月下旬の輸出五千四百十二萬三千圓に比較すれば百四十九萬五千圓の輸出增を示し、又輸入に於ては前旬の四千六百三十八萬四千圓に比較すれば二十六萬圓の減少で、結局前旬の出超七百七十三萬九千圓に比すれば百六十九萬五千圓の出超增である、尚一月以降の入超額は五千四百四十二萬九千圓となつた

錢鈔市場振興 けふ協議會

錢鈔市場振興策の一つの現はれとして錢信重役の目論んだ現物取引の改善案は尚幾多の難關に逢着するものとして前途遼遠なるを免れざるに至つたが、十日午後五時より錢信重役、取引人組合員、株主の一部はヤマトホテルに會合し市場の振興について協議する筈

國民政府の幣制改革問題
ケムメラー博士は 金本位制を建議するや
經濟雜叢 (一)

國民政府が幣制改革の意見を徵するためアメリカからケムメラー博士一行を招聘してから軈て一年近くなるが未だに委員會の報告が公表されないので揣摩憶測を試むるものが多い左の一文は上海にあるフイナンス・アンド・コンマースの所論である（正金譯）

◇

支那に於けるケムメラー博士及其の一行が昨年末何事を成したるや殆ど耳にしないけれど同委員會から支那政府に報告書を提出すべき期限があと二ヶ月內に差し迫つて居る、その報告書の內容に就ては餘程吾人の興味を唆り憶測を逞しうせしむるものがある、定めし色々の献策を述べてあるだらうが一朝これ等が實施されたならば支那の財政組織に革命が起り兼ねないことだらうと思ふ。

◇

ケムメラー博士は支那に於ける自分の地位を恰も病者に對する醫師を以て任じて居る、彼のマネードクトルと云ふ綽名もこんな處から來たのであらう。

◇

が兎に角財政委員會がなした診斷は無論前以て公表はしないことになつて居る、第一に支那政府に申告することそれを他に公表するや否やは政府の仕事で委員會の關知せることだと博士は云つて居る故に委員會が支那に金本位制採用方を提議することに確定したと一般に信ぜられて居ると云つたところで何も確かな根據のある話ではない、單にこゝの財界人の抱いた印象を述べたに過ぎないのでその印象の據つて來つた原因などは別に調べても見なかつた、然し噂と云ふものはよくあることだが案外眞相を摑んでゐるものである。

◇

金本位制を採用することは以前に於ても別に不合理でもなかつたであらうが此度ケムメラー委員會が金本位制を献策すると云ふことは[illegible]建議するのだと云ふ噂がある。

◇

及一英磅對十二弗位の交換比率で本位轉換をやること、それも彼是三、四十年前にホルト・リコで行つた貨幣改革と大體同樣な方法を建議するのだと云ふ噂がある。

◇

所でポリト・リコの貨幣改革を顧みると舊貨幣一ペソを米金弗六十仙の割合に交換した、此比率は過去數ヶ年間に亘る爲替の平均相場であつた、只此本位貨幣轉換は漸進的でなかつたのが失敗であつた、卽ち合衆國大藏省は銀行家や金融業者をその代理人に任命し交換金額の八分の一％の手數料を支拂つてポリト・リコ舊硬貨の回收と同時に新通貨を流通せしむる仕事をやらしたので近々四ヶ月足らずで本位轉換を完成した、故に或る期間種々なる問題や紛爭が起つたのは勿論である國民はポリト・リコのペソと米國金弗との價値の差異と云ふものが仲々頭に入らなかつた、それである報告書にもある通り或階級の食糧と他の階級の內との爲めに商品の賣買、商業取引の上に非常なる支障を惹き起したのである、例へば數ペソを稼ぐ勞働者は公定相場を以て米金弗で支拂を受ける、卽ち舊貨十弗で買ふところは六弗しか買へない、それに拘らず以前一ペソで購ひ得たる必要品が矢張り一米金弗出さなければ買ひ得ないと云ふことがあつた、又地代は殆どパーで其儘金弗勘定に引直されるし乘合パス賃金も矢張一時は十仙であつた、そこで勞働者は四〇％も勞銀がズリ下るなんて不都合だと云ふて頭强に抗議を申込んだ、斯くて勞銀はパーで新貨幣（米金弗）で支拂へと云ふ要求が貫徹せらるゝに至り、自然に勞銀が一般に昂騰するに至つたのである。

金！金！金の米國
明るい彼等の企業精神
我國の事業家と二寸質が異ふ
(六) 弗と米人氣質……田畑爲彥

彼等の企業上の精神について次に、現に角アメリカ人は何處の人よりも明るい感じと、淡白な性質を持つて居る、だからおうで、その癖に表面は至つて取澄まして御上品を衒つて互にその事業の計畫、維持、發展については何處までも秘密主義でどうも凡てが愉快に圓滑に行はれない傾向がある、尤もこれは別に事業家に限つた性質ではなく一體がH本人は陰氣で鈍重な國民性があるから一概に事業家ばかりを非難するのではないが兎角アメリカ人に較べて考へると餘りにも運び過ぎてゐることを否む譯にも行かない、特に我邦の重役になるものは自分の事業が順當に維持して行く事が出來なくなるとその原因を研究して開展の方策を講ずることは後廻しにして置いて先づ以て世間態を誤魔化して行くべく瑕を不景氣と云ふとにするのは定まりきつた言葉ながら更に又自分の事業が如何に儲かりつゝあるかを見せるべく色々な

無理算段
をするのはよくあることだ、そして自分の會社の相場の下つた株を何とかして吊り上げることに腐心してゐる、だから會社の事業の改良や發展は自然第二義的になる結果に陷つてゐるのである

〔前段より〕を弄することなく事業經營上に於ても取引上でも凡てが輕快に圓滑に行はれる結果となるのである、これに較べて見ると兎角我邦の事業家は何時も胸に一物を秘めて居るや

錢鈔の重役賞與 一割は取過ぎる
餘計な金があれば積立てよ
石田三井支店長談

錢鈔信託會社今期重役賞與金の問題について石田總助氏は左の如く語る

錢鈔信託手數料を引下げることに就て取引人の多く暗々に運動が釀成されつゝあるといふことであるが現在手數料が高いか安いかは別問題とする〻錢鈔の重役諸君が來る總會に於て其賞與金として利益の一割を取ると云ふ樣な事が手數料を引下げよと云ふ樣な聲になつて現はれた一の原因であると思ふ元來錢鈔信託の仕事は

性質より 見て利益が多く上つたからとて普通の營利會社と違つて直に賞與金を多くとると云ふやうな事は不可と思ふ堅實に還されて安全に儲かつて行く商賣でこのやうに儲かつて行く商賣は天下に極めて少い、然るに利益の一割も重役の賞與金に投出すことは面白くない、そんな餘計の金があるなら準備金にでも積立てたらよからう、五品合併の時重役は大分金を使つたと云つて居へそうだがそれだからこそ其後引續き錢鈔の重役と成つて晏如として

好い給料 賞與金を貰つて行けるぢやないか以て瞑すべしだ然るにそれに因緣を付けて賞與金で埋合せをつけんとするが如きは見當違ひだと思ふそんなことをするから手數料を下げたらどうだと云ふ運動が起るのだと思ふ重役諸君としても仕事の性質其の努力の程度等を見て利益の一割と云ふ樣な多額の賞與金を取ることは自ら省みて忸怩たらざるを得ぬだらう早速賞與金の減少をせんことを希望するものである少しは自己の慾ばかりに卽しないで遣つたらどうか

輸出ビル出廻皆無と 磅、弗の買續け
爲替軟弱の原因

【神戸十日發電】金解禁期日發表後の爲替市場は從來の强調一變して却つて軟弱傾向を示し正金建値の引上げと其の賣向ひに依つて辛うじて金利採算に基く市場レートを維持するの狀態を繼續してゐるが、之は最近支那の

政府不安 の爲め對支輸出振はず且つ米國財界の反動に依り生糸の輸出がはか／＼しくない爲め輸出ビルの出廻り殆どないのと金解禁期日が決定した爲め正金以外の爲替銀行が來るべき輸入期に備ふ弗又は磅が却つて買易くなつて買續けてゐること等が原因で、正金が解禁期日決定以來賣却した弗資金は旣に四千萬圓內外に上る由で此の傾向が尙繼く時は正金は在外正貨の拂下を受けねばならぬ

解禁期日 到來に先立つて狀態に立至るのであつて或は旣に政府から其の融通を受けてゐるのではないかとも言はれてゐる

五品取引所 限月延長
近く決定せん

【東京特電十日發】內地の株式取引所限月は第五十六議會を通過し從來の二月を三月に改正したので大連株式商品取引所でも之に追隨し限月延長の議があつたが右は旣に關東廳に於て改正勅令案を作成し目下小川殖產課長より拓務省、法制局など〻折衝中であり、近くその決定を見る筈

手形交換高（十日）

金	一、四二〇枚	三、八八一、〇八〇圓
銀	六七〇枚	二、六四〇、五〇八圓

黃塵

◇…初めは脫兎の如く或は龍頭の如く名文句入りのスローガンで華々しくトップを切つた公私經濟緊縮委員會もその後杳として聲なし。

◇…緊縮の叫びは安直なポスターのみに名殘を止めて遂には處女となり蛇尾と化したか。

◇…師走の街は大賣出しに賑はひ商人はボーナスの吸集に努め、この消費月に對して巷に呼びかける必要なきか。

◇…更に家賃の引下げ稅課の改革等根本的の問題にまで觸れて公私經濟緊縮の主旨を徹底せしむる必要ないか。

◇…いかに節約時代とは言へ緊縮闡動まで節約する必要はあるまい。

市況

特產 手仕舞ものに 高粱は强調

今朝の定期は差したる材料なく概して各品平調なる場面を辿つた大豆は動かず保合を示し普通大豆は不申、豆粕、豆油は振はず何れも軟調を辿り高粱は手仕舞ものに取引旺盛にて强調を辿つた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	六六四〇	六六八〇	六六四〇	六六八〇
一月末	六六五〇	六六八〇	六六五〇	六六八〇
二月末	六六八〇	六六九〇	六六八〇	六六九〇
三月末	六六九〇	六六九〇	六六九〇	六六九〇
四月末	六七〇〇	六七〇〇	六六九〇	六六九〇

出來高 百八十六車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	三三九〇	三三九〇	三三八〇	三三八〇
一月限	三三七〇	三三七〇	三三六〇	三三六〇
一月末	三三六〇	三三六〇	三三五〇	三三五〇
二月限	三三八〇	三三八〇	三三七〇	三三七〇
三月限	三三三〇	三三三〇	三三一〇	三三一〇

出來高 九萬五千枚

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	一八〇〇	一八〇〇	一七九五	一七九五
一月限	一七九〇	一七九〇	一七八〇	一七八〇
三月限	一七七五	一七七五	一七七〇	一七七五

出來高 三千五百箱

▲高粱（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	四二四〇	四二七〇	四二四〇	四二六〇
一月末	四二八〇	四三〇〇	四二八〇	四二九〇
二月末	四三〇〇	四三二〇	四三〇〇	四三二〇
三月末	四三一〇	四三四〇	四三一〇	四三三〇
四月末	四三五〇	四三七〇	四三五〇	四三六〇

出來高 一千百八十七車

▲包米 出來不申

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込）	六四七〇	六四七〇
大豆（裸物）		
出來高	六十車	
普通（袋物）	六四二〇	六四二〇
大豆（裸物）		
出來高	一車	
豆粕	二一七五	二一七五
出來高	一萬五千枚	
豆油	一八二〇	一八二五
出來高	二千八百箱	
高粱	四二九〇	四二八〇
出來高	三車	二車
包米（上モノ）	四二五〇	四二五〇

定期喰合高（九日帳入）（前日對比較△印減）

大豆	五八七六車	三六車
高粱	三四九四車△	一七車
豆粕	四七八八千枚	三九千枚
豆油	二六六五百箱	五百箱

錢鈔 材料區々に 鈔票保合

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は二十二片八分の五と（十六分の一安）先物二十二片八分の五と（十六分の一安）紐育は四十九仙三分の一と（八分の一安）孟買銀塊は五十一兩十六分の九と（十六分の三安）滙價は六十九兩七〇滙申は七十一兩七二八日米は四十八弗十六分の十五と（同事）英米クロスは八十八仙十六分の七と（三十二分の五高）米支は五十五弗丁度と（十六分の一安）上海標金は四百三十二兩一と寄り三十一兩七と止めて當市の銀價は保合を呈した

◇定期取引（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
近期	八〇三〇	八〇三五	八〇三〇	八〇三〇
遠期	八〇三五	八〇四〇	八〇三五	八〇四〇

出來高（近期 二百六十萬圓／遠期 二百八十九萬圓）

◇現物取引（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	八〇三〇	一二六五	一四四五
十時	八〇三五	一二五〇	一四四〇
十一時	八〇三〇	一二五五	一四五五
十二時	八〇三〇	一二五五	一四五五

出來高（銀對金 十三萬八千四百圓／銀對洋 三萬圓）

商品 前場

麻袋（强保合） 產地情報は青替共同事で寄から錢四分の一高を入れたるも地場銀票小緩みに買氣薄く保合裡に見送つた引際氣配現三

株式 內地保合乍ら 五品錢鈔安

今朝大新短期の寄二十錢高新東は四十錢安と內地は保合であつたが地場は弱氣配で定期の五品は各限二十錢安直の安値は五十錢安と軟化し後に納込を割つた錢鈔も軟調を辿り七十錢安に引けた現物の大

銀

海外材料の銀塊は倫敦十六分の一安紐育八分の一安、孟買十六分の三安と一齊安を入れ爲替は日米十六分の一高の四十九弗米日同事を報じて軟弱材料であつた▲上海標金は又爲替を讀めて時局も響かずして保合を呈した▲日米の堅調は正金の爲替支持によるものなることは更めて言ふ迄もあるまい▲支那時局の混沌なると現在銀の需要期にあることから言へば銀價は相當に强材料を與へられてゐるわけであるが爲替對策を移して標金も案外に軟りしてゐる▲錢信重役の現物取引改善案も差して期待を置かれないのみか案そのものから言へば多大な難色があるらしい先づ／＼前途遼遠なりと見るの外はない

豆

市場は差したる動きを見せず槪して平調なる場面を辿つてゐる▲只高粱は手仕舞ものありて强調を呈し手合も二百八十七車とあつて賑ひを呈した▲現物大豆は三井、三菱豐年、丁新昌三十車、油房三十車で六十車の配合普通大豆は一車、協和棧の賣りに三井の買物である▲特產三國體關係方面より成る奧地視察團は十日夜發の列車で出發する▲例によつて御大名旅行なるは否み得まい淚しい方々ではある▲二週間に亘る視察旅行も年中行事の一つとして又はじめたなと感ずるのが關の山▲お定りの形式的な報告書位で糊塗するのが落ちだらう▲兎や角言ふのは止めやうたまには價値ある材料に出會はさぬとも限らぬから

株

今朝內地主力株は東西兩市場共寄鼻保合であつたが引際稍軟調を示したので當市も弱氣配で五品の直は四五十錢安を示し引際遂に拂込を割つた▲錢鈔は金解禁後の業績悲觀に頭日來軟調を辿つてゐたが今朝五品安につれて六七十錢安となり辛じて十六圓臺を維持するの慘狀を呈した▲解禁後は勿論昨今の業態から見ても大期からは到底現在の配當を維持することは出來ないとみられ更に五品新豆に對し値嵩が高いだけもつと狙ひ打ちに賣られそうな氣配である▲こうなると地場株の中では業績の割合に安値にゐる新豆が最も安全株といふことになる

綿糸布（保合） 米棉五六十錢安なるも大阪三品前場寄近物小一圓先物一圓四五十錢高と纏勝ながら銀票下押し當市氣配變らず閑散裡に散會した

十三錢二厘十二月三十二錢七厘一月三十二錢二月三十一錢五厘三月三十一錢三厘實唱へであつた

◇定期・前場

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	三三七	三三八	三三九
	引	三三[illegible]	[illegible]	三三[illegible]
新豆	寄	一四一	—	一四三
	引	—	—	—
錢鈔	寄	—	—	一六九
	引	—	—	—
新東	寄	—	—	一〇九七
	引	—	—	—
五品	中	三三七	三三八	三三九
	引	三三[illegible]	三三八	三三八

新は二十錢高新東一圓安錢新四十錢高出來高定期二百六十枚現物三百九十枚

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	三三五	三三六	三三二	三三四
商信	—	—	—	—
新豆	—	—	—	—
錢鈔	一六七	一六七	一六一	一六一

◇現物（乙部）

銘柄	寄	引
大新	九九四	—
新東	一〇九七二	一〇九七〇
鐘新	一〇一二	—

◇爲替及受渡日歩

銘柄	爲替	受渡	代渡	代引	日歩
五品	三三五	四〇〇	二〇四	二〇四	四
商信	三三五	—	—	—	—
新豆	一四〇	—	二〇三	二〇三	三
錢鈔	一六二	一〇	一二〇	一二〇	三
氷新	三二〇	—	渡ナシ	渡ナシ	無
新東	一〇九七〇	—	一〇	一〇	三

◇定期・後場（錢鈔安）

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	三三五	—	三三二
	引	—	—	—
新豆	寄	—	—	一四三
錢鈔	寄	—	—	一六九
新東	寄	—	—	一〇九七
五品	寄	三三七	—	三三八

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	三三〇	三三四	三三〇	三三四
商信	—	—	—	—
新豆	—	—	—	—
錢鈔	一五五	一五九	一五五	一五九
氷新	—	—	—	—

◇現物（乙部）

銘柄	寄	引
大新	九九四	—
新東	一〇九七二	一〇九七〇
鐘新	一〇一二	—

株式出來高（十日）

定期	三八〇枚
現物	七六〇枚
合計	一、一四〇枚

上海爲替情報

【上海十日發電】銀塊下げ不足なるも昨日の氣配を受け、押目買物多く同豐永、大興買ひ上げたるも前引一服と新氣の買ひ見送られ、天裕永、福昌賣る磅一月三片丁度圓一月八十九兩二分の一、銀行間の商內相當あり磅はマカリ銀行賣り三井は磅を賣り圓を買つた現在支那人の賣越し二千萬圓百萬磅弗少額彌正の金融逼迫を見越してゐるものと思はれる

上海標金

寄付	四三一兩六
高値	四三二兩六
安値	四三一兩五
大引	四三一兩九

奧地市況（十日前場）

特產

▲大豆 [illegible]

市場電報 十日

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二十二片八分五
同先物	二十二片八分五
紐育銀塊	四十九仙三分一
孟買銀塊	五十一留比十六分九
英米爲替	四弗八十八仙十六分七
米日爲替	四十八弗十六分十五
米支爲替	五十五弗〇分〇

棉花

●米棉（換算弗錢安）

現物	一七仙二〇
十二月	一七仙〇三
一月	一七仙〇九
三月	一七仙三六
五月	一七仙六二
七月	一七仙七九

●印棉

ベンゴール	二三四留比
ヴローチ	三二八留比
オーラム	二六九留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	七三〇	—
大新	五九六〇	五九三〇
鐘紡	一三三六〇	一三三五〇
鐘新	一〇〇一〇	一〇〇〇〇
日糖	—	—
郵船	—	—
東新	一〇九八〇	一〇九三〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	一三三四	一三三四
東新	一〇九一〇	一〇九三〇
五品 當	—	一二四〇
五品 中	—	一二五〇
五品 先	一二五〇	—
豆新 當	—	—
豆新 中	—	—
豆新 先	一二五〇	—

同（短期）	東新	五品
寄値	一〇九一〇	一二四〇
引値	一〇九一〇	一二五〇
高値	一〇九四〇	一二五〇
安値	一〇九八〇	一二四〇

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	二八八〇	二八九九
中限	二八三六	二八二九
先限	二八四四	二八二九

東京期米

	前場寄	前場引
當限	二八一九	二八一八
中限	二八三三	二八三七
先限	二八〇四	二八〇九

大阪綿糸

	前場寄	前場引
十二月	一九九二〇	一九三二〇
一月	一九三四〇	一九三〇〇
二月	一九三七〇	一九三〇〇
三月	一九三七〇	一九四〇〇
四月	一九三〇〇	一九四〇〇
五月	一九六三〇	一九六〇〇
六月	一九五六〇	一九五八〇

大阪棉花

寄付 大引

神戸豆粕

	前場一節
當限	[illegible]
先限	[illegible]
十二月	四〇六〇
一月	四〇五〇
二月	四〇七〇
三月	四〇九〇
四月	四一〇〇
五月	四一〇〇

橫濱生糸

	前一節	前二節
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]

印度麻袋

現物値	[illegible]
青場値	[illegible]
爲替相場	[illegible]

錢鈔

		寄付	大引
開原	十二月限	[illegible]	[illegible]
	一月限	[illegible]	[illegible]
	二月限	[illegible]	[illegible]
長春	十二月限	[illegible]	[illegible]
	一月限	[illegible]	[illegible]
	二月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺	十二月限	[illegible]	[illegible]
	一月限	[illegible]	[illegible]
	二月限	[illegible]	[illegible]
哈爾賓	十二月限	[illegible]	[illegible]
	一月限	[illegible]	[illegible]
	二月限	[illegible]	[illegible]

▲高粱 / ▲小麥（開原・長春・公主嶺・哈爾賓 各限月）[illegible]

		寄付	大引
奉天	先限（奉票）	[illegible]	[illegible]
大洋票	（奉天）現物	[illegible]	[illegible]
開原	先限（奉票）	[illegible]	[illegible]
同	現物（鈔票）	[illegible]	[illegible]
安東	近期（鎮平銀）	[illegible]	[illegible]
哈爾賓	現物（大洋）	毛一〇	毛一〇

爲替相場（十日正午）

正金（銀勘定）

日本向參着賣（銀買）	八〇圓二五
同 十五日賣（同）	八〇圓〇五
上海向參着賣（銀買）	七二兩[illegible]
倫敦向電信賣（銀）	一志[illegible]
同 二ヶ月賣（同）	一志[illegible]

正金（金勘定）

倫敦向電信賣（圓）	二志〇片八分一
信用付二月賣（同）	二志〇片[illegible]
米國向電信賣（百圓）	四十九弗八分五
同 九十日拂賣（同）	四十九弗[illegible]

平安異香 (195)

葉多默太郎作　中一彌畫

さすらひ(一)

眞赤な西陽をまともにうけた山腹に、一筋うねくとうねり登りになつた路がある。

右はそゝり立つ赤土肌の松山、左は深い緑を罩めた峡谷、そして向ふ山に白い穂が、山萱の穂が動いてゐる。

大悲山の山嶺を目近に仰ぐ花脊峠――

「あれ、あれを御覽なさいませ、あれに見える大きな松が、あれが峠だと聞きました。少時の御辛抱きれいな水が流れてゐると、先刻の樵夫が云ふてをりました」

山腹の白い路を、押上げるやうにして登つて行く一つの影があつた。一つの影だが人は三人。一人の男へ、兩脇から肩を入れた二人の女性だつた。

女は、峠が近いと云つて男を力付けてはゐるものゝ、足を見ると六つの足が何れ劣らずしどろもどろに疲れてゐる様子だつた。

男は邦貞である。女は幸とつね。くゝつを逃げ出して、漸うこれまで來た三人である。

邦貞は笠の中で唇を噛んでゐた。脇腹の打傷が槍の穂を呑んだやうに痛んで堪らないのだが、父の罪の報いを、幸のために苦艱することによつて受けようとした身が、却つて幸の重荷になるやうなことになつてゐる境界を思ふと、苦い息づかひを聞かせたくないので、唇を噛んで我慢してゐるのだつた。

だが、知覺を失つた兩脚が、がつくりくと膝が折れて心のまゝに運べないのは、どんなに心を苛立たせても、どうすることも出來ないのだつた。

ずつしりと、肩が重くなつたので、幸は邦貞の笠の中を覗いてみた。

血の氣の失せた蒼白な顔に、脂汗が流れてゐる。

邦貞の肩越しに、幸はおつねと眼を見合はせて吐息をついた。

峠の頂きへ來ると、道に沿つた小流れが激しい音を立てゝゐた。

三人は水際に膝をついて、貪るやうに清水を掬んだ。咽喉をうるほすと慈しむやうに濡れた手を頬にあてたり、絞つた手巾で顔を拭いたりした。

水はしみるほど冷たかつた。

邦貞はふと、水の冷たさに秋を想ふのだつた。

「今日は、幾日になりますか知ら」

「お盆の十八日です。たしか」

幸が、脚袢の紐を結びなほしながら答へた。

「では。もう秋だな」

空を見ると、一隅に蟠まつてゐた入道雲が、何時か解けほぐれ？幾筋もの帯になつて流れてゐた。空の蒼さもめつきり色を深めて、何となく清澄の氣が胸にしみるやうに感じられるのだつた。

秋だなあ――思つてゐると、

「若殿さま、どう――お出かけになれますか」

おつねが、氣遣はしさうな眼で邦貞の顔を覗きながらいふのだつた。

「あゝ、いきませう」

體を動かせるのは、鐵の門を潜らされるやうな重さが感じられるのだつたが、幸を春光の手に渡すまでは死んでも死にきれない邦貞だつた。さう云つて腰をたてた。

「日が暮れても、月があるから、けつく涼しくてよいくらゐです」

日脚に急かれる心を、自分自身でなだめるやうにおつねはいふ。そして邦貞の腕を肩にとつた。が、道へ上らうとすると、

「おい、旅の衆――」

耳近な所で、嗄れた聲だつた。目で探すと、上の道の松の大樹の根に、二人の男が蹲がんでゐる。山から歸りの樵夫らしい男で、腰に逞しい手斧が見えた。

おつねが見とめるのを待つて

「何處へ行くぞい、お前達は」

といふ。

映畫と演藝

協和會館の新映寫機　近く到着する

豫て大連滿鐵社員俱樂部にて米國に注文中であつた新映寫機シンプレックス二臺は愈々近く着荷の豫定で到着次第、組立てゝ協和會館の映寫室に備へ付け現在使用中の映寫機は既にシャッターが流れる等完全な映寫困難となり根本的修理を必要とするので新機到着次第に取りはづす事になつてゐる、尚今回滿鐵社員俱樂部で購入したシンプレックス映寫機は二臺ともペヤレスの形で大日活のシンプレックスはプヤレスの型である

『宮本武藏』　若き日の劍豪宮本武藏を描る九卷の大衆的時代劇映畫で監督は井上金太郎、日活から酒井米子が特別助演して主演者片岡千惠藏の相手役を勤めてゐるから近來めきくと賣出した千惠藏演畫に珍らしい顔合せが興味をそゝつてゐる、十一日から大日活上映【寫眞は片岡千惠藏と酒井米子】

▲各方面から美しい同情を寄せられた小波痴外氏は俄に豫定を變更して▲昨日歸連する筈であつたが、當分滿鐵病院に入院治療するとになつた▲大日活の「修羅城」は今夜限りで明日から千惠藏の「宮本武藏」とバンクロフトの「非常線」で面白いプロを組んでゐる▲演藝館の英瀧館主は浪速館と二つの正月プロ編成にキリキリ舞ひで▲今朝の急行で陸路帝キネへ、それから先は秘密とあるが、上海へ行く事は確定してゐる▲配給に關してまた新しい流言が一つ増えて來た▲南帝國館主は十五六日頃歸連の豫定で正月プロを決めて歸る筈である

映畫案内

俄然！特別大興行　九日より！名畫週間
海洋時代猛闘映畫　阪東妻三郎主演　潮に乘る北斗　川田芳子特別助演　森靜子、中村吉松　志賀靖郎助演

帝國館
モダン戀愛小唄映畫　愛して頂戴　ひと目みた時好きになる　龍田靜枝、渡邊篤
柳咲子舞踊集　續篇
鶴龜、あやめ浴衣　阪東壽之助、千早昌子
血祭　續篇
十日より晝夜二回
三十錢　●切抜き持參下さい●一枚で三名迄通用
長尾史錄入社第二回作品　鍋島怪猫傳　寶川延松、松枝つる子主演　若柳みどり、片岡童十郎助演
帝キネ獨壇上の花柳情話　春怨朧月　新銳星野進　都さくら共演
あるヤアくの物語　銀棒　吉川精二、松葉笑子主演　帝キネ青年派總出演

演藝館
期待……開館!!　十二月七日!!
マキノ獨特ナンセンス時代劇　絶對大衆娯樂映畫　無理矢理　三千石　根岸東一郎原作主演
ワーナー・ブラザース社特作品　砂漠に吠ゆ　我等が名犬リン・ティン・ティン主演
青春謳歌の學生ローマンス　クラスメート（級友）　秋田伸一・砂田駒子主演
●開館御披露のため　階下二十錢にて開放

浪速館
拾壹日より特別大公開　晝十二時半・夜六時半開演
俄然飾走映畫界に冠たる名畫……巨篇の出現
パラマウント社超特作　ヨセフ・フオンスタンベルク監督　非常線
巨人……ジョーヂ・バンクロフト主演　イヴリン・ブレント孃、ウイリアム・ボウエル氏助演　二挺ピストルの名探偵長と巨盗女俠の三ツ巴クルックスフレスの最高塔本
日活提供千惠藏プロ特作　井上金太郎監督映畫　宮本武藏　片岡千惠藏、酒井米子主演　日活千惠藏プロ全員助演
熱血と戀愛の惱み多き半生記　若き劍豪の渦卷き……◆素晴しき巨人と名優の大競演！◆見逃し給ふた！
大日活

懸賞募集

連鎖商店街銀座大通りに支那料理「扶桑仙館」が出來て、本月二十日過に開店となります。就ては

扶桑仙館の名を宣傳する標語

を募集したいと思ひます。例へば「設備が立派で料理のよいのは扶桑仙館」「滿洲一の扶桑仙館」「扶桑仙館一品料理から三百人の宴會迄」と云つたやうなものでございます。次に特色を書いて置きますからどうか面白く上品にそして簡單なものを考へて下さい。」

特色
一、邦人經營にして設備滿洲第一なること
二、料理人は華人にして斯界の第一人者
三、特に清潔にして衞生的な食に留意せる事

應募規定
用紙――ハガキ（一枚に一つ書いて下さい）
〆切――十二月二十日
發表――十二月廿五日
宛名――大連連鎖商店事務所懸賞係
選者――清水正巳先生

賞品
（一等入選の方に二十圓商品券呈上（同案ある時は分配して頂きます））

大連連鎖商店事務所

滿洲日報

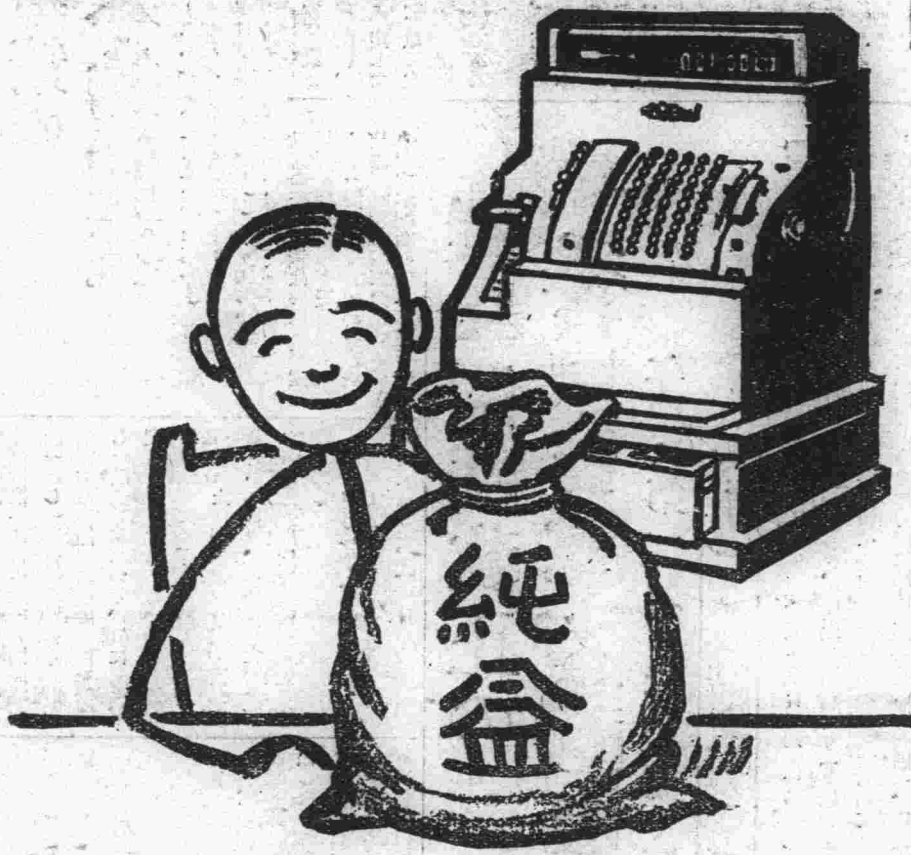
凡らゆる營業の出納に欠く可からざる

ナショナル金錢登録器

利用する人

結果は＝迅速＝確正＝金の保護＝客の滿足＝純益增加

利用せぬ人

結果は＝間違＝落胆＝不注意＝怠慢＝出來心＝純益減少

年末繁忙時季にはぜひ
ナショナルを御利用下さい

種類五百餘種
値段　加算器付機能完全　一臺三百八拾圓より
月賦拂　簡便に御相談に應じます
製出販賣高三百萬台
世界各國の登録器使用者中
九割五分はナショナルの愛用家にして尚日々激增
説明書第一〇二號
御申込次第送呈致します

米國貿易株式會社(一手販賣)
ナショナル金錢登録器部
東京市京橋區銀座三丁目　電話京橋(56)五一六七―九
大阪市東區博勞町堺筋角　電話船場一一五五・三九一四
大連市近江町五番地　電話二一〇八〇番
札幌　仙臺　横濱　靜岡　名古屋　京都　神戸　岡山　廣島

大連市紀伊町建築協會三階
小野木
横井
共同建築事務所
(略稱)共同建築事務所　電話三五五九、四五一九番
工學士　小野木孝治
工學士　横井謙介

●受驗準備は頭が第一である●頭のボンヤリした時●頭のクシヤクシヤして學課の進まぬ時●◎帽子印の驚異的ノーシン
●ノーシンは醫學博士……にして……ゴツゴツ……などのむとすぐなほる……より……すぐにみられよ
出來●

斯の良藥にして此廉價！
大量生産なればこそ
かぜとねつには
ハカリ印のヘブリン丸
ハカリ印
かぜの藥なら何でもよいと思つてはなりません、胃腸を害せず、心臓を保護し、頭痛を鎭め、外の器管に故障を與へず、おだやかに、ねつを下げるハカリ印のヘブリン丸こそ眞のかぜ藥であります
各藥店にあり
三日分二十錢
五日分三十錢
十日分五十錢
廿二日半分壹圓
大阪市　參天堂株式會社　北濱壹

支那側の提示せる露支交渉の大綱

東鐵問題解決に關する細目は管理局長決定後協定

【ハルビン特電十日發】露支交渉の大綱案は既に奉天とハバロフスクに於て電信により解決したが、支那側の提案は

一、本會議と同時に正副管理局長任命
二、國境鐵路の沛絡運行
三、在滿領事館の復活
四、白系露人の取締
五、相互に監禁せる者を釋放する事
六、損害賠償
七、赤化宣傳取締

以上の如くで東鐵問題は別に細目を正副管理局長來任後決定する

蔡全權哈爾賓着 十日哈府に向ひ出發

【ハルビン九日發電】露支交渉の支那全權蔡運升、李紹庚兩氏は九日午後四時卅分奉天より來着、十日ハバロフスクに向ふ筈であるが、支那代表今回の露領乘込の目的は去る三日ニコリスクにおける議定書に對する張學良氏の同意を得たので、更にハバロフスクでロシア全權シマノフスキー氏と會見し國境軍隊撤退、兩國の監禁者釋放正式會議期日と其の地點等につき商議決定の上正式に東鐵の原狀回復に關する議定書に調印し公文の交換を行ふ順序である米國の警告等に依り廣汎な國際的色彩を帶去る七月より露支兩國間にさしも紛糾を見た東鐵の原狀回復問題も、支那代表今回の露領乘込みで漸く大詰めとなり愈々正式會議に入る譯である、奉天政府はハルビンで正式會議を開くことを希望してゐる

支那公使は愈よ小幡氏 南京政府に對してアグレマンを求む

【東京九日發電】支那公使は前トルコ大使小幡酉吉氏に決定し、政府は目下南京政府に對しアグレマンを求めつゝあるから、右回答到來次第直ちに閣議に附議決定の上任命さるべしと

河南を目ざし西北軍進發 蔣氏は滬寧線死守か

【北平九日發電】陝西省境にある西北軍は石友三氏の通電に呼應し隴海線にて東進し、先頭部隊は既に洛陽附近に到着して居り、目下の情勢では湖北は唐生智軍が掌握する模樣で西北軍は河南を目ざして居る之に對し蔣介石氏は下野前最後の抵抗を試むべく武漢河南方面を放棄して南京に直屬軍を集中し滬寧線を死守するものと見らる

沙市上陸後のプログラム決定 我全權の船中會議で

【サイベリア九九日午前十一時發電】愈々米大陸も近づいて本船はアラスカ沖を航行中であるが今朝財部海全權以下は午前十時から會議室に集つて船内最後の準備會議を開き米國上陸後のプログラム迄すつかり打合せを終つて緊張の裡にものんびりした態度である、昨日迄は本船は落石無電局と連絡し

財界事情を聞召さる 澁澤子を召され

【東京十日發電】天皇陛下には十二日午後六時より特に前例なきも澁澤子一人を召され財界方面の話を聞召されつゝ御晩餐の御陪食を仰付らるゝ旨十日仰出であつた、澁澤子は目下風邪にて十二日は參內し得ぬので全快を待ち年内には參內することゝなつた

は牛憎の大暴風雪となつたので船客は言ひ合した樣にサロン、喫煙室に集まつて談笑してゐる、

國際裁判參加議定書調印

【ジュネーヴ九日發電】スイス駐在アメリカ代理公使モファット氏は米國上院の批准を條件としてアメリカの國際常設司法裁判所參加に關する議定書に調印した

てゐたが今朝からは桑港局中繼となつた

山階宮茂麿王臣籍御降下 伯爵に列し葛城姓を賜ふ 近く勅許を仰ぐ

【東京九日發電】近衛步兵第一聯隊御勤務山階宮茂麿王殿下は愈々臣籍に御降下あらせらるゝ事となり、來る十一日樞府本會議及び來週開會の皇族會議の議を經たる上勅許を仰ぐことゝなつたが、臣籍御降下の上は伯爵に列せられ葛城の姓を賜ひ從四位に敍せらるゝ筈である

失業對策の基本的條項 九日社會政策審議會特別委員會にて決定

【東京九日發電】社會政策審議會失業對策特別委員會は九日開會、失業基本對策中左の件を決定したが殘りの分は尙一、二回を以て大體年内に完了したる上同審議會は答申を行つて廢止される筈である

決定事項左の如し

一、毎年一回大正十四年に施行せると同樣の失業統計調査を行ふ國勢調査に際しても失業統計を調査事項中に加へること
一、失業共濟施設の充分なる發達を圖る爲め之が監督及び助成に關し適切な方法を講ずること
一、失業保險制度に就ては種々議論あるも我國情に適合する施設を爲すべく之が調査を行ふこと
一、失業基金制度は週期的失業現象に備ふべき失業防止策として將來實施のため調査を進めること

研究會常務員會開催

【東京九日發電】貴族院研究會定例常務員會は九日午後二時から事務所に開會、同會明年度豫算額を決定後時局問題に關し意見交換の結果

領事裁判權撤廢問題研究 權威ある第三者招聘

【東京九日發電】列國の管理する上海共同租界當局は支那側の領事裁判權撤廢要望と在留外人の利益との妥協點發見を期し、第三者として國際的名聲ある南アフリカの法律家リチャード、フイーザム氏を招聘研究せしむることゝなつた氏は此の種問題につきアイルランド、印度、ヨハネスブルグ等に於て經驗深く功績の有つた人で一月入日上海着の筈である

國際勞働局紡績業委員會

【ゼネバ九日發電】國際勞働局紡績業調査委員會は本日開會、英、米、佛、白、獨、伊、日、支等二十ケ國の羊毛、棉花、人造絹糸、紡績等の現狀につき機械設備勞働時間、賃金、保健、事故防止、失業問題等を研究の筈である

小橋前文相近く召喚か

【東京九日發電】小橋前文相に就て既に書面審理終了せりとか駒澤の親戚宅で審理され既に取調一段落等と傳へらるゝも何れも宣傳に過ぎず近く檢事局に召喚取調を受くるものと見られてゐる

兵役義務者の待遇審議會 九日に初總會を開催 十日から具體的研究

【東京九日發電】兵役義務者及び廢兵待遇審議會初總會は九日午後二時より陸軍省に開會、會長宇垣陸相、阪谷男、武藤山治氏以下兩院議員其他の委員約卅名出席し宇垣會長の挨拶に次ぎ幹事長杉山軍務局長より今後の幹事會の方針を述べ午後七時散會したが、明十日より續會し具體的研究に移ることゝなつた、政府の諮問事項は左の如くである

一、現役兵及び其の家族の待遇に關する件
二、在鄕軍人及び其の家族の待遇に關する件
三、廢兵及び其の家族並に戰死、公傷病者の遺族に對する待遇の件

尙本會議は軍事救護法の改正、恩給法改正、事業獎與優先權、鐵道運賃割引、郵便旅費支給、在營兵一等親の傷病の際旅費支給歸鄕せしめる件等も必然議題となるべく

産業振興策にも政府は然るべき措置を講ぜねばならぬとの意見も出でた模樣で同四時散會した

大藏省の査定峻烈に植民地當局は憤慨 强硬な態度で緩和要求

【東京特電九日發】植民地豫算に對する大藏省當局の査定が峻烈を極め今のところ歩み寄りの復活さへ望みなき狀態にあるので、各植民地當局は何れも憤慨し如何に緊縮の折柄とは言へ内地と植民地を同一視し一般會計同樣特別會計を査定するは餘りに特殊事情を無視した遣り方であつて、既に三ケ年度も緊縮續きであるからこの際復活要求を認めざるに於ては植民地行政の上に惡影響を及ぼす虞があるといふので、その緩和につき何れも强硬な態度で大藏省に迫る模樣である

議に於て小川大藏次官は鐵道各植民地其の他の特別會計來年度豫算は來る十三日大藏省議を開き兩三日間に議了閣議に提出の豫定なる旨報告した

組閣の披露宴 伊東伯等出席を拒絕

【東京九日發電】政府は來る十九日午後六時より官邸に倉富、平沼樞府正副議長以下樞府各顧問官を招待し組閣披露を兼ねて懇談する計畫であるが、多數顧問官は既に出席を快諾したるも伊東伯以下有力者は何れも病氣其他の事情で缺席するだらうとの情報に政府は大いに狼狽し閣僚が手分けして出席を勸誘諒解を求めることゝなり九日鈴木翰長は伊東伯を訪ひ政府の意圖を述べて出席を懇請した、之に對し伯は政府の意は諒とするも病氣の爲め豫定し難しと答へたとの事である

きも、之等は經常財源を要する件め其の實現には國營徵兵、非役壯丁稅等の創始を考慮することゝなら

特別會計豫算

【東京九日發電】九日の政務官會

關東廳豫算も慘澹たる狀況 西山財務部長より嚴重に復活を要求

【東京特電九日發】各植民地特別會計豫算は既報の如く拓相より提出したる對策に就き大藏省主計局に於て嚴重査定中であり、各主管事務官と各會計當局との間に種々折衝を重ねてゐるが、大藏當局の態度は意想外に峻烈なるものがある緊縮方針を楯に一般會計同樣の緊縮豫算を飽く迄も編成せんとする意氣組みで各會計當局に當つてゐるので現在のところ各種目とも四年度實行豫算の限度を一歩も出さしめず既定經費の節約の如きも復活要求の大部分は之を認めず、また新規要求もホンの少額を認めるに過ぎない有樣なれば各植民地當局は何れも悄然たるものあり、それ〴〵特殊事情を力說して少しにても多く豫算を得んことに腐心してゐる、そのうち關東廳豫算に就き之を聞くに他の植民地と同樣の憂目に遭ひ新規事業及び既定經費節約と共に

金解禁準備

慘澹たるも

のあり、關東廳の輸出保證鹽業試驗場などの新規要求は何れも望みなく、最も期待してゐる警備費の如きも一部分の承認に過ぎないので、西山財務部

長は直ちにその内容を本省に打電照會を仰ぐと共に大藏當局に對して嚴重な復活要求を試みてゐる

對策協議 關東廳にて西山部長に返電

明年五年度の關東廳國費豫算は目下大藏省主計局に於て査定中であるが、同局では既報の既定經費節減率を基準とし豫算の節減削除或は事業繰延べ等をなすこととなつたる結果、豫算額は既定經常費及び新規事業に十斧鉞が加へらる可く豫想されてゐるが、滯京中の西山財務部長は九日電報を以つて本廳に右繰延べ或は削除すべき經費を問ひ合せする所があつたので本廳では午前十時半より第二會議室に於て課長會議を開會、主計課の査定案に對する對案を協議直に返電する所があつた

陸軍の異動 十日附で發表さる

【東京十日發電】陸軍異動は十日附を以て左の如く發表された

步兵大佐 鳩彦王
同 稔彦王
同 吉富庄祐
砲兵大佐 時乘壽
同 久村種樹
騎兵大佐 橋本虎之助
任陸軍少將 一等主計正 小野寺長治郎
任主計監 一等軍醫正 氏家參驪
任軍醫監 陸軍少將 稔彦王
參謀本部附被仰附 陸軍少將 木村恒夫
步兵第二十一旅團長 陸軍少將 松井七夫
補步兵第二十一旅團長 陸軍少將 吉富庄祐
兵器本廠附 兵器本廠被仰附 同 時乘壽
補仙臺教導學校長 陸軍大學校兵學教官
補陸軍大學校兵學教官 第四師團經理部長 主計監 千葉郁治
補第一師團經理部長 仙臺教導學校長 步兵大佐 平賀貞藏
補第四十一聯隊長 第三師團經理部長 一等主計正 平手勘次郎
補第三師團經理部長 第八師團經理部長 二等主計正 鈴木熊太郎
補第八師團經理部長 糧秣本廠附 三等主計正 生田正男
補第四師團經理部長 砲兵大佐 湯原惣助
依願豫備役被仰附
補造兵廠員 三等主計正 關島眞美
經理學校附 三等主計正 佐藤勇助
補關東倉庫附
補支那公使館附武官補佐官 步兵少佐 井上靖
參謀本部員 步兵第三十九聯隊大隊長
補支那公使館附武官補佐官 步兵少佐 鈴木貞一

關東軍關係の異動

獨立守備隊步兵第二大隊長 步兵中佐 三島勝
參謀本部々員 同 高木義人
補關東軍司令部附仰附
補獨立守備步兵第二大隊長 騎兵少佐 森吾六
補關東軍司令部附
補騎兵第二十六聯隊附 軍馬補充部員兼軍務局課員 騎兵少佐 新妻雄
補關東軍司令部附
關東倉庫附

朝鮮知事異動

【東京十日發電】本日の閣議で左の如く朝鮮知事の更迭決定した

任全羅北道知事(二等) 全羅南道知事 金瑞圭
任全羅南道知事(二等) 咸鏡南道知事 馬野精一
任咸鏡南道知事(二等) 全羅北道知事 林茂樹
任慶尙北道知事(二等) 京城府尹 松井房治郞
昇敍高等官一等 慶尙北道知事 今村正美
依願免本官 朝鮮總督府事務官
任朝鮮總督府事務官(二等) 朝鮮總督府專賣局事務官 武井秀吉
依願免本官

滿蒙政策に關し政府當局に進言 在京支那關係有志が

【東京特信】去四日日本俱樂部に會合した在京支那滿洲關係者十數名は現在並に將來の滿洲對策につき如何にするかにつき三時間餘に亘り意見の交換を行つたが抽象的

滿蒙政策

乃至支那對策は從來屢次繰返されそのいふ所も同巧異曲で所謂滿蒙政策の指導的原理ともいふべきものは抽象的には定つてゐるけれども其具體的方法は毫も備はらず外務當局の滿蒙に關する懸案件は七十何個條に亘るといふも徒らに區々の個條書を列記するのみにて商租問題を始め一つとして具體的に解決したるものなく畢竟實行に遠ざかること遠く一般の滿蒙論も亦殆ど同一狀態を以て過去二十餘年全く無爲に過したれば此際何とか方面展開の途を講ぜざるべからざるも目下の滿鐵の

機能發揮

以外に直接的方法なしとの意見に一致し案を具して阪西、星野、長山三委員を選び先づ首相、外相、拓相と會見し十分に意見の交換を行ふことゝなつた、而して此會合の席上現はれた各種の意見中

一、對支策が南北に依りて自ら異なるは支那が統一されたる今日と雖も當然にして兩方に對しては經濟的に專ら平和なる貿易主義を主眼とすべきも北方特に滿蒙に於ては商賈主義にあらずして埋藏したる資源を開發し日支人の利益を增進するにあるため政治的意味を加味し随つて特殊の方策を立てざるべからざること
一、滿洲在住者に依賴心多しとの批難は當らず既にかくの如く政治的意味の方策を必要とする以上は國家的權力の下に展開を圖るべきものにして在住邦人はこれに隨伴し之を翼贊して共に與に事に當るべきものにして勿論獨自の經濟的發達を所期することも大に可なれども一般的方策を離れて單獨の意思に依り背馳するが如きことなきを要す故に主體に伴ふ在住者の行動が依賴心を生ずるは免かれず克く之を善導して一般的方策に一致的努力をなし進展を圖ること
一、尤も滿洲在住者の對支人關係に甚だ不滿の狀態にあり口に日支親善を唱へながら尙恰も既往の征服者が被征服者に臨むが如き態度は兩國民の接近親善を阻害すること甚だしく寧ろ離反の傾向あらずや
一、兩國民の接近融和は當然經濟的提携に依りて結晶さる其貿易主義より一歩を進めて資源開發に依り兩國人を利益すべく共同一致の經濟的經營をなすことを目的とすること
一、以上の諸方法を實行すべき最も實際的に適切なる個に在る者は滿鐵なれば滿鐵は此目的を達成すべく遺憾なき指導と實行に當ること

新生面を

開くべく期待さるゝ今日民間に於てもあらゆる研究と調査に基き忌憚なき意見を具して當局に提出し總て實行問題を主としてこれ迄睡眠狀態にある滿蒙政策に活を入れんとするものであるが右首相と會見の上は更に第二次の會合を開き他の同志にも參加を求めて繼續的に研究調査し運動に當らん意氣込であるといふ

選擧制度改正の委員會愈よ設置 年内に第一回委員會を開く運び

内相と與黨幹部懇談會で決定

【東京九日發電】安達内相は選擧制度改正調査會設置につき九日午前十一時半内相官邸に民政黨の富田幹事長以下十氏を招き與黨幹部と懇談會を開き、席上安達内相より「選擧の廓清の爲め當面としては現行選擧法の嚴正公平な運用に努むべく内務省にて調査研究せしめてあり、又恒久的問題とし選擧法の大々的改正の爲め調査會を設けて政界淨化に努めたい」と述べ、與黨幹部も之を諒とし右調査會は至急設置に努め年内に第一回委員會開催の運びに至らしむる事に決し、午後一時協議を終り午餐を共にした

空前の大入荷 十一月中の魚市場

十一月中に於ける大連魚市場は本州の盛漁季と他方内地、朝鮮物の輸入促進季に直面して終始入荷の殺到を續け空前の大數量に達し旺盛なる取引を演じた、卽ち其の數量九十萬三百九貫金額三十一萬九千十一圓にして前月より數量二十九萬七千二十八貫金額五萬四千七百八十八圓の增加となり更に前年同期に比し數量五十五萬三千五百八十二貫(約二十六割)金額二萬七千九百四十九圓の激增を示したが其の增加品は主として小鰈、金頭グチ等の低價魚類であるだけに金額の增加が比較的僅少な數字を示した

輸入物

は運物激增の影響に依り概して前年より減少の氣味にあり、從來船の動靜について見るに發動機底曳網漁船は活躍季節にある關係上邦人經營のもの八十隻、華人經營のもの三八隻にして此延航海數三五七回に達し、前年同期に比し二倍以上の增加を示し、毎一航海の平均漁獲高は邦人七百五十圓、華人二百八十二圓にして相當の成績を擧げてゐる、延繩及打瀨漁船は漁季終末に接近し漸次操業を停止しつゝあるが當期の成績も概して不良と見られる

需給狀態

夥しき供給數量の增加であつたが主として華人向物で極力此の方面に需要を促し概して順調に消化せしむるを得たが、而して一般物價の漸落趨勢と夥しき生産增加の影響を受けた十一月の相場は終始軟調を辿り著しく値頭を低下するに至つた十一月中の産地別取引高前年との比較は左の如し

産地別	取引數量	取引金額
地物	八六〇、七〇一貫	二六六、六六〇圓
支那物	二、八一九	八、一三〇
內地物	二六、五二三	三九、二一一
朝鮮物	一三、三〇五	四、二八二
製造物	二、三〇〇	三一一
計	九〇〇、三〇九	三一九、〇一一

國產品を各省で使用

【東京十日發電】十日の定例閣議は午前十時半より首相官邸に開會(宇垣、財部、井上、三相缺席)江木鐵相より鐵道に用ゐる機械材料其他は成べく國產品を使用することにした各省に於ても之に倣ふて如何と提議し承認を得たる後俵商相は各省の企畫統一を希望する處あり次で幣原外相より最近の支那時局につき情報を報告し、朝鮮人事其他を決定し正午散會した

米棉市場反落

【ニューヨーク九日發電】米棉市況は農務局發表の新棉繰上高の多いのと南部筋の纏まつた賣物に反落した

閣議の決定事項

【東京十日發電】閣議決定事項

一、酒類輸送取締に關する條約公布の件
一、日本發馬間通商暫定取決め締結方に關し閣議奏請の件
一、社會政策審議會答申勞農組合法制定に關する件
一、同上船員保險法制定に關する件

砲工學校卒業式

【東京十日發電】陸軍砲工學校では十日午前十時長き邊りから御差遣の賀陽宮恒憲王殿下の台臨を仰ぎ第三十五期高等科學生、第三十六期普通科學生の卒業式を擧行殿下より優等生に對し夫々恩賜の賞品を授與された

永井次官敍勳

【東京十日發電】外務政務次官永井柳太郎氏に對し近日左の通り敍勳の御沙汰ある筈

外務省政務次官正五位 永井柳太郎
敍勳三等授瑞寶章

鐵道會議改革

【東京十日發電】鐵道會議は來る二十三日より二十八日までの内に開會することに決定したが、江木鐵相は同會議改革に對する世論と鐵相自身に對する非難に鑑み愈々改革に決意し近く具體的の調査を開始する方針である

米棉收穫豫想

【ワシントン九日發電】アメリカ當局の發表に依れば十二月一日現在本年度アメリカ棉花産出豫想高は千四百九十一萬九千俵にて一エーカー當り百五十五、三ポンドの收穫である

正金の追擊賣

【大阪十日發電】對外爲替市場は正金賣に向つて居るので外銀買も一服の狀態となり四九弗にて十二月物に正金賣、シナー、ハンベルス、香上、チャータードの買で約四十萬弗の出合があつた

新驅逐隊司令昨日着任

水雷學校教官より第九驅逐隊司令に任ぜられた海軍中佐岸本鹿子治氏は同時に新任檣艦長成田茂一少佐、同檣艦長藤俊美少佐、同檣艦長鈴木勝登大尉、同檣機關長江至大尉及び第九驅逐隊主計松尾格中尉、第九驅逐隊軍醫長池上保雄中尉、檣乘組海軍特務中尉柳澤彦八郎氏等も同行十日入港のはるぴん丸で來連、岸本司令は語る まあ何分よろしく願む、艦隊におつた時分は來た事があるが何を云つても國防の第一線にある當地で働く事になつたのは愉快な事である、自分等は今日上陸するとすぐ旅順に行つて事務の引繼ぎをなすつもりでゐる、まあ今日だけは私服だから寫眞をやめてくれ

と豪快な笑ひを殘して一同と共に上陸旅順へ向つた

安樂椅子

▲荻川高楓翁は、某日不二亭で還曆祝賀に對する在連中國名士への謝禮宴を開いた▲當夜の客は、前總長とか參謀次長とかの肩書を有する人々だけに、話題頗る豐富にして縱々つきざるものがあつたが、話は最後、中國の俗語に及んだ▲延濤先生が吃醋の由來を面白可笑しく長廣舌一席あつた後張國仁先生が上水と下水の說明を始めた▲曰く……上水とは魚が流れに溯つて上る如く、下僚が上司のお髭のチリを拂つて昇進を圖るの意で▲下水は何事でも宜しくないことに手をそめることを意味する外、花街では論役が始めて接客するの意に使ふ▲日本でも下水には汚いものを流すが、中國も汚い方面に使ふとは期せずして兩者意を同じうするは面白いではないか……と▲次で、不二亭の美しい女中連の「幇人兒」の琴子といふのが一番で及第した▲但し、試驗者は嘗て濟南に駐屯し驍名を馳せた張サンだから保證の限りに非ずとある

十一月上旬豆粕增産 九十四萬枚

本月上旬に於ける大連油房聯合會の豆粕生産高は九十四萬二千枚にして十一月下旬の七十二萬二千枚に比すれば二十二萬枚の增加を示してゐるが一日は八萬枚の生産豫定の所大雪の爲め操業を休止するに至つたもので大體に於て百萬枚を突破するまでの生産高を見、輸出旺盛期に入り愈々活況を呈してゐる、各日別に生産高を示せば

	生産高	工場數
一日	一六、七〇〇	三一
二日	一〇二、七〇〇	三二
三日	一〇三、〇〇〇	三二
四日	九一、〇〇〇	三二
五日	九五、〇〇〇	三二
六日	九一、〇〇〇	三四
七日	一〇〇、〇〇〇	三三
八日	九七、〇〇〇	三三
九日	九八、〇〇〇	三二
十日	九八、〇〇〇	三二

特產

定期後場(鈔建)

▲大豆(保合)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	六六八〇	六六八〇	六六七〇	六六八〇
一月末	六六八〇	六六九〇	六六八〇	六六八〇
二月末	六六九〇	六六九〇	六六九〇	六六九〇
三月末	六六九〇	六七〇〇	六六九〇	六六九〇
四月末	六七〇〇	六七〇〇	六七〇〇	六七〇〇

出來高 百二十二車
▲普通大豆 出來不申
▲豆粕(保合)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	二三八〇	二三八五	二三八〇	二三八五
一月限	二三九〇	二三九〇	二三九〇	二三九〇
二月限	二三〇〇	二三〇〇	二三〇〇	二三〇〇

▲豆油(保合)(單位錢)
▲高粱(錢建)(單位厘)
▲包米(出來不申)

現物後場(錢建)

混保大豆(袋込) 六四八〇 六四七〇
大豆(裸物) 出來高 二十車
普通大豆(袋物) 六四二〇 六四二〇
豆粕 二一七五 二一七五
豆油 一八二〇 一八二〇
高粱(出來不申)
包米(出來不申)

錢鈔

定期後場(單位錢)

近期 遠期 出來高(近期 百八萬圓 遠期 百六十一萬圓)

現物後場(單位錢)

一時半 二時半 三時半 出來高(銀對金 三萬二千圓 銀對洋 一萬七千圓)

商品

後場 出來不申

神戶特產(十日)

大豆現物 六五〇〇
大豆先物 五五〇〇
豆粕現物 一九一〇
豆粕先物 四一〇〇
滿洲小麥 六二〇〇
豆油現物 二二〇〇

大阪株式

東京株式(長期)

東京株式(短期)

大阪綿糸

大阪期米

神戶期米

東京期米

滿洲日報

何物をも將來せぬ犧牲

革命支那の抗爭

ローマは一日にして成らず、支那革命、あに一朝一夕にして成功し得んやである。蔣介石氏の全盛時代においてさへ、その制令は長江下游三四省を出づるとが出來なかつた。馮玉祥、閻錫山、張學良何鍵、白崇禧氏らを如何ともすることを得ず、汪精衛氏らを舁ぐ左翼派、共産系などは、深く上海その他、蔣氏の勢力範圍内に喰ひ入つてゐた。而して一度、石友三軍が浦口に兵變を起すや、蔣氏の運命は、忽ち危險に暴露するの情勢であつた。蔣氏が「余は飽くまで革命達成に努力する」と頑ン張つて見たところで、支那革命の方が蔣介石氏の努力に信頼し得ぬことになれぬではないか。よしまた蔣氏が、直面せる危機を脱し、南京の國民政府を死守することが出來たにしても、殘るものは新舊軍閥の抗爭のみであつて、いはゆる國民革命の精神意義の如きは、すでに早くも雲散霧消せりといはねばならぬ。

◇

石友三軍の兵變が、餘りにも突然であり、閻錫山氏や馮玉祥氏などとは、殆んど何らの交渉なく、いや韓復榘、陳調元、唐生智軍などとも、充分の諒解連絡が出來てゐなかつたほどであるから、結局は蔣軍對反蔣軍の對峙持久といふやうなことにならうと觀測されてゐる。果して然らば、さすがの蔣介石氏も、以前の如く、その勢力範圍に對してさへ制令を行はしむる能はざるは勿論、國民政府としても、有名無實、その威令は都門を出でずといふやうなことになるのではあるまいか。すくなくとも蔣介石氏の聲望は既に走り、挽回の機なかるべく、蔣氏と運命を共にする國民政府なるものも、自然その政府たる事實を喪失することになるものと思はれる。

◇

これに對比し、馮玉祥、閻錫山張學良、汪精衛氏の勢力は、晉に倍して擴張せらるるの結果となるであらう。すなはち汪氏らの勢力は内部的に、正面衝突をなし來つた馮氏らの軍隊は外部的に、蔣介石氏の勢力を壓迫し來るであらう。その場合、蔣氏には、すでに昔日の聲望なく、殊に浙江財閥の後援、期待し得ぬことになつたとしたならば、當然に支那は、群小割據、四分五裂、支離滅裂といふ厄介な狀況に陷るものとせねばならぬ。國民革命どころか、現狀の治安維持さへ保てぬことになるを虞れる。すなはち支那が依然として兵火の巷から解放されず、土匪草賊が所在に横行し、善良なる一般民衆が、軍閥の苛斂誅求に惱まされたうへ、匪賊の劫掠に生色を失ふことを、隣邦支那のため浩嘆せざるを得ぬのである。

◇

支那の統一とか、または國民革命とは、これ決して一朝一夕の業にあらず、地理的に、歴史的に、北京の國都を南京に遷したぐらゐで達成せらるべきものではない。されば、完成とか達成とかいふやうなことにはなり得ないのである。蔣介石氏らが、いかに今日、統一は完成せられたり、革命は達成せられたりといふたところで、それは形式上のこと、名ばかりの宣傳に過ぎぬ。時代は依然として過渡期にありといふべく、支那、今日の實情より推せば、何といふても對外的には南京を中心とするも可なり、併し對内的には、廣東、江上游、長江下游、西北、京津、東北その他、然るべき地方々々に地方勢力を集中し、(必ずしも分割にあらず)聯省自治といはんか、とにかく地方軍閥の勢力下に、その地方の治安維持を托し、國家全體としては、從來の如く、各代表の往復、折衝、通絡によつて行はしむるより外はあるまいではないか。天下國家的離物は、一足とびに近代的の法治的國家に更生建設せらるべきものではない。事物には相當の順序あり、その順序を超越することとなりとするも、その場合は特殊の事情のもとにあることを知らねばならぬ。

◇

蔣介石氏や王正廷氏らが、何といふたところで、國民性の改易は歴史的時間を要する。殊に支那民族の如き、五千年以來の、しかも相當に固陋なる國民性の把握者にありては、すこしぐらゐの灰汁を以てしても、容易に拔くべからざるものがある。それがまた支那民族の偉大な所以ともいふとの出來るものである。思想的に支那人でないといはれる孫文の三民主義が、津々浦々まで、相當に傳播したとしても、偉大なる支那の國民性は、容易に拔くべくもないのである。恐らく五人や十人の蔣介石汪精衛氏らが輩出更替せねば、天下國家的の支那が、國民革命的に建設せられ得ぬであらう。果して然りとすれば、一足とびの危險よりも、まづ民衆の治安を、すこしにても多く保持するところの聯省自治的の地方割據といふやうなことで、當面を收拾するより外に方途はないではあるまいか。無理に空想を趁ふて南北統一とか、國民革命などに猪突するがために、却つて無辜の良民を水深火熱の淵に陷ることになるのではあるまいか。勿論、犧牲は何事業にも伴ふことであらう。いはんや革命事業においてをやであるが、しかし何物をも將來せぬ、ただ民衆を塗炭の苦痛に沈むるのみなる犧牲は、一般民衆の忍耐し能はぬところである。

牛肉小賣に就て大連市民に告ぐ (三)

渡邊精吉郎

假令ば輸出牛肉として一時に何十頭、一ヶ月に何百頭も仕入れると、骨付牛肉百斤が十五錢か十八錢で仕入られるが、牛頭や四牛頭の仕入では二十錢以上も取られるの骨付百斤が十六、七錢だと、純肉の平均原價が二十三、四錢位に當るが、骨付二十錢以上だと純肉が三十錢以上にもなる、之れを一等から四等迄に區別すると一等肉は到底金五十錢では賣り兼るのです況してや一日の賣上げが、四貫目や五貫目しか無い樣な店では、一度に牛頭、四牛頭も仕入られ無い、支那人の御屋に行つてロースを三貫目とか、並肉を四貫目とか仕入れて來る、それも悪くすると掛買であるから、廉くは仕入られぬのですから、是非共賣値を高くせねば成らぬのです、其上にお客さんの方でも無精な家庭から、遠路の配達を望まれる向も多いので聖德街や、老虎灘街道までも配達せねば成らぬので、營業經費が一層多くかゝる、支那商の方では元々澤山儲かるのと、人件費が安いので星ヶ浦邊り迄平氣で配達する此點でも日本商人は籌は無いそれを無理押しに頭から、私の主張する小賣値で賣れと云はれても、商人に取つては出來ない相談ではあるまいか、牛肉商の方で五十三錢迄下げる、又は五十錢まで下げるといふても、それでは啦牛肉商が私にイジメられるといふに過ぎないことに成るのです、牛肉商は値下したら到底今迄賣つて居た樣な、極上等の牛肉を賣ることが出來なくなり、勢ひ二等品又は三等品牛肉を賣ることに成り、其結果は公設市場では、値は下つたが、上等の牛肉は買へぬことに成つて、私は市民諸君から反對に、餘計な問題を持上げたものだと、却つて反感を受けることに成りはせぬかと心配したのです

市當局と牛肉商との交渉があつた數日後、市場の牛肉商側では、今迄四等級制度であつた、牛肉の小賣値を左の通りに改正した

シモフリ ヒレ	ロース	一等	二等	三等
六四	五二	四二	三二	二二

緊張して來た東支管理局

支那側幹部は連袂し交通委員會に辭表を提出

【ハルビン發】范其光東鐵管理局長代理以下各課長及幹部の支那側は連袂辭職のため交通委員會に對して辭表を發付した、其の日の管理局はゴッタ返しで不安の空氣が漂ひ、三時十五分前局長室から出た范其光氏は黒の手提折革鞄を門衞に持たして階段を下りて來た、其顏色は蒼白を帶びてゐる、緊張した眼は稍充血してゐた「どうですか」との問に淋しい笑ひと輕い握手を殘して出て行く事件發生以來採用されたロシア人も浮ばぬ顏をして續々出て行く、得意さうな樣子をしてゐるものは殆どない、リウマチスに罹つたらしい肥滿長大のロシア人と飛上つたロシア人がバッタリ狹い階段の二、三段の處で出逢つた、肥滿のロシア人は「暫く待つて呉れ私が下りるまでそのうちに椅子は空けるから」と微かな微笑を漏らすと上りかけた男は「マア綴り、私もネ」と合槌打つてゐる、呂榮寰督辦の辭任、范其光氏の決意、ロシア人の態度人事の大異動、大暴風雨を前に控へて管理局の空氣はいやが上に緊張してゐる、一蓮托生式に支那側幹部が辭表を出したことは勞農側に對する面當とみられこの反感は今後も色々の形相をし露支間の尖端を行くであらう、東支は實質的にソウエートから回收したとよい氣になつてゐた利權回收者にとつて紛爭が解決し反對に和平交渉に屈辱的の要求を認めねばならない結果を招徠したことは全然さうした豫想さへしなかつた者には不滿である、この反抗的態度は支那側の錯誤から來てゐるのではあるが自己の力量を過信してゐた丈けに恨みも深い譯である

滿洲里との連絡通信

莫斯科を經由

【ハルビン發】滿洲里に於ける邦人の狀況は杳として消息がないが通信は滿洲里から齊齊を經由しモスクワに到着し田中大使の手を經て本國に連絡されてゐる模樣である、然し田中滿洲里領事からは直接の通信はないので十七日來既に二十日以上になる今日何等の消息に接しないのはどうしたことだらうと各方面では非常に心配され田中領事に對する憂慮の聲が高い、傳へる處によれば滿洲里にはソウエート軍が駐屯し警備に當つてゐるらしく行政方面は國際委員會が組織され自警團をもつて各自警戒をしてゐると、尙海拉爾も亦自警團の手により警備されてゐる模樣で赤軍は去月廿七日頃海拉爾附近までは到着したが後退し嶺崗方面に引揚げたと

紛糾持續すれば倒產者續出

一流商店が既に金融難て 總商會が種々斡旋

【ハルビン發】露支時局を受けて殆ど瀕死狀態になつてゐるのは支那側大小商店に多く大羅新、同記大同等の一流大商店が既に金融難に陷ち年末決算期を待たず整理せねばならぬ窮狀になつたので總商會に對しこれが善後策のため秘密裡に交渉した處、何分大羅新が倒產すればこれによつて共倒れをせねばならぬ商店多數續出し北滿經濟界に一大パニックが豫想され總商會側としては當面の維持方法として債權者の取付延期を斡旋したが、既に決算期の來てゐる債務のみにても百二、三十萬元に達してゐるので取引關係の各商店は共に大恐慌を來してゐる、尙同記工廠の職工一千名を解職した爲めに彼等はストライキをなし不穩の兆候あり露支紛爭が依然繼續するならばハルビンの倒產者はかなりの數に上るだらう、從つて東北政權が無意義の强がりを並べて正式會議に若し決裂を招くが如きことあれば滿洲の經濟界は致命的の大損害を蒙るであらうと一般支那商等は和平解決の一日も早からんことを期待してゐる

東部線一帶の特產出濫る

國境開通を見込んで

【ハルビン發】露支交渉は近く圓滿解決し東支東部線の國境も早く開通するだらうとの氣構へから東部線一帶の特產は一般に出濫り狀態となり一布度に付一元五十七錢內外を往來してゐた大豆は一躍六七錢方ハネ上り强含みとなつた、これがため南行大連經出は逆鞘不引合のため特產商は買見送つてゐる、尙東部線が開通しても先三ケ月は金融關係、船便等のため出貨少く若し外商筋であればゴストルグか、ドレス商會の基礎確實な大手筋でないと出貨するものはないであらうと觀測されてゐる、因に和平交渉の傳へられた去月三十日から東部線の混保寄託大豆は直に影響を蒙り一日二十六車が二日一八、三日一二、四日十車と約三分の一に減退した

國際列車承認

【ハルビン發】滿洲里方面の狀況を調査するため在哈領事團から支那側に提議した國際列車はブハトゥ以西の鐵路警備權は東北第二軍長胡毓坤氏の同意を得る必要あり支那側では張學良氏の手を經て交渉してゐるが、東支管理局では列車を編成し要求に應ずることを表明した

局子街に航空隊

明春に設置

【間島發】支那側の消息によれば奉天の東北航空隊に於ては愈々明春局子街に航空隊を設置することに決定した旨延吉警備軍司令吉興中將に通知して來たとのことであるが右は東北航空隊駐延大隊と稱し飛行機十一、高射砲二十門、機關銃二十挺、爆彈二百個を備へ付け高射砲隊一連、飛行士十五名技師五名、工夫十名、隊長及び衞兵三十名を駐屯せしめることになつてゐると

哈市鮮人民會

【ハルビン發】哈爾賓の鮮人民會は少數の會員でありながら三派に分れて鎬を削り紛爭が絶えず五日は李副會長が議事錄を變造して改革派を抑制せんとした處から問題を惹起し結局李はこの不始末を陳謝し小川署長の斡旋で兩派は一切今日までの感情の行がゝりを一掃し民會改革のために當ることになつた

辨事處看板書替

【北平九日發電】唐生智氏の第五路駐平辨事處は本日午後より護黨救國軍第四路總司令部と改稱された

南征雜録 (55)

難波勝治

臺灣の富源(上)

略言すれば日本統治以來の臺灣は、殆んど西部のみを主とした臺灣であつたが、併しそれだけ此方面は利源の多い、土壤の肥へた、且つ風景明媚な地域續きなのである、試みに

縱貫鐵道

に沿ふて臺北以南の地形を大觀せんか、板橋、桃園から中壢までの間に展開する南嵌溪河谷や、紅毛から新竹までの鳳山、前瓏二流域や、鐵砧山及び大肚山を挾んで東に后里、豐原あり、西に海岸線に沿ふ大甲、沙鹿あり、これ等諸平原の點綴する處甘蔗園あり米田あり、綠樹芳草の美觀を滿喫し得るが、大肚溪を過ぎて彰化に到れば、天地は更に恢廓して一望際涯を知らぬ、それから南行百數十哩間は平野の連續であつて、東方遙かに仰望する阿里山や新高山の雄姿は

日本領土

の何處にも比類稀な壯觀の大景である、九州より小さい二千三百三十二方里の孤島中に、日本第一の高峰と平野とを有する事は、西部臺灣の開拓に於ける驚異であるが、その山岳は蕃族を以て擁はれ、その平野は總ゆる亞熱帶植物に適して居る、就中一に數ふべきは米で本島三大農產物の主位にある、最近の年產額六百八十九萬石、この價額一億三千萬圓に上るが、昭和二年度の內地移出高は二百八十七萬九千五百餘石、價額六千三百九萬二千四百餘圓であつた、凡そ日本の領土中完全に米の

自給自足

をなし得る所は臺灣のみである、朝鮮固より產米の餘剩を有しては居るが、其餘剩が輸入粟の代用に依る節約品である事は、到底臺灣が飽食した上の過剩を輸出するのと同日の論でない、併し斯うした產米狀態も領臺當時は比較的貧弱で、全島人口の一人當り一石に足らなかつたが、それが今日の盛況を呈するに至つたのは

帝國行政

の餘慶である、今左に明治三十二年以降の米作統計を揭げて見やう(面積は甲歩、收量は石)

年次	作付面積	收量
明治三二年	三五〇、九三三	二、〇三二、九〇七
同 四〇年	四八六、一七四	四、五三二、一四三
大正 元年	四九六、一三八	四、〇四六、六一三
同 六年	四八〇、六四〇	四、八二三、八一二
同 一一年	五三七、〇九六	五、四四五、八一四
同 一三年	五四六、六五六	六、〇四六、六二八
同 一四年	五六七、四六四	六、四四三、一五三
昭和 元年	五八四、三二二	六、二四一、七二〇
同 二年	六〇三、一五三	六、八九八、六〇二

米に次で

此地の風土に適する食用品であり、且つ作付面積の廣いものに甘藷がある、若し日本々州に於ける甘藷の發祥地が薩摩であり、薩摩諸の原種が琉球から得られたとすれば、琉球渡來前の祖先は臺灣にあつて、南方から北上した民族の孰かに攜帶された者であらう、ソレほど臺灣には甘藷の栽培が盛んで、昭和二年度の作付面積十二萬八千七百十甲歩、收量二十一億二千五百七萬九千二百四十五斤、之を噸に換算すれば一億四千百六十八萬八千餘米噸となるが、其處にも

總督府の

獎勵に依る進歩の跡が現はれて居る

年次	作付	收量
一九〇二	六三、一四七	五〇一、一六〇、三九三
一九〇七	一〇八、七六二	一、一〇八、八三六、四九五
一九一二	一一三、六四三	一、一三二、七六六、八九二
一九一七	一一〇、八五九	一、一二三、五六六、三三九
一九二二	一一三、九六九	一、五八三、九八一、三三四
一九二四	一二四、八六八	一、八六〇、一六八、〇七四
一九二五	一三六、七〇七	一、九〇八、九四四、六六六
一九二六	一二八、三〇七	一、九三二、八四八、七三二
一九二七	一二八、七一〇	二、一二五、〇七九、二四五

甘藷の特長はその四季を通じて到る處に栽培され、何等甚だしき作不作のない點にあつて、直接の食料以外、豚の飼料として重要視されて居るが、酒精及び澱粉工業の原料としても、少なからずその將來に囑望されて居る (寫眞は高雄港)

滿日地方版

撫順

勞務手や警邏夫が石炭泥棒の案内役
默認料を公々然と徴收して
犯人一千名を算ふ

撫順に於ける特種犯罪たる石炭泥棒事件は關係者頗る多方面に亘り當局の檢擧の手延びんとするやその主謀者ほか多數逃走、爾來犯人檢擧上支障あるとの事で新聞紙揭載を差控へられてゐたが、警察の取調べも漸く

一段落 九日午前正式發表された、それによると古城子露天掘における炭泥集團的のものゝみで五百名その他各坑を合すると約一千名に上り、その中堅をなすものは古城子勞務係勤務の勞務手、警邏夫三十數名が石炭大泥棒の案内役で彼等は炭泥團員より各一日一車票四十八圓乃至七十二圓の默認料を公然徴收、前記五百名の炭泥團員に午前は一時から七時まで、午後は四時から十一時まで各五回警電話その他を以つて絶好のチャンスを洩れなく速報頗る

系統的 に而も計畫的大泥棒を敢行してゐたものである、從つてその被害額も頗る甚大で附屬地は勿論全支那街各部落の十數萬居住者の多期間における燃料は過半この盜炭を如何にも正當なる石炭の如く言葉巧に賣歩き、尚且つ特殊問屋よりその大量を奉天方面にまで搬入してゐたものである、近々一ヶ月間で撫順署に檢擧されたる炭泥は警邏夫數十名その他合して百三十三名に達してゐるが、前記の如き炭礦從業員と連絡ある犯人の檢擧には

警察の 苦心も一通りでなくその關係書類また二百數十通に達してゐる、因に主なる犯人左の如し

△山東省生れ現千金支那町鐵道南頭目、警邏夫王幅廷（二五）△河北省生れ同警邏夫薛世永（二四）△山東生れ現山手町華工宿舍二棟一號警邏夫張如山（二四）△遼寧省同警邏夫劉忠義（二三）△撫順縣生れ同李海軒（二六）△遼寧省生れ同警邏夫郝振東（三五）△河北省生れ同警邏夫于芝英（三〇）その他孫萬振（三〇）劉殿忠（三六）張長春（三八）紀德林（四五）張永臣（三五）趙智會（二〇）張玉臣（三〇）外計百三十三名

尚本件の最も重要人物たる炭泥團の大頭目勞務手劉士榮（三七）は復雜なる本事件の

謎の鍵 を握る必要な人間であるが、奇怪にも司直の手延び發る前日某方面に高飛びし依然縛につかず第二段の捜査上當局を惱ましてゐる、尚未逮捕警邏夫中主なるもの次の如し

趙春榮（三〇）王書章（一八）苗恩揚（三〇）于順希（三〇）王雲清（一八）賈子勵（三三）何鳳岐（三〇）孟久鳳（二六）松遇山（三〇）于長有（一七）王喜山（三〇）范修芝（三〇）

教化總動員
思想大講演會
十六日夜新公會堂で

教化總動員第一回の實際運動として十六日午後六時より新公會堂に於て思想大講演會を開催出演者左の如し

中野庶務課長、大林警視、前田校長、社員會撫順聯合會長渡邊寬一、山上實業協會長、棟工業實習所長八木高女校長、後藤撫中校長、寺西地方委員議長、佐々木撫順神社々司、姬宮、松内武内の各宗教團代表等

尚右講演會に引續き映畫「國難來」その他有益にして興趣ある活動寫眞が公開される

昭和製鋼所問題で
大連市長來撫
各方面の諒解を求む

八日石本大連市長は相川、蔦井兩市議隨伴來撫、實業協會に於て寺西、古賀地方委員、正副議長、田中實協副會長、竹中地方係主任等と會見、昭和製鋼所を滿洲に設置するの件に就き諒解を求める處あつたが撫順もこれに大賛成の意を表した、尚石本市長は山西炭礦長を訪問右に就いて賛意をもとめ即日離撫したが、撫順一般の人士は同製鋼所が大連附近即ち州内になるか將又鞍山になるかは未知の問題なるも新義州に設置されるよりも滿洲の何れかの地に設置される事を衷心希望する如くである

金州

製鋼所の設置運動

製鋼所設置問題に付いては各方面に非常なセンセーションを與へ近時漸く之が設置運動も濃厚となり世人の注目する處となつた此の時金州に於ても此等運動に共鳴して金州設置運動を開始すべく九日市民代表が民政支署に於て署長と會見意見を聽取する處があつたが、結局仙石滿鐵總裁上京前に赴連して設置方を具陳すると共に旅順關東廳に對しても援助方を懇請することに決定した

義士會を開催

當地教化團體聯合會に於ては實行項目の一たる義士會を來る十四日午後七時より民政署樓上に於て行ふことになつたが多數參會を希望すると

青年團兎狩り

當地青年團に於ては年中行事の一である兎狩りを來る十五日決行することゝなつたが團諸士は奮つて參加されたいと

貯金週間施行

滿洲公私經濟緊縮委員會金州支部主催の下に來る十五日より二十一日迄の七日間を貯金週間と定め徹底的に緊縮運動を鼓吹し貯蓄の奬勵に努むることゝなつた

分會長更迭

當地在鄕軍人分會長浦江八百穎氏は辭任に付き後任として本丸弘氏の新任を見た

鞍山

勇敢な朝巡査夫妻に表彰狀を授與さる
十日鞍山署で授與式を擧行

【鞍山】去月七日夜柳町雜貨商小野銀次郎方を襲へる馬賊事件に際し同地警察官吏派出所巡査朝慶一郎氏は時を移さず現場に急行して賊徒に向け應戰し交戰中健氣なる同巡査の夫人ヒル子氏は、署に急を報ずると共に銃聲を耳にするや危險を冒して補充の拳銃及び彈丸を携帶し夫婦協力して强盜を逮捕せることは當時詳報した如くで警察官とし又警察官の妻としてその機敏なる行動に對しては全市民から激賞された事であつたが太田關東長官は兩氏の功を多とし十日附を以て左記の如き賞狀を授與されたので警察署では特に十三日の定期召集を十日に繰上げ同日午前十時同署樓上に於て表彰狀の授與式が擧行された、此の日名譽の朝巡査夫妻は正裝して式場に臨み全署員起立の裡に松木署長一場の訓示の後表彰狀を授與されたに對して夫妻謝辭を述べる處あつた

關東廳巡査　朝慶一郎

鞍山警察署柳町警察官吏派出所勤務中昭和四年十一月七日午後十時頃部民小野銀次郎より强盜犯人闖入金品强奪中なりとの屆出を受くるや單身現場に急行賊を追跡交戰し勇敢克く之を逮捕したる功勞顯著なり仍つて警察官賞與施行規則に依り金五十圓を賞與す

昭和四年十二月七日
關東長官從三位勳一等　太田政弘

朝とヒル

昭和四年十一月七日午後十時頃鞍山警察署柳町警察官吏派出所に部民小野銀次郎より强盜犯人闖入の屆出あり夫巡査朝慶一郎の犯人逮捕のため急遽出動するや其の旨を承けて本署に急報し且交戰の銃聲を耳にするや危險を顧みず補充の拳銃及彈丸を携帶現場に馳付け之を交附し以て犯人追跡並に逮捕を容易ならしめたる功績に殊勝なり仍て茲に時計一個を賞與す

昭和四年十二月七日
關東長官從三位勳一等　太田政弘

右に就いて松木署長は我事の樣に嬉々として語る

朝巡査夫妻の功に對し關東長官閣下より特に重賞を授與された事は唯感謝の外はない、從來朝巡査の取つた行動の如きに對しては其の表彰が輕きに失した感もあつたが還回の如きに兩名の行動を認められ前例の尠ない重賞を與へられたるは署員の氣分を新たにし士氣を鼓舞する上に於て意義深きものがなると思ふ今後も警察官の眞の働きに對しては其賞を厚くして警察事務の實を擧げさせられん事を當局に望みたい、兎に角夫妻表彰された事は沿線に於ても稀に見る事で鞍山警察署の大きな誇りと言ふべきで之れに依りて全署員益々奮勵努力して警察官の本分を盡くして呉れるものと心密かに喜んで居る

更に記者は今しがた表彰式を終へて歸所したばかりの朝巡査夫妻を柳町派出所に訪ねると朝氏は語る

警察官として當然やるべき處の職務を全うしただけでありますのに官閣下より過分の表彰を頂きました唯汗顏の外はありません、身には何等の傷も受けない私に對し斯くまでの賞を與へられたるに對し感謝しますと同時に今後は更に勇を皷して以上の實跡を擧ぐべく奮闘致します

更にヒル子夫人は態々御訪ね下さいまして恐れ入りますと挨拶して語る

私までも思ひもよらぬ立派な賞狀と時計を頂きまして何と申上げてよいか判りません、警察官の妻として非常時の場合に於ける行動に就いては日頃から夫より言ひ含められて居た事で彼の場合當然行ふべき事で御座いますのに表彰して頂きましてお恥しい次第です、此の賞狀は家門の名譽として孫の代までも傳へたいと思つて居ります

斯くして朝一家には春が來た如く夫妻の面上には喜びの色が充ち滿ちて居た（寫眞は朝夫妻と傳道君）

セ將軍を貶した人妻を傷く
誕生祝ひの酒に醉ひ

セミヨノフ將軍の話から當地千代田通りに於て露人の男が同じ露人の人妻に木刀を以て切りつけ負傷せしめ遂に係官の厄介になつた話……信濃町十三番地露人無職アナトリノクラコフ（三〇）及び浪速通廿四番地乘合自動車運轉手アナトンシメリチエフ（三七）の兩名は稻葉町四番地居住露人ラパシヤコフ方の長女誕生祝のため七日外赴き露人十數名相會して晩餐中十一時半頃になつてセミヨノフ將軍の話に移り處シメリチエフの妻リナが之に反對したのでクラコフは憤慨しリナを毆りつけた、その勢に恐れたリナはそのまゝ外に出で洋車で千代田通りを城内に向け逃げ延びてゐる中クラコフに追ひつかれた、リナは止むなく洋車から下りるや否やクラコフは待ち構へてゐた如く木刀をリナの頭に切りつけ遂に全治十日間の裂傷を負はしめた係官は直に現場に赴きその不心得を說論すると共にクラコフから治療費を支拂ふことにして解決した

消費組合の現金賣結果
市中側影響少し

本月一日から現金賣りを開始せる奉天滿鐵消費組合の賣上げは成績

奉天

滿鐵社員の賞與廿三萬圓餘
內十萬圓は市中に落ちるか

當地における滿鐵のボーナスは十日から傭員級を手始めに職員に支給されることになり待ち兼ねてゐるが本年も例年と大差なく只傭員級が從來一ヶ月分を四十日の日割に改正された事である、奉天地方事務所と鐵道事務所の賞與總額は職員十九萬三千二百餘圓、傭員八萬四千二百七十圓でその中醫大分離で約四萬七千圓が減少されるため總額は廿三萬圓弱である今年は緊縮と物價低落で極度の手控を見るであらうがそれでもその三分の一の十萬圓位は市中に落ちるであらうと

驛辨當
値下か改良か

諸物價低落に鑑み奉天鐵道事務所では驛辨當の値段につき考慮してゐるが値下げするか又は內容を良くするか近く改正される由

機關銃を無許可で輸送

北大營第一旅所屬趙鎭藩（三〇）は七日四時半頃下り長春行十一列車內でトムソン式機關銃三挺無許可のまゝ運搬中新城子附近で取押へられ目下鐵嶺に下車せしめ取調中であると

町の便り

日本商工會議所聯合會に出席せる奉天商議會頭庵谷忱氏及び同書記長野添孝生氏は歸奉の途に就いたが野添氏は十一日、庵谷氏は廿日歸奉する由

◇

八日夜十一時頃長春行二十五列車が發車間際に列車內に於て擧動不審なる支那人を警官が認め取調べた處阿片二包（四百餘匁）を所持してゐた

◇

市內青葉町吉田氏方玄關から人の不在に乘じて軍隊用編上靴を竊取し逃走せんとする支那老人あり直に逮捕し取調べた處直隷省生れ住所不定無職王玉陳（六〇）と稱し餘罪ある見込み

◇

肥滿して女力士とまで綽名され知られてゐる醉山の一千代事平田喜代子（二一）は親元より二千餘圓の送金を受け借金はキッパリ拂ひ新年も近づいたし大喜びで鄕里名古屋に歸る事になり九日朝保安係に

第三篇（七）

馬賊襲擊

これは昨年の六月十日鷄冠山に起つたことで、百數十名の馬賊が鷄冠山支那街を襲擊し二十三名の人質と巨額の金品を奪つて引上げたその話である、當時の新聞に大きく載せられたが私がその時同地に採集に出掛け同地小學校に御厄介になつて居りその實況を目擊したのである、他に一二回述べたことがあるが滿洲の新聞にはまだ一回も載せたことがないから序に述べて見る

六月十日は鷄冠山の有志の方三頗る良好で一日平均二百五十圓から三百圓、十一月末には八千餘圓の賣上げあり一方傳票賣も前月と變らず約三萬圓もあるので結局大半は市中のものであることになるが市中商店の蒙る影響も尠くないと云はれてゐる

人事

出頭し色々御厄介になりました又時期がありましたら參ります何卒御大事にと挨拶もそこ〳〵辭した

▲鈴木奉天鐵道事務所長　北滿視察中の處十日歸奉
▲青木同運轉長　九日朝安東へ
▲蔡運升氏　八日夜北行
▲李紹庚氏　同上
▲故吳俊陞氏第六夫人　八日夜四平街より來奉
▲プレスト、サドラ兩氏（太平洋會議オーストラリヤ代表）八日夜北寧線にて北平へ

滿蒙植物の採集雜話（18）
旅順　佐藤潤平

十數名と鳳凰山登りをやつた、歸鷄したのは午後五時頃、それから採集物の整理をすまして床についたのは夜中の一時過ぎであつた、宿直訓導岩井宇一君は確十一時頃お寢みになつたやうであつた

私が床についてウツラ〳〵と眠りかけた時だつた、岩井君は起きるやうだ、夢のやうだが何だか便所に行くそれとは樣子が違ふやうだ、チヤンと身拵へをしてゐるやうだ、なんだこれは變だなと夢からさめて來た

はて岩井君の妻君が臨月に近いやうだが、それが心配で今行つて見て來る所かな……

「おゝ岩井君何處へ行くのか」
「馬賊が來たやうだから校內を見廻つて來る所だ」

私はまだ岩井君の言葉を信じ得なかつた

「君どうしてわかるのか」
「今鐘の音がするでせう、あれが停車場の鐘です、停車場ではレールを一尺ばかりに切つて鐘のかはりにぶらさげ、馬賊襲擊の時にはそれを打つて合圖にしてゐるのです」と岩井君が說明した

聞けばチヤン〳〵と音がする、矢張り馬賊が來たのだな……機關區のキテキも如何にも平和を破るが如く暗を通して響いて來た、これから如何なる場面が出現するか計り知ることの出來ぬもの如く……

「岩井君僕が起きなくてもよいのか」
「マア寢てゐて下さい」

岩井君は提灯もつけずに宿直室を出て行つて、廊下を忍び足で歩いて行く……

私は床の中で岩井君を感心してゐた

岩井君がよく提灯もつけずに一人で眞暗な所を行くなア私だつたら先づ校僕をたゝき起し、提灯をつけて校僕と一緒に校內を巡視して來るんだが

偉いた……

岐阜縣師範在學當時學術優秀なる上に柔道の大將としてその名を縣下に轟かしたと聞くがやつぱり偉いた！

しばらくして大急ぎで歸つて來た

「先生馬賊がそこに來てゐるから直ぐ起きて下さい」
「何に馬賊がそこ……學校のそばか」
「馬賊はすぐ學校の側に來てゐるさうだ」

私の心はいよ〳〵動き出して來た、頭がピンとなつて來た

床の中から飛び起きて身がための支度をした

こんなことを考へてゐる中に岩井君が歸つて來た

「馬賊がをつたか」
「遠方だらう、併し郵便局の脇の空地に大勢が集まつてゐるから行つて見て來る」と云つて岩井君は宿直室の直ぐ側の裏口から跣足で出て行つた

鐵嶺

華商の金融逼迫
日本側にも相當打擊

當地支那側に於ける金融逼迫は想像以上にして爲めに物資の取引圓滑ならず日本側商人も少なからぬ打擊を受けてゐるやうであるが官銀號鐵嶺支店ではこれが救濟策として今回奉票三百萬元を低利資金として貸付けを開始したるが確實なる保證人は勿論融通を受け得る者は市內でも一流商店に限られたる觀があり全體を通しての金融緩和とはならないやうである尚商務會でも此窮狀切拔對策として種々研究したる結果日本側金融機關の援助を仰かんとし領事館を通じて鮮銀鐵嶺支店に對し金五萬圓の融通方を運動中であるといふが事實此儘に看過するときは破產者續出する模樣で城內大商店でも既に休業中のもの二三ありと

强調期間決る
十日から三日間

緊縮經濟委員會鐵嶺支部では九日幹事會を開催したる結果左の事項を決議した

本月の强調期間は十二月十日より三日間とす

强調實行項目

（イ）電燈、水道、燃料其他極力諸事節約に努力すること
（ロ）强調期間中の節約金は郵便貯金週間に貯金すること

右項目は印刷物として市內各戶に配付し近く年末年始緊縮行事として年賀廻禮の廢止、忘年會新年宴會は成るべく質素にすること、名刺交換會は例年の如く實行する事等に就き印刷物を配付すると

廿二日にクリスマス

鐵嶺キリスト教日曜學校生徒は勿論信者一同が樂しみに待つてゐるクリスマスは愈々近づき鐵嶺教會でも日曜學校生徒は目下頻りに準備中であるが今年は當教會十三回目のクリスマスで毎年盛大に催されて今年も定めし盛んな事であらう因に降誕祭は從來二十五日として居たが今年は都合により來る二十二日（日曜日）午後五時半から擧

歲の市大賣出

鐵嶺商店聯合會にては十日より來る三十日まで二十日間聯合年末大賣出しを催す由買上一圓毎に景品券一枚を贈り一等二本、二等五本三等十本、四等二十五本、五等六十本以下一本も空籤なく商品は何れも歲暮につき大廉賣であると

杵八會發會式

上田流尺八の長唄研究の目的を以て在鐵同好者が組織せる杵八會は八日正午より萬安に於て發會式を兼ね第一回の研究演奏會を開催したるが演奏曲目松の綠、末廣狩、岸の柳、越後獅子、小鍛冶、老松吾妻八景、鶴龜、賤機帶等日本音樂の粹ともいふべく優雅高尚なるものであつた現在會員は吉田嘉鴻田代嘉尚、石井喜久譽、小林てつ武富つな、武富しを、石黑恒子、吉田夫人以下十數名であるが同好入會希望者は爭寄會員に申込まれたしと

支那側の施粥

支那側恒例の多期貧民施粥は今年も去る六日から城內糧穀市場附近に開設され施粥してゐるが出頭する貧困者は六七の二日間で八十餘名に過ぎざりしも日を逐ふて增加するどし〳〵臨に貧困者の軍をつけた襤褸な落伍者がボロを身に長蛇の列を作るであらう今年は紅萬字會が主となつて世話し施粥の紅糧は黃縣長が縣の議會を開き徵發せる、粟は紅粮に替へて施すものであると

小池氏赴任

國際運輸鐵嶺支店主任たりし小池健平氏は十日特急列車にて離鐵赴任したるが氏

鞍山

乘合自動車は愈よ近く開始
市內は一區十錢均一

北三條町吉川秀雄氏から豫てより出願中であつた乘合自動車公司は五日附認可になつたので近く營業を開始する筈であるが、乘合自動車は三十人乘りの新型四臺で乘車賃金は市內を一區とし十錢均一であると

十一月の戶口

警察署の調査に依る十一月末現在の戶口左の如し

△日本人戶數一、四四〇戶男三、二五一女二、八五五計六、一〇六人
△朝鮮人戶數四六戶男一二二女一一三計二三五人
△中國人戶數一、三一八戶男五、八〇〇女二、一〇七計七、九〇七人
△外國人戶數一戶男三、女一計四人

同署管內沿線居住の邦人戶口は次の通りである

立山五三戶一八六人、千山二八戶八三人、湯崗子二六戶一〇二人、大孤山一四戶四三人、櫻桃園一六戶六〇人

前月末現在に比し戶口共相當の增加を示してゐる、また十一月中の人口動態は左の如し

結婚九組　出生十九名　死亡八名

鐵道懇談會へ

來る一月十八日營口に於て開催される鐵道警護懇談會へ鞍山より松木警察署長、太田驛長、岡田守備隊長の三氏出席の豫定であると

近く年末警戒

本年も愈々押し迫つたので警察署では之れが特別警戒に就て種々計畫中であるが來る二十四五日頃から開始の筈

工大同窓會

旅順工科大學同窓會員十數名は九日柳町旗亭橋本家に於て忘年會を兼ね懇親會を催した

童話會開催

童話のおぢさん久留島武彥氏の高弟で日本童話界に重きをなしてゐる池田氏は十一日來鞍宮町久留島秀三郎氏宅に於て童話の會を催す由

は奉天支店在勤なるも同社が最近一貫大使命を帶び今後は海龍に在勤着目進出と決定したる海龍開拓の爲めであると

開原

官銀號が華商に特產資金を貸付
六ヶ月の月一分八厘

本年二、三月頃官銀號系の糧棧が特產の買占め斷行に要したる資金の爲め一般の貸附金を回收して之れに充當せる爲め爾來華商方面の金融は極度に逼迫し今や特產出廻り期に當面せるも更に買付不能の狀態に陷りたるを以て最に昌圖縣商務會並に開原縣商務會より官銀號に特產資金の融通方を懇請中なりしが今回去る一日付昌圖縣大洋三百萬元開原縣大洋二百萬元を貸付る旨回答ありたりと而して貸付の方法は一戶に付き最高十萬元最低一萬元以上期間六ヶ月利率月一分八厘なりと

敎化動員打合

開原警察署に於て七日午後二時より各學校長各團體長等集合敎化總動員に關する打合せ協議會を開催し討議の結果敎化聯盟を組織し敎化總動員の趣旨の徹底を期する事に決したるが敎化聯盟運動に關する具體案は追て討議攻究する事となつたと猶來る十四日公會堂に於て映畫「國難來」を無料公開し普く一般に敎化運動の趣旨を徹底せしむる事となつたと

吉崎二等卒に同情金

開原守備隊に去る二日入營せる航職父のを殘し渡滿開原驛頭で其計報に接せる祖國の念強き吉崎富治氏の感ずべき美談が紙上に報道さるや此の壯なる氏の決意に同情せる篤志家無名氏より金三圓を亡

父君の香典にとて開原新報の手を經て贈呈方を依賴されたと

遼陽

敎化聯盟を組織
規約を作成して實行

遼陽警察署長は九日午後一時から滿鐵各課所長、學校、銀行、會社、宗敎團體、敎化團體、婦人團體、軍隊側、新聞關係者其の他市中の主なる者約五十名を招集して敎化動員に關する協議會を開催して先づ遼陽敎化聯盟規約作成實行に着手することになつた

敎化聯盟規約

一、名稱　遼陽敎化聯盟と稱す
二、目的　御詔勅の御趣旨を奉戴し國體觀念を明徵にし國民精神を作興し經濟生活の改善、國力の培養を圖るを以て目的とす
三、綱領（イ）皇室を尊び忠誠奉公の精神を發揚すること（ロ）神佛を敬ひ感謝報恩の念を厚ふすること（ハ）浮華放縱を斥け質實剛健の美風を振作すること（ニ）和衷、協調、信義を重じ中正醇厚の美俗を作興すること（ホ）忠實勤儉以て國民生活の改善に努むること
四、組織　敎化團體、宗敎團體、修養團、靑年團、在鄕軍人分會婦人團體其の他各種敎化機關を以て組織す
五、事務所　遼陽警察署內
六、役員　滿鐵社會係、神職、宗敎團體、小學校長、在鄕軍人分會、婦人團體等の代表者
七、行事（常時）（イ）祝祭日には各戶必らず國旗を揭揚すること（ロ）祝祭日の祭典には必らず參拜すること（臨時）講演、講話、映畫その他印刷物の配布等此の外各種團體に於ては適切なる項目を定め實行すること

華語試驗合格

過般施行の關東廳支那語奬勵試驗に合格せる左記兩氏に對し十二月一日付合格證書を授與された

一等　翻譯生　倉重楨三郎氏
三等　警部補　阿部清次郎氏

甲斐氏榮轉

開原地方事務所公費係甲斐正治氏は今回本溪湖地方係長に榮轉する事となつた後任は本社地方部地方課三浦一義氏來任の筈なりと

西辻部長歸着

開原警察署勤務巡査部長西辻氏は高等科生として旅順警官練習所に入所中の處今回卒業し七日午前八時五十五分列車にて歸署

四季會

當地滿鐵各所屬長各係主任鉄氏によつて組織されたる四季會は久しく中絕して居つたが七日午後六時より驛食堂に於て開催されたと

來栖理事辭任

來栖安取常務理事は八日開催されたる役員會に辭任を申出で事情止むを得ずとして承認されたが、來栖氏は語る

常務として就任僅かに一ヶ年にして辭任するに至つたのは株主各位に對して誠に申譯ない、自分は最善を盡して安取の爲め畫策せんとしたのであるが事志と違ひ何の效果を收め得なかつた事は只々恐縮して居る次第です幸に業暇を利用して書き上げた銀相場大綱帳が完成したので當分は其の續編に筆を取るつもりです云々

花柳界の景況

緊縮一節約の聲に紘歌、紅燈の花街も相當打擊を蒙つて居ると思はれてゐたが、十月中は博覽會の餘波や競馬等に依つて好況を示し日鮮南亭の揚高を合算すれば約一萬五千四百六十餘圓の多額に上り十一月となりて益々緊縮宣傳が徹底して來た爲め十月程の揚高はあるまいと傳へられてゐたが、最近は時間客が非常に多く宿泊客が減じてゐるが、揚高としては十月と大差なく約一萬四千九百餘圓の數字を表はし昨年の同期に比すれば幾分か收入が減じてゐる模樣であるけれども今月は各銀行、會社のボーナス時季であるから相當賑はふ事と見られてゐる

安東

取引所の役員會
三案を可決

安東取引所の役員會は八日午前八時より同所役員室に於て開催され左記三案を決定した

一、今期配當は年四分
一、總會日取は二十四日午後四時

谷知事の赴任

谷廳南知事は八日午前九時三分新義州發列車にて家族同伴出發赴任の途に就いた驛頭には安義兩地の官民有志警察官消防組並に婦人連の見送りがありプラツトホームは人を以て埋つた

敗退將棋

滿日名家

【志摩氏一回勝二回目】

香平交左香落　四段　△鈴木一顧
三段　▲志澤春吉

持駒　志澤氏　角歩

【圖は三五歩迄の局面】

持駒　鈴木氏　金銀香歩歩歩歩歩歩

【盤面以下指方】△一六龍▲七八飛成△七九步▲一七步△同桂▲六七龍△二九金▲六九龍△七七香▲七九龍△七一銀▲九二玉△八二步▲七六步△同香▲同龍

【對局者の感想】志澤三段曰く敵の七九歩は同龍と取ると五八步成が利かない故に凌がれさうです。成可玉の懷ろを狹くする考へで一七步を利かして六七龍と引いた。鈴木四段曰く二九金は當然の防禦でありますが幾らか防禦が堅くなつた樣な氣持がしてホツトとした。

【大崎八段講評】下手敵が七九步と凌ぐを一七步と先を利かせしは手筋の如く見ゆるも同桂と取られ二九金の受け生じて惡し。直ちに六七龍若しくは穩かに七九龍と指す方遙かに優れり。上手七六同香は龍を防禦に用ひさして指過ぎなり。八二步成同玉なれば七五桂と攻める方手順なり。

新年號 キング

美本附錄二册つき五十錢!!

(右は科學的運命判斷 左はキング名訓集)

見よ!どの一篇も熱と誠の大結晶!!

◎今に見ろ!屹度成功して見せる(血と汗と涙の十年、萬人の龜鑑)

こんな事が人間に出來るだらうかと思はれる程の大仕事を、見事成し遂げた可憐な少女の物語。

◎大感動!人の一心物語

◎成功秘訣目と耳と口の使ひ方

(修養成功の道は手近い所にある、見よ!いろ〳〵の面白い例を引いてピツヽと腕を打つこの金玉篇)

◎明るき日本を目指して……本社社長 野間清治

◎日本帝國に還れ……德富蘇峰

◎時勢に鑑み同胞に訴ふ(濱口雄幸、綱島佳吉、高橋是清、一戶兵衞、山田わか、花井卓藏。

◎國民總動員漫畫(大事な時です、御覽下さいこの數字を、此の事實を。胸に應へる漫畫。)

表紙・口繪・フラグ

△うらゝか(表紙)……竹內栖鳳
△ベルサイユ大會議(世界史上の華繪卷)……和田英作
△愛の緊縮豫算(漫畫・原色版)……田中比左良
△阿部豐後の守と鵜(キング教訓畫譜)……荻生天泉
△氷の殿堂(世界の奇勝・寫眞版)
△輝く御英姿
△雲の上に仕へて
△今朝の春
△愉快な新年
△輝く女性
△若駒
△初春の光
△昔と今
△壯快な冬の運動
△世界一づくし
△角力
△をどり上手
△名犬腕くらべ
△結婚風俗さま〴〵
△はてな

日蓮(大僧正酒井日愼師推奬)

……安房の國小湊に生れて武藏の池上に歿するまで壯烈を極めた六十年の生涯!身命を賭して妙法蓮華經を唱導、或は血みどろな忍苦修業、或は悲壯極まりなき小松原、龍口の法難、或は哀痛切々たる伊豆、佐渡への配流。而も蒙古襲來の國難に際しては、「我れ日本の大船とならん」と絕叫した憂國慨世の大人傑日蓮の眞骨頂を傳へて餘すところなく、一讀感激感泣の大傑作、是非々々御覽あれ。

◎奇拔な名人・意外な神技

◎ダイヤモンドの洪水……小山莊一郎

◎荒岩常陸の全勝爭ひ……(古今の名勝負)

◎日獨五千米の大熱戰……鳴弦樓主人

◎自然に金の貯まる法……谷孫六

◎ニコ〳〵大樂園(面白い〳〵新年の餘興娛樂澤山!)

三萬円大懸賞

誰にも出來る面白い問題!

夜具三枚組廿人、蓄音器廿人、自轉車廿人、金時計廿人、セル地五十人等々五萬餘點!新年の運試し力試し、誰方も奮つて御應募あれ!詳細は本誌にあり。

世界王づくし

△發明王エヂソン……
△自動車王フオード……
△著作王ウエルズ……
△石油王ロツクフエラー……
△船舶王ダラー……
△銀行王モルガン……
△銅山王ガツケンハイム……
△航空王エツケナー……
△宣傳王アイブ・リイ……
△鋼鐵王シユワツプ……
△寫眞王イーストマン……
△商店王ローゼンワルド……
△タイヤ王アイアストン……
△新聞王ハースト……
△電話王ベル……

○西鄉南洲と其訓言……(卷頭言)
○恩愛の復讐(美談)……岸八郎
○おでんの代(美談)……小酒井不木
○お正月の緣起……神代種亮
○床しき世界(物語詩)……尾崎喜八
○高僧感話集……松山春流
○私は今何を硏究してゐるか……十一博士
○「海邊巖」(名家一付)……十三名家
○眞劍にやりませう……社說
○面白い陶器ロマンス……鹽田力藏
○小說名場面繪卷……
○ふらんす土產……藤田嗣治
○キング行進曲……新作發表
○若き日本國民に與ふ……外國七名士
○投げたバナヽ(滑稽小說)……川上三太郎
○珍鳥奇鳥畫集……農博内田淸之助
○新案智惠くらべ

心の日月……菊池寬

……文壇の大御所菊池寬先生會心の大傑作長篇小說、愈々第一回發表!!早くも天下の大評判、御一讀を奬む。

▲大衆小說 血ろくろ傳奇(突如!美女の紛失、勇士怪賊妖婦入亂れ、奇々怪々の大讀物。)……土師清二

▲長篇小說 霧の中の曙(村を追はるゝ快青年と豪農の令孃。前途はどうなるか?)……野村愛正

▲家庭小說 燃ゆる花(美しき胸に火の如き熱情を包む聲樂家の數奇な運命萬人熱狂)……菊池幽芳

▲傳奇小說 怪盜夜叉王(高貴の姬君、美男若殿の謎の接近、夜叉王出沒いよ〳〵大騷ぎ)……前田曙山

▲探偵小說 宙に浮く首(悽慘悽絕!身の毛もよだつ實人の怪死體を中に探偵大活躍!!)……大下宇陀兒

▲諧謔小說 ガラマサどん……佐々木邦

ガラマサドンは愉快!滑稽!面白い!!而も上品で明るく誰でも笑ひこけるもの。新年の家庭讀物として上々!ゼヒ、ごらん下さい。

頭は好いんだけれど

▲日常生活虎の巻

いつも若々しく暮す方法○氣の持ち方で人相は良くなる○嬉したい癖○老人を大切にしませう○なんと無作法なお客さん○盜難御用心○氣の利いた着物の着こなし方柄の選び方○手輕に出來る按摩術○靴の保存法○食料品の良否鑑別法○どんなものでも役にたつ○品物はこの呼吸で買へば安く買へる○お正月の料理いろ〳〵○知らぬと大變瓦斯の使ひ方○尙此外澤山。

▲勝海舟と小村侯の會見

▲二宮尊德……武者小路實篤

▲時代小說 風雲天滿双紙……佐々木味津三(汚穢そこ動くなッ!と飛電一閃!弓削新左衞門を血祭りに上げた天晴れ大膽が腕の冴え!!)

▲武勇講談 三家三勇士……大島伯鶴(京は四條河原で和田直次郞と和佐大八郞、必死眞劍の大勝負!一讀熱血躍る面白さ!!)

▲落語 二人癖……柳橋・小文治(合作)(これは又可笑しい面白い、柳橋と小文治が寫眞入りで滑稽お披露、鬼も佛も大笑ひ大喜び)

▲長篇小說 春遠からず……加藤武雄(美人しげ子の逃亡に織の二靑年が葛藤!深刻!しげ子は果して何處へ走つたか?)

▲時代小說 大醜女物語……本田美禪(主家を思ふ怪童が、思ひ切つたる大活躍!果然!大騷動出來、風雲愈々急!急!!)

▲第一附錄 科學的運命判斷

百發百中!恐ろしい程よく當ります。今までありふれた占ひ法とは全然違つた新しい、合理的な心理學應用の運命判斷、貴方は何故出世しないか?貴方は何故金が出來ないか?いつ頃から運が向いてくるか?どんな配偶者を選ぶべきか?貴方の成功する職業は何か?等々それがハツキリ分ります。これこそ成功致富の大秘鍵!!

▲第二附錄 キング名訓集

新なる感動感激!新なる大發展!!新しい年が來る。勇躍一番、偉大なる大活躍を行はなければならぬ、一大飛躍をしなければならぬ。その用意は何か?見よ!古今東西偉人賢哲の名言玉句中より感銘深きものゝみを集めた本書を見よ!一讀感奮興起、立身出世の大寶典、是非誰方も御覽下さい。

定價五十錢(送料五錢五厘)全國書店にあり——

大日本雄辯會講談社

東京本鄕駒込坂下町(振替東京三九三〇)

氷河と氷山の話（上）

もどかしいやうな氷河の流れ

お夕飯のすんだあとで一郎さんは又いつものやうにお父さんに質問をはじめました。

一郎。今日學校で、先生が北極や南極に行くと氷の河があるとおつしやいましたが、ほんたうに氷の河があるんですか。

父。あるとも、しかし氷の河とは言はないな。

一郎。では、何んといふのですか。

父。氷河と言ふんだ。

一郎。日本にも氷河がありますか。

父。氷河は日本にはない。一番たくさんあるのは先生のおつしやつたやうに北極や南極で、北極に近いグリーンランドや、ヨーロッパのアルプス山中にも隨分大きな氷河があるさうだ。

一郎。氷河つて氷が河のやうに流れてゐるんですか。

父。氷の流れではあるが、普通の河のやうにどん／＼流れるのではない。流れの速さは谷の傾いてゐる度合や、雪の量や、空氣の溫度などによつて一樣ではないが、まあ川の流れなどに比べたら動かないと言つてもいゝ位のものだ。先づ普通の氷河の流れは、一日に一尺か多くて二尺一寸見たのでは動いてゐるのか止つてゐるのかさつぱりわからない位だ。

一郎。そんなに遲いのですか。

父。アルプス山中にある氷河の中には高山の上から平地まで下るのに四五百年もかゝるのは決して珍しくはないさうだ。

一郎。では氷河が流れてゐることはどうして分るんですか。

父。それはね、氷河の上に一列に小さな石ころを並べ、陸の方にもそれと同じやうに眞直に石をならべて置いて、四五日してから行つて見ると、氷の上の石ころが三尺なり四尺なり下の方に位置を變へてゐることによつてハ、ア、やつぱり流れてゐるんだナ、といふことがわかるわけさ。

一郎。氷河はどこから流れて來るのですか。

父。氷河の源は年中決して氷のとけることのないところにある萬年雪だ。

一郎。アルプス山などには隨分大きな氷河があるでせうね。

父。大きいと言つても氷河は普通の河のやうに長いのはない、一番長い氷河はいくらぐらゐだつたつけかな……えーと、本箱の一番上の棚に理科年表があつたからもつておいで……あゝ、これだ、ニユージーランドにタスマンといふ氷河があるが、これは世界一で長さが百五十六キロメートルだ。

鏡ケ池の氷はまだうすい

十一月の末ごろまでは、小春日和のあたゝかい陽を受けて、うらゝかな空の色を映してゐた鏡ケ池の水も、急に押し寄せた寒さにすつかり凍つてしまひました。此の間から、毎日スケートの鑄を落して、池の水の凍る日を待ちこがれてゐた氣早な人たちは、お巡さんの眼をぬすんで、こつそり辷つてゐます、しかし氷はまだ薄いから危險です

ニドメノ 大チヤンノタンケン（158）

ハルミチ作 ジラウ畫

ダラスハ 大チヤンノ ミミニ ナニカヲ ササヤイタト オモフト オホキナ コヱデ サケビナガラ ミヲ オドラセテ アナノ ソトニ トビダシマシタ。

ソシテ イワノウヘニ サメザメト ナイテヰル ムスメ ノ ソバニ カケツケルト ソノアシモトニ ヒザマヅイテ リヤウテヲ ウヘニ アゲナガラ アタマヲ サゲマシタ。

「ハハア アレガ ヤツパリ ダラスノ サガシテヰタ オヒメサマナンダナ」コウ オモフト 大チヤンハ ヨロコビ イサンデ アナノ ソトニ トビダシマシタ。

スケッチ ミイチヤン ノ オイタ

ハルミチ

「ミイチヤン イケマセン、ソンナ オイタヲ スルト サンタノ オヂイサン ハ ナンニモ モツテキテ クダサイマセンヨ。」

コノアヒダ ヌリカヘタバカリノ オヘヤノ カベ ニ アカイ クレオン デ オイタヲ シヤウトシテヰタ ミイチヤン ハ ウシロノ ハウ ニ オカアサン ノ オコエ ガ キコエタノデ ビツクリシテ オテテヲ ヒツコメマシタ。

「カアチヤン サンタ ノ オヂイサン ハ イツ クルノ？」

「モウ スグデスヨ、キヨネン ハ イイ オモチヤヲ タクサン イタダイタ デセウ」

「コトシモ キヨネン ノ ヤウニ タクサン モツテキテ クダサルノ？」

「ミイチヤン ガ オリコウ ダツタラ、キヨネン ヨリモ モツト モツト イイモノ ヲ タクサン モツテ キテ クダサルデセウヨ。ダケドネ、オイタ バカリ シテヰルト キツト ナンニモ モツテキテ クダサラナイデセウヨ」

「サウ？ デハ ミイチヤン オリコウ ニ ナルヨ」

ミイチヤン ハ キユウ ニ スマシタ カホヲ シテ ミセマシタ。

シカシ シバラク スルト ミイチヤン ハ サンタ ノ オヂイサン ノ コト ヲ スツカリ ワスレテシマヒマシタ ソシテ オカアサン ガ ダイドコロ カラ オテテ ヲ フキフキ オヘヤ ニ ハイルト マツシロナ カベ ニ イツノマニカ アカイ クレオン ガ イツパイ ツイテ ヰマシタ。

サンタノ オヂイサン ハ クリスマス ニ プレゼント ヲ タクサン モツテキテ クダサルデセウカ。

兒童の作品

內地に居るお母樣に

嶺前小學校五年 山下のぶ子

お母樣お手紙度々有難うございました。だん／＼寒くなつて來て、十一月九日の土曜日には初雪がふりました。ちやうど其の日は學校で學げい會がありました。此の二三日は風はありますが、あたゝかなので、お外でドッチボールをして遊んで居ます。內の者は皆じやうぶです。きんしゆくでおやつや食後になんきん豆を食べて居ます。「きんしゆく／＼」と言つて居ます。學校に行く時は何時も坂上さんと一しよに行きます。先日學校に三上先生がおいでになつて、大へんよいお話をして下さいました。それは「お父樣、お母樣と言ふこと」「はい、と氣持よくへんじをすること」「何事でも自分から先にあやまること」「自分から働く」といふ事の四つを先生と約束をしました。これからよくまもらうと思ひます。お母樣早く歸つて來て下さい。晝は學校のお友達と面白く遊んで居ますが夜になるとお母樣や三ちやんの居ないことがしみ／＼とかなしく思ひます。どの着物を着てよいやらわからない時等はお母樣が居ればすぐわかるのにと思ふと泣きたくなつてしまひます。毎晩坂上さんと「早く歸つて來ればよいね」とこぼして居ます。坂上さんが私が小さいから「信ちやん」と言ふより「信ちん」と言つた方がよいと言つて「信ちんこら信ちん」と言ふので私がおこつて「上ちん」とよんでやります」三ちやんは大分いろ／＼な言葉をおぼえたでせうね、オブウハイヨウ、キシヤポッポッポ、ゴアンチヤウヤイ、ウマチヤウヤイ、チンチンカン、パアチヤン、ネエヤ、カアチヤン、ニイヤ、アメ、早く其の言葉が聞きたいです。ピアノのおさらひ會も近づいて來ました。おぢい樣におだいじにと言つて下さい。お身體をお大切に。皆樣によろしく。さよなら。

十月十二日 信子

お母樣

短歌

神明高女二年生作品

戸田 芳苗

夏の海ふくるゝ如く見ゆる日は沖のかもめの胸も騒がむ

×

夏の海にぶりて遠く潮なりの音ものうげに晝の雨ふる

×

病床に書きし人形のいびつ顏ながめやりし我をあざける如し

×

枕べの時計とまりしを氣にしつつものうくも見る病みてある朝

×

汽車ははやわが故郷に入りにけり窓吹く風のひえ／＼とする

×

トタン屋根にかすけく降れる夜の雨の音にまつはる悲しき思ひ

×

齋藤 芳子

秋草の思ひのままの畑中にくちたる墓もあはれなりけり（乃木少尉の墓にて）

×

おのづから湧きいづるなる水ぎはに晝のかれひを我はとゝのふ

師走を行く

世間に不景氣ッ風―學生に試驗風

閲覽者、定員を遙に突破　大連圖書館賑ふ

(十)

第二學期の試驗が近づいてゐる　そしてまた上級學校への入學試驗が迫つてゐる。中等學校の生徒たちにとつて最も胸をおどらし又しようそうを感ぜしめる時である。こうした嵐のまへのしづけさ、來るべき運命の裁決を前にした準備のすがたを見やうとするならば、まづ大連圖書館を見るがよい。

◇

定員百餘名の大連圖書館のけふこの頃、學校ひけ時の午後三時からはすうと滿員どころか二百名位が入れ代りに詰めかけてゐる。彼等若人の頭には「試驗地獄」が惡魔の如く去來してゐるのだ。可憐な十臺の若者達よ、試驗！試驗！この響の恐ろしさ、

◇

ナゼ彼等はその準備場をこの大連圖書館に選んでゐるのか？

一、スチームの利いた溫かい部屋であること

二、參考書類が自由に見られること

三、家庭の如きざわめきのないこと

四、同志が多數集つて勉強心をそゝること

等々……。

◇

大連圖書館の閲覽室は、これ等中等學校の生徒に占領されつくしてゐる。之に對して一般の閲覽者は肩をせばめて讀書せねばならぬ否「學生のラッシュ、アワー」には入館が出來ないと云ふ始末である、大連圖書館としてもコウした特別の閲覽者には別個な勉强室をつくつて提供したいのだが、しかもおいそれと出來そうもないので困り切つてゐると云ふことである

ところで、一般閲覽者から再び滿鐵當局へお願ひとして――「どうぞ螢火親むべき所ですから學生諸君の爲めの室とわれ〱の室と別個のものにして下さい」と云つた聲をお取次ぎしよう【寫眞は大連圖書館で】

營口東亞煙草で作つた「バット」に不正品

空箱許り二百二十餘個を發見　專賣局創始來の怪事

【大阪十日發電】我が國煙草の賣れ大將ゴールデンバットは一年約八十億本の需要高を示し、專賣局大車輪の製造も追付かぬので營口の東亞煙草製造會社にその約一割製造を委託してゐるが、それは主として阪神方面で消費されてゐる、然るに最近東亞製バットのうちに全然空箱ばかりで中味は一本もないのが二百二十餘個姫路市ほか兵庫縣下數ヶ所で發見されたと云ふ專賣局創始以來の怪事が起つた發見の最初は十月中旬で專賣局神戸出張所では直ちに在庫品約二十五萬二千個につき東亞側と共に取調べ中であつたが九日迄には不正品は一個も出なかつた

東京市電爭議圓滿解決す

筧電氣局長留任を決意し　從業員の復職言明で

【東京十日發電】東京市の市電爭議は筧電氣局長の辭職問題にまで進展し、一方市電從業員十名の復職問題で本日午後三時より再び總罷業に出づる形勢があつたが、丸山總監の從業員側に對する慰撫と各方面の留任勸告に依る筧局長の諒意に依り、さしもの罷業も遂に圓滿解決をつぐるに至つた、即ち筧局長は十日午前十時半堀切市長に一切の蟠まりを棄て留任する旨を述べ、警視總監は從業員十名の復職を引受くる旨を爭議團幹部に言明したので、爭議團も之を諒とし右の旨掲示して圓滿に運轉を繼續することゝなつた

東伏見宮大妃殿下御容體

【東京九日發電】腸チブスに御決定の東伏見宮大妃殿下御容體は、九日正午主治醫雨宮博士拜診の結果午後三時宮內省から左の如く發表あつた

御體溫三十七度九、御脈搏一〇八、御氣先御平靜にあらせらる

トンネル工事にも關係あり又目下關門トンネル設計視察のため門司に滯在中である

年末警戒始まる

きのふから全市に亘つて

押迫る歲末の慌たゞしさを破つて街頭を疾驅するオートバイの一隊―全市に亘る年末警戒は愈々十日より實施せられたが大連署にては午前十一時半より高山署長以下各主任オートバイにて市內を巡視して廻つた【寫眞は高山署長以下のオートバイ隊】

逢坂町遊廓も値下を斷行

いよ〱十五日から　藝酌とも約二割

三業組合が種々口實を設けて花代値下を拒否せんとする態度に出でんとするに當り、逢廓組合では八日總會を開き一足先に約二割前後に亘る値下を決定し來る十五日より實施する事となつた、即ち藝妓玉代は從來夜間十五圓以下、晝間八圓であつたのを十三圓以下及び七圓以下に、酌婦の夜間七圓以下晝間四圓以下を六圓以下及び三圓五十錢以下に改め、なほ藝妓花代從來の一本一圓を九十錢にいづれも値下した

花代値下の三業組合總會

人員不足で流會

花代値下を協議する三業組合總會及び女紅場理事監事選擧は九日正午より女紅場樓上に於いて開催さる筈であつたが、規定人員集らず總に午後三時五十分より女紅場役員を左の如く選擧の結果決定したが、三業組合總會は半數四十人集らぬ爲遂に流會となつた、二三日中に協議會を開き次いで總會にて値下を決定すと、新選女紅場役員左の如し

△理事長　猪寮千代氏(八千久席)　△理事　八千久席、吉田席、喜奴多、花丸、松家、松家、紅廼園家、相生席、△監事　花びし、天狗、笹邊席

外人技師光榮

有難き御沙汰

【東京九日發電】畏き邊りでは過般の萬國會議に來朝したロバートリッチウェー氏に對し我鐵道界に多大の貢獻あるを思召され近く左の叙勳の御沙汰あるやに承はる

叙勳三等授旭日瑞寶章　ロバート、リッチウェー

氏は隧道技術の世界的權威者で我が國鐵道も氏に負ふ處多く、且那

安い品物を家庭に供給

第二回の共同仕入れ　信濃町市場組合で

大連市信濃町市場食料雜貨部金融組合では滿鐵消費組合の最近の飛躍に威壓された結果として如何にして品物を安く需要者に供給すべきかの問題につき時節柄苦心協議の結果、各店の商品々質の選擇統一及び賣値の引下げ統一を計り安くて良い品を供給し一般顧客に充分の滿足を與へる外に

頽勢挽回の

策なき結論に到達したので、最に市役所の承認を得て第一回の試みとして組合商店の十五店舖が連帶保證の下に正隆銀行より一店舖二千圓宛借入れた資金を以て共同仕入れを試みた結果の好成績に鑑み今回更に第二回資金借入れを決議し正隆銀行に交渉的に同行の貸出し內諾を得たので市當局に之が契約承認願を提出したが今回は一店舖二千五百圓宛十五店舖總額三萬七千五百圓で期限は六十日間の短期貸付である上に、市監督の下に連帶保證といふ條件も充分に信用されることて勿論喜んで貸出すこと

銀行側では

になつてゐるらしい、組合では右

拾つた小切手で兩替店から詐取

支那人マンマと失敗

九日午前九時三十分市內千代田町一二兩替商ちょう昌福方に一支那人が東萊銀行大連分行振出額九百二十五圓二十錢の朝鮮銀行小切手を持參し、內五百圓は山東省鑿荒縣張懇鄕方に送金し殘額は現金受取を求めたが、店員が不審を抱き裏書人たる公濟棧に電話にて問合せんとしたところ、件の支人は忽に逃げ出したので折柄來合せたる千代田町派出所員是を追跡し千代田町三十三番地路上に於いて之を捕へたる中末逮捕した、右は原籍河北省灤縣當時市內紀伊町一番地益發號方店員崔樹衞といひ、該小切手は前日午後二時大廣場中國銀行前にて拾得せるもので監督通帳判樣にて自店名印鑑を僞造し捺印の上前記兩替店にて詐取せんとせるものである

電氣仕掛けで「ゴー」「ストップ」

連鎖商店街常盤派出所前に自動信號機を設備

連鎖商店もいよ〱九日より一部の開店を見たが殘り店舖もこれより續々開店することゝなるもので小崗子署ではこれに出入する多數の顧客の交通事故防止策として常盤派出所前に約三尺の高臺を設けその上にて交通整理員が通行人を指揮し、更に同派出所左右電氣遊園、榮町兩側に車道を橫斷する步道を設け、その兩端にこれを指示する「ゴー」「ストップ」を電氣仕掛けで一分毎に自動的に廻轉せしめて人と車を交互に通行せしめ夜間は赤青の電氣を點ずべく目下商店側と交渉中である

姫路高校生同盟休校

學生檢擧事件で

【姫路十日發電】十一月廿六日共產黨事件に關し警官隊多數が姫路高等學校に到り十數名の學生を檢擧したが大部分は放還され目下三名しか留置されてゐないので、同校生徒は警察の輕率なる檢擧並に學校當局のこれに對する態度の冷淡に憤慨し昨日來動搖の兆あつたところ、九日午後三時半校庭に生徒大會を開き

一、學校當局の許可なくして校內寄宿舍から學生を檢擧した當局の無謀な措置を糾彈す

外三項を決議し之を東代理校長に提出した、然るに校長代理がこれを一蹴したので學生は一層憤慨し十日より一部を除く五百餘名學生は一齊に同盟休校の擧に出づることゝなつた

普通學堂開き

かねて新築中であつた南關嶺普通學堂は最近竣工したので、今十日午前十時三十分より同學堂に於て新築落成式を擧行すると

衝突事故

九日午後六時三十分市內東公園町淡路町交叉電車線路に於いて第一系統第十四號電車(運轉手陳田玉(二一)車掌于惠富(二〇))は市外香爐礁三區二十二番地沙六三二號荷馬車夫姜鳳仁(二〇)の車と衝突し、馬車は左前角柱に約三十五圓の損傷を蒙つた人畜に死傷無し

工專軍も遂に敗る

四十七對十の成績で　南開大學との籠球戰

滿洲體育協會主催本社及泰東日報社後援南開大學對南滿工專籠球戰は十二月九日(最終日)午後七時より神明高女屋內コートに於て擧行されたが、工專の健闘も及ばず四十七對十にて南開の勝となり南開は遂に四戰四勝の成績を收めた

南開 47 (29 / 18 ― 6 / 4) 10 工專

得點	反則	工專			南開	得點	反則
2	5	原田	F	熊田	11	3	2
2	0	村上		黑岩	16	3	1
1	0	波村	C	良	18	2	2
2	5	中池		王	2	0	0
0	0	津	G	李	0	1	1
3	3						
6	FG(3)				(20	40	
4	FT					7	
10	P					8	
10						47	

經過　前半六分頃までは工專頑張り四對六で接戰をつづけたが南開の連絡は次第に整ひ、更に後半に至つて劉に球を渡して次第にゴールを增した▲工專が各選手共良く敵をマークし主將山中の負傷にも關らず全力をつくし最後の三分間に五點を收めた健闘は賞されて好い▲南開は實際良いチームであり殊に黃監督の態度は氣持が良かつた

尙南開大學選手は東北大學との試合時間の變更のため豫定を變更して九日二十一時三十分發列車で奉天に出發した

日滿連絡トリ機

十日午後一時三十分周水子着、乘客はヒリップパンチナ夫妻と中能氏の三名

日滿汽船の建久丸坐礁

ボルネオ沖で

【ボルネオ九日發電】大連における日滿汽船會社所屬貨物船建久丸はボルネオ島の北部海上で坐礁したが浸水甚だしく沈沒に瀕した、救助の望み全く絕え乘組員は船體を放棄したがその後乘組員の安否は不明、右の旨をもたらして市內紀伊町廿二番地の同船扱店辰馬商會を訪ふと店員一同驚愕して語る

本當ですか、こちらでは少しも知りません、あの船は日滿汽船のもので乘組員は皆內地に家庭をもつてゐます、船長は神倉健次氏で乘組員數は甲板部十八名機關部廿一名、事務部一名、賄部五名、計四十五名、置籍船の關係でよく大連に來ましたから知合ひも多い事と思ひます、早く詳細を知りたいもんです

無職者大暴れ

市內惠比須町智光院止宿の無職橫山龍馬(三〇)は同宿人と共に十日午前九時ごろ惠比須町支那料理店揚春樓にて飲酒泥醉の上代金三圓五十錢の支拂に窮し店內において立小便をなし暴行を働くので、惠比須町派出所の中澤巡查駈けつけ本署に突き出した

老虎灘のボヤ

十日午前零時三十分、市外老虎灘屯七十七番戶譚學益方裏庭の干草より失火家屋に燃え移つたが消防組の手押ポンプ、附近の住民等消火に努め同一時鎭火した、原因は煙草の吸殼損害二十圓

市場組合の共同仕入で

の金を借り次第直ちに正月家庭の必需品乾物其他の共同仕入の注文を電報で發する筈で、これにつき卸市場組合事務所の岩井氏は語る大手筋の卸問屋では既に本年歲末賣出し用の商品は盡く注文して終つてゐるので、其後に於ける物價値下げに伴ふ苦しい卸し仕向けの惱みに直面してゐるが市場組合のこれからの共同仕入は仕入れ値が安いから從つて顧客に安い小賣値で提供される譯で從來は大資本を擁した大手筋卸問屋に窘められてゐた市場小賣商店が今年は却つて卸問屋の苦惱を涼しい顏で見ながら

氣持ちのよい商ひが出

來るので、無資金の爲めに早手廻しに注文が發せられなかつたことが却つて惠まれる結果となつた次第寧ろ社會的に觀て非常に喜ばしいことです

けふのラヂオ

昭和四年十二月十一日(水曜日)

自午前十一時　相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)

自午後〇時三十分　相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニュース

自午後三時三十分　相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニュース

自午後七時

一、ニュース

二、英語講座(第二十八課)　大連彌生高等女學校　茶谷茂

三、マンドリン獨奏(イ)第一前奏曲カラーチエ作(ロ)セレナータザルコリー作　伊藤十五郎

四、義太夫(お染久松野崎村の段)　太夫鶴澤叶治郎、三味線鶴山武子、同芝部、同宮崎由野、同三村スミ子、同塚本カヨ子

五、ラヂオドラマ(春園と楓)　田代賢二

六、端唄(數種)　唄河出秀勇、三味線上田ハル

七、支那唱(獨木關)　唄師　筱紅、師付　于振泉

八、料理獻立

九、天氣豫報

愛慾の窓 (184)

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

犠牲（一四）

「龍吉、お前ほんたうに知らないの？」

實知子は逼問した。

「知らないんだ！知らないと云つたらほんたうに知らない……」

龍吉は首を振つて、少し腹立たしげな眼付で實知子の顏を見返した。

「さう……がつかりした！わたしはね、あの大切な證書が紛失してなかみが古新聞になつてゐたと聞いた時、ひよつとしたらお前がうまくやつてくれたんぢやないか知らと思つて、それを心頼みにしてゐたんだけれど……」

實知子は絶望的に呟いて、重苦しい嘆息をほーつと洩らした。その横顏を、龍吉の白い鋭い一瞥がチラリと掠める。彼はひよう〳〵と口笛を吹きながら、實知子の前をこそく〳〵と離れた。

判決の下る日を明日に控へて、實知子は辯護士の斡旋で久彦と面會することになつてゐた。彼女の心づもりでは、その面會に際して辯護人は小森英太氏であること及びその遺書のことなども久彦に打明けて、彼を慰め且つ明日の判決が何う下らうと、絶望することなく控訴せよとすゝめ勵ますつもりであつた。といふのは、被告としての久彦が辯護士に洩らすところでは、彼はもうすべて諦めて、控訴などして徒らに世を騒がせ人を煩はすことなどは避け、自分の罪を天命に服するつもりだといふことだつたからである。それといふのも、彼に取つて全く形勢は不利で、どう考へてみたところで、自分の冤罪の明しを立てる目込がないと、諦めてゐたからなのだ。

――まだ諦めるは早い。今に證據の遺書を手に入れてみせる。そして今までの裁判を根柢から覆へして、あの人を青天白日の身にして上げなければならない。

さう實知子は考へてゐたのだつたが、しかし此方の形勢もどうやら絶望的になつてきたやうな氣がする。

思案に暮れながらも、やがて彼女は刑務所に久彦を訪れた。

二時間近くも彼女は火鉢一つない面會人控所で待たされた後、看守に導かれて、面會所の欄の前に佇み、手欄につかまりながら、目の前の小さな窓が明くのを待つてゐた。その手欄の面會人が手を掛ける場所は、脂と手垢で黒ずんでてら〳〵光つてゐた。良人に會ひに來た妻、子に會ひに來た老母、または父に會ひに來た娘などが、目の前の小窓に現れた顏に面しておぼえずおのゝく手を掛けずにはゐられない手欄なのである。

コトリと微かな音を立てゝ、實知子の前に小窓は口を開いた。

「三十二番！面會ッ！」

看守の怒鳴りつけるやうな聲がした。そしてその小さな窓に、久彦の顏が浮び出て來た。青ざめて眼ばかり妙に大きく目立つ顏、伸びるにまかせた髯におほはれてゐる唇。だが、久彦の眼の光はきれいに澄んでゐた。そして髯におほはれてゐる唇が、穩かな微笑で綻びると、白い綺麗な齒が覗いた。

「……お變りありませんか。朝晩めつきり寒くなりましたね」

久彦は、すべてを諦めた人の到達する心境にゐるかのやうであつた。さういふあたりまへの挨拶の言葉も、不自然でなく彼の唇から流れ出るやうに思はれた。

「あなたも……」と、しかし實知子は蚊の鳴くやうな聲で云つて、熱い塊を胸一杯に感じた。危ふく彼女は泣き出してしまひさうであつた。が、彼女は氣を取りなほさなければならなかつた。さうしてゐるうちにも、コツ〳〵と秒時は過ぎていつて、僅かの面會時間が空しく消えてゆきつゝあるのだ。

「……明日、いよ〳〵判決があるんですね。もちろん控訴なさるでせうね？」

實知子は思ひ切つて口早に云つた。

「……控訴ですつて？」

久彦の眼が、實知子の顏を見た。美しい眼眸だつた。

「……控訴しないつもりです」

久彦は平然と答へた。

滿日文藝　滿日柳壇

『島』　長谷川百穴選

鳥覓りの一籠振つて街に出る　旅順　薊水
馬賊から馬賊へ雪の街飛び　同
何時來ても小鳥屋だけはのどかです　大連　晨光
籠の鳥出られぬまゝに唄つてる　同
渡り鳥中の一人が手を擧げる　旅順　三笑
餌を貰ふ雛一齊に口を開け　同
水鳥が朝日掠上げて水うねり　同　樂塞
又來ると決めてか燕巣を作り　金州　紫緑
飛行機をよけて鳶は舞つてゐる　同
島の巣が淋しく殘る疎葉樹　沙河口　水母
口笛に首かしげてる籠の鳥　同
黄昏を南國へ行く雁の列　奉天　登美坊
泰平の夢を家鴨は尻にふり　同
あこがれの空へカナリヤ死に逃げ　同
十姉妹雙のモデルにして飼はれ　大連　青々庵
島の巣をつゝいた樣なモガの髪　同　瑞山
鶏なども飼ふ長江を下る船　旅順　辰雄
御用間小島と絹木褒めて居る　大連　意靜
島目の窩に乞食の髭を變へ

滿日俳壇募集規定

次回課題「年忘」「湯豆腐」「新年雑詠」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切十二月十五日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲送り先、東京市牛込區若松町八二、島田青峰宛